

KalpalatāとAvadānamālāの研究(13) : 23 Pitāputrasamāgama、24 Viśvantara、50 Daśakarmapluti

岡野, 潔
九州大学大学院人文科学研究院 : 教授

<https://hdl.handle.net/2324/7218250>

出版情報 : SOUTH ASIAN CLASSICAL STUDIES. 19, pp.301-441, 2024-07-30. Department of Indology,
Kyushu University
バージョン :
権利関係 :



Kalpalatā と Avadānamālā の研究 (13) — 23 Pitāputrasamāgama、24 Viśvantara、50 Daśakarmapluti —

九州大学 岡野 潔

Avadānakalpalatā 第23章、第24章、第50章の新校訂

第23章 Pitāputrasamāgama の新校訂について

前号の拙稿（岡野 2023）では Kṣemendra 作 Bodhisattvāvadānakalpalatā（略号 Kalpalatā）の第25章～第27章の梵文と蔵文テキストが校訂された。それらの三つの章は、根本有部律の破僧事（Saṃghabhedavastu）に記された釈尊の伝記を源泉資料として、律の仏伝記事を韻文化した内容をもつ。今回、その前にある第23章を梵蔵テキスト校訂の対象としてとりあげるのは、第25章～第27章の仏伝的諸章とこの第23章とが密接な関係にあるからである。すなわち第25章～第27章と第23章は、どれもが梵文の根本有部律破僧事の中にある異なる箇所の仏伝的記述を素材として用いて、その要旨化・韻文化により作られた章であって、それら四つの章は内容と素材の観点から一繋がり（の〈仏伝関連の章〉）と見ることができる。この第23章の先行研究としては de Jong 1996 と岩井 1997 と岩井 2000 がある。特に岩井昌悟博士は東洋大学大学院時代に Kalpalatā の〈仏伝関連の章〉に注目し、梵文・蔵訳の原典批判と和訳を中心にその四つの章を研究されて、博士論文で勝れた研究成果をまとめられた。その未出版の博士論文、岩井 2000 を幸いにも見ることができたことは、私の研究にとって重要で、大変勉強になった。私が1997年8月にマールブルク大学の博士課程を修了して帰国する時、岩井先生は私と入れ替わるようにドイツの同大学に1997年9月から1999年8月まで留学され、私の指導教員であった Michael Hahn 博士から指導を受けられた。岩井 2000 のはしがきによれば、岩井先生のために大学で一つのゼミが開講されて、Kalpalatā 第23章の輪読が行われたとのことである。そのドイツでの成果を今回、岩井 2000 を通して読むことが出来た。

Kalpalatā の蔵訳の作成に使われたデーブン寺の2貝葉写本の発見以来、その写本を使って Kalpalatā の梵文（及び蔵訳）の校定をやり直す必要性が生じた。また私は現在有部律系のいくつかの仏伝に強い関心をもつため、今回の仏伝章の再校訂の仕事はその勉強の一部として取り組むことにしたものであるが、これら四つの仏伝の章に関して、私のこの再校訂の作業の労苦を軽減して下さった岩井博士の23年前の博士論文の御仕事には特に感謝の意を表したい。

この第23章の大きな特徴は韻律にあり、Anuṣṭubh を全く使わず、全100詩節のほとんどが Indravajrā か Upajāti で出来ていて、その例外は第83詩節の Puṣpitāgrā と第100詩節の Mandākrāntā だけである。Kalpalatā という108章から成る作品において Anuṣṭubh 韻律を全く使わない章としては、この第22章以外に、第39章 Kṣāntyavadāna (Das 本第38章) と第59章 Kuṇālāvadāna と第65章 Elaśṅgāvadāna と第101章 Śyāmakāvadāna がある⁽¹⁾。作者にとって、これらの章のソースたる物語には、それを美文学として長い韻律だけで全体をじっくり仕上げてみたいという特別な興が湧いたのであろう。

第24章 Viśvantara の新校訂について

私は本論文に、Das 本の修正を目的とする第24章の新校訂の仕事も追加した。この第24章は仏伝でなく、有名なヴェッサンタラのパーリ・ジャータカに対応する⁽²⁾、根本有部律系のヴィシュヴァンタラ・アヴァダーナの、韻文による要約である。この第24章は、仏伝を内容とする第23章と第25章～第27章の間に挟まったかたちになっている。それらの仏伝の章と、第24章のアヴァダーナは全く無関係かという、そうともいえない。それら五つの章はすべて「根本有部律破僧事をソースとする」という共通点を有している⁽³⁾。ソースである律蔵上のその関係性が見落とされるべきではないので、今回、第23章に続いて第24章も梵蔵テキストの新校訂を行った。

第24章 Viśvantara が仏伝を内容とする四つの章(第23・25・26・27章)の中に挟まっているのは、作者 Kṣemendra の或る時期の執筆事情による必然が働いた結果であろう。その当時の作者の事情として、「カシュミールで入手できる根本有部律系の伝承として特に自分の手元にある破僧事の写本の内容を調べながらアヴァダーナの諸章を創作してゆく」という作業方針があったことが推測される。それらの五つの章を書いた

-
1. また第53章も長い韻律で大部分が作られている章だが、一部で Anuṣṭubh も使っている。
 2. 第24章 Viśvantara のパラレル文献については、Matsumura Hisashi 1980 (pp. lxxxiii-lxxxviii)、辛島静志・中村元 1988 (pp. 308-317)、引田弘道 2012 (pp. 111-112)、八尾史 2013 (p. 369) にある書誌が詳しい。
 3. ここで読者は疑問をもたれるかもしれない、この Kalpalatā 第24章の Viśvantara アヴァダーナは、全く同一の話が根本有部律薬事のほうにも入っているから、それが破僧事をソースとしているとどうして言えるのか、と。しかしその疑問は第24章の第2偈を読むと氷解する。作者 Kṣemendra はその偈において「Kapilavastu でなされた Devadatta に関する法話の中で世尊が次の前世の話をお語りになった」と語る。釈尊の法話として一連の Devadatta 忘恩譚が語られてその中に Viśvantara の話が置かれているのは破僧事の方であって、薬事ではない。それ故、作者が第24章 Viśvantara を作るために利用したソースは破僧事であったことがこの偈からわかる。根本有部律薬事にある Viśvantara 説話の和訳は八尾史 2013, pp. 369-388 にある。

後、Kṣemendra が破僧事の写本をソースに使って連続的にどこまで諸章を書いていったのかを確認してみると、Kṣemendra は第32章 Kalyāṇakālin までずっと連続して「破僧事をソースとして使う」という同一のやり方で創作したらしいことがわかる⁽⁴⁾。それらの章は、素材上の密接な繋がりによって、長い年月にわたり107章に至るまで Kalpalatā の創作活動を続けた作者が或る時期に有した、破僧事に基づく一つの集中的な創作時期に属する諸章と見なしてよいように思う⁽⁵⁾。

第24章の翻訳として、私が知る限り、Kabita Das Gupta 1978 の英訳と引田 2012 の和訳がある。前者の英訳は入手困難で参照できなかった。後者の引田先生の和訳は優れたものである。ただ今回、私は自分が校訂した梵文に基づき、別に訳してみた。各章の和訳は本論文の後ろにまとめている。

第50章 Daśakarmapluti の新校定について

本論文の後半は Kalpalatā 第50章の梵文・蔵訳の再校定にあてられる。Das 本への修正の提案として de Jong 1979 がある。私は岡野 2007 ですでに第50章の梵蔵テキストの校訂を発表しているが、今回は新出のデーブン寺貝葉写本 C1 と C2 が提供する読みが再校定にどれほどの有用性をもつのか、つまり、それら新写本を利用することが、以前なされた校訂にどの程度の改善を与えるのか、その事を自ら確認することを目的の一つとして、第50章に対し再度の校定を行ってみた。

私が C1 と C2 の両デーブン寺写本からの読みを Kalpalatā の梵文校訂に用いたのは、今回が初めてでなく、岡野 2019 での第84章の校訂が初めてであったが、第84章は57詩節から成る短いテキストであったので、A, C1, C2 等の関係を位置づける調査としては物足りなかった。そこで諸写本の関係の考察を深めるため、今回はもっと長めの章である第50章（142詩節から成る）において、その両写本を使って第50章を読み直した。

Kalpalatā の研究においてこれまで研究者は、第42章（Das 本では第41章）以降の章を校訂する場合、ケンブリッジ大学図書館蔵の A 貝葉写本（Add. 1306）に代表されるネパール系の諸梵文写本を利用してきた。私がこれまで校訂テキストを発表してきた第42章以降の諸章は、どれも A を中心にネパール系諸写本を用いて校訂を行ったものであ

4. ここで作者が用いた源泉資料を確認するために、引田弘道・大羽恵美・山崎一穂 2022 にある第27章～第38章の翻訳研究を参照させていただいた。[なおその本での第27章～第38章という章の数字は Somendra の目録と Das 本にある章番号に基づいているが、私自身はむしろデーブン寺貝葉梵文写本や蔵訳の伝承に従い、章番号を一つずつ後にずらして、第27章～第38章を第28章～第39章と表記する立場を取る。]

5. 第23章よりも前にある Kalpalatā の諸章で Kṣemendra が用いた源泉資料については私は未調査であり、今後の研究を待ちたい。

る。しかしそれらの A 系写本を使っても、校訂された Kalpalatā の梵文にはかなりの数の「推測の読み」conjecture が残り、また時には未解決の読みを梵文テキストに残さざるを得ないこともあった。しかし今、ネパール系諸写本に加えて、新出のチベットの C1, C2 両写本をも使うなら、かなり大幅に「推測の読み」の数を減らすことが出来、校訂の精度を一層高めることが可能となる。その目的のほかに、また、デルゲ版やダライ・ラマ 5 世木版印刷版にある蔵字梵文（チベット文字に音写された梵文）の読みと C1, C2 の両写本の読みとの関係を確認したいという別の目的もあって、今回、第50章を再び取り上げ、そのテキストの再校定を新たに C1 C2 の読みを追加して行った。

振り返れば、この第50章は私にとって Michael Hahn 先生から勧められて初めて Kalpalatā の校訂の仕事に取り組んだ章であった。それを発表した論文（岡野 2007）は校訂の成果をどういう形で示すかを悩み試していた時期に書いたものであり、Hahn 先生ご夫妻のチェックのおかげで、梵文・蔵訳の校訂は発表する価値があると思える出来になったとはいえ、最終段階での原稿全体の外見の作りがまずく、『南アジア古典学』2号に出したその拙稿は、雑誌用の頁フォーマットの設定において梵文や蔵訳の字のポイントが大きすぎて、きれいとはいえぬ体裁をもつ。また論文というより教育用の資料を思わせる様な資料の並べ方をしたため、その点が諸先生に不評であった。その少し悔いが残る仕事をやり直す意味もこめて、今回、デーブン寺貝葉を用いながら梵文を読み直して、校定テキストを作り直すことにしたものである。蔵訳の校訂や和訳や蔵字梵文の転写についても、今回再度読み直して、修正を加えた。

第50章の内容は、根本有部律薬事の記事に基づいて⁶⁾、舍利弗と目連の神通競争のエピソードと、釈尊が前世に犯した十の悪業と現世の業果を説いたものである。後者の記述は上座部系・有部系がもつ業報の仏身観を見る上で特に重要であるため、私もかつて3本の論文でその業報の仏身観の問題を扱った⁷⁾。

6. 根本有部律薬事中の該当箇所訳として、(1) 舍利弗と目連の神通競争の話は Hofinger 1954, pp. 177-184 と 八尾史 2013, pp. 456-461 に、(2) 釈尊の前世の悪業の話は Hofinger 1990, pp. 85-128 と 八尾史 2013, pp. 511-530 にそれぞれ仏訳と和訳がある。有部の古い韻文テキスト Anavataptagāthā は Anavatapta 湖で行われた釈尊と主要な仏弟子たちが有した karmaploti（前世の業の今世への連繫）の法会を説くものであり、本来独立したテキストであるが、根本有部律の中に取り込まれて、根本有部律薬事の一部となっている。(2) の話は Bechert 1961, S. 208-247 にその独訳がある。また Degener 1990 が校訂し独訳した Kaṭhināvadāna には根本有部律に由来する伝承として (1) と (2) の両方の話がある。近年ガンダーラ語の Anavataptagāthā の写本が Salomon & Glass 2008 によって研究された。杉本瑞穂 2016 にこれらの研究の概観がある。

7. 岡野 2006, 岡野 2010a, 岡野 2010b.

梵文・蔵訳の校訂テキスト

以下、Kalpalatā の第23章・第24章・第50章の全詩節について、詩節ごとに、まず新校訂の梵文テキストを挙げ、次にデルゲ版 D とダライ・ラマ 5 世版 T という梵蔵バイリンガル版にあるチベット文字で音写された梵文テキストのローマ字転写を挙げ⁽⁸⁾、次に韻律名 (Anuṣṭubh 以外) を挙げ、その下に Kalpalatā の蔵訳の 5 つの版 — 即ち上述の D と T のほか、北京版 Q とナルタン版 N とガンデン版 G — を用いて校定した蔵訳テキストを挙げる。なお校訂に使用した Kalpalatā の梵語写本は、第50章では 4 本 (A, B, C1, C2) であるが、第23章・第24章ではデーブン寺の 1 写本 (C1) のみである。

略号⁽⁹⁾

8. 蔵字梵文をローマ字に転写する作業において、「本来 virāma 記号を付けるべき子音文字が virāma 記号を省いて記されている」と判断できる場合が多くあり（それは偈の pāda の最後の文字で頻繁に起こるが、pāda の途中の語でも時々起こる）、その時私は子音文字から a 音などの母音を削った形でローマ字を記した。例えば、第50章では 6a tasmin, 8b bān, 10b cet, 10d lam, 11d lam, 12b ban, 12b tat, 13b tat, 14c baddhantat, 17c bān, 20d gat, 21a tam, 22d bhut, 23c tat, 31a paścat, 32c bat, 32d cit, 42c yāt, 43 bat など。この問題については岡野 2023, 200頁注7にも記した。

9. 私が本論文で使用した略号は基本的に Straube (2006) に従っている。D はデルゲ (梵蔵併記) ; Q は北京; N はナルタン; G はガンデン (金写) ; T はダライ・ラマ 5 世木版印刷版 (梵蔵併記) など。『中華大蔵經』丹殊爾も利用したが、そこに挙げられた蔵訳諸版の異読の情報に頼らず、出来るだけ元のそれぞれの版を調べ直した。チョーネ版 (梵蔵併記) はデルゲ版からの派生なので今回も見なかった。— 本論文を含めて、私がふだん写本伝承上の本文の状態を表現するため使用している記号は、以下の①～⑱に記すとおりである：① < > は欠落を埋めるため校定者が補った字；② {{ }} は写経生が削除記号などを付して削除した字；③ [...] は写本の読めない字で、点 2 つが 1 字 akṣara にあたる；④ [a] は字が部分的に読める（. の所は不明だが a はほぼ読める）ことを示す；⑤ [k] は明瞭ではないが k として読めることを示す；⑥ k_ は virāma 符号付きの ka 字たることを示す；⑦ °ka は ka 字の前にある語や綴りの記述が校定者によって省略されたことを示す；⑧ ka° は ka 字の後に続く語や綴りが省略されたことを示す；⑨ * はそのアステリシクの印を語頭に付けた語が推測の読みであることを示す；⑩ e.c. は校定者の推測に基づく訂正 (ex coniectura の略)；⑪ corr. は推測とはいえない、容易になしうる校定者の軽度な訂正；⑫ C1(ante corr.) は C1 写本において写経生が書き直す前に書いた古い読み (ante correctionem の略)；⑬ C1(post corr.) は C1 写本において写経生が書き直した後の読み (post correctionem の略)；⑭ C1(marg.) は C1 写本の余白に記された読み；⑮ C1(post corr. marg.) は C1 写本の余白に本文への修正として記された読み；⑯ (metre!) は「韻律に注意」を示す；⑰ ≡ は「イコール (同一) に近い。実質的に同じ」というニュアンスで使っている記号；⑱ (= Das) は「その読みは Das 本でも同じ」を意味する。

A	Skt. Ms. of Kalpalatā, Cambridge Add. 1306
B	Skt. Ms. of Kalpalatā, Cambridge Add. 913
C1	Skt. Ms. of Kalpalatā, Drepung (ZX0675-ZB 38) Cf. Liu Zhen 2019, 34-38.
C2	Skt. Ms. of Kalpalatā, Drepung (ZX0650-ZB 22)
D	Derge Tanjur No. 4155 (Skt. & Tib. bilingual edition of Kalpalatā)
Das	Das & Vidyābhūṣana 1888-1918 (editio princeps of Kalpalatā)
de Jong	emendations by J. W. de Jong 1979, 1996
G	Ganden "Golden" Tanjur No. 3658 (Kalpatatā, Tib. text only)
Gilgit Mss.	Nalinaksha Dutt, ed., <i>Gilgit Manuscripts</i> , 4 vols in 9 parts, 1939-1959
Iwai	emendations by 岩井昌悟 Iwai Shogo 2000
Kalpalatā	<i>Bodhisattvāvadānakalpalatā</i> by Kṣemendra
N	Narthaṅg Tanjur No. 4444 (Kalpatatā, Tib. text only)
SBhV	<i>Samghabhedavastu</i> (Gnoli 1977-1978, Skt. edition)
T	Blockprint, Tohoku No. 7034 (the Fifth Dalai Lama's bilingual edition)
Q	Peking Tanjur No. 5655 (Kalpatatā, Tib. text only)

第23章 『父子相見』 梵蔵テキスト

23 Pitāputrasamāgamāvadāna

[Chp. 23] Das, Vol. I, 599-645 (chp. 22). de Jong 1996, pp. 50-56.

Skt. Ms.: C1 82a2-87a1.

Tib.: D: skyes rabs, Ke 192a2-203a4. Q: mdo, Ge 107a2-112b4. N: mdo, Ge 94a6-99a7.

G: mdo, Ge 127a3-134b5. T: 176b5-186a4.

aho mahārḥā maṇivan mahattvaṃ
bhavyā bhajante guṇagauraveṇa /
vinā *guṇān yad vapuṣāṃ gurutvaṃ
sthūlopalānām iva niṣphalaṃ tat // 23.1 //

1a mahattvaṃ] corr.; mahatvaṃ C1 (= Das); ma ha tvaṃ T.

1c *guṇān] ex coni; guṇā C1; gu ṇā T; guṇaṃ Das.

1d niṣphalaṃ] corr. (= Das); nisphalaṃ C1; nispha laṃ T.

/ a ho ma harhā ma ṇi banma ha tvam
bha byā {T177a} bha jante gu ṇa gau ra be ṇa /
/ bi nā gu ṇā yadba pu ṣāṃ gu ru tvam
sthū lo pa la na mi ba nispha lam tat /

Metre: Upajāti.

/ kye ma legs ldan rin thang che ba'i chen po nyid /
/ nor bu bzhin du yon tan bla ma nyid kyi 'thob /
/ yon tan med par gang zhig lus kyi bla ma nyid /
/ rdo las rags pa bzhin du de ni 'bras bu med /
1c lus kyi] DT; lus kyi GNQ.

śrīmān purā śākyapure narendrah
śuddhodanaḥ śuddhisudhānidhānam /
vairāgyayogāt sugatatvam āptam
smṛtvā sutam sotsukatām avāpa // 23.2 //

/ śrī mām pu rā śākya pu re na renduḥ
śuddho da naḥ śuddhi su dhā ni dhā nam /
/ bai ra gya yo gāt su ga ta tva māpta
smṛ tvā su tam sotsu ka tā ma bā pa /

Metre: Indravajrā.

/ shākya'i grong gi mi yi dbang po sngon /
/ dpal ldan zas gtsang dag pa'i bdud rtsi'i gter /
/ chags bral ldan las bde gshegs nyid thob pa'i /
/ sras ni dran nas 'dod dang bcas par gyur /

so 'cintayat puṇyaguṇādhivāsam
sarasvatīvāśasaroruhaśrī /
manaḥprasādasya vilāsasaudham
drakṣyāmi sūnor vadanaṃ kadāham // 23.3 //

/ bo citta yat pu ṇya gu ṇā dhi pā sam
sa ra sva tī bā sa sa ro ru ha śre /
/ ma naḥ pra sā da sya bi lā sa sau dham
trakṣyā mi su norba da nam ka dā ham /

Metre: Upajāti.

/ de bsams bsod nams yon tan lhag gnas shing /

/ dbyangs can gnas dang mtsho las skyes pa'i dpal /

/ yid ni rab tu dang ba'i rtse dga'i gnas /

/ bu yi bzhin ras gang tshe bdag gis mthong /

3a lhag gnas] DT; lha gnas GNQ.

3b mtsho] DGQT; 'tsho N.

ehīti taddarśanalālasena

ye ye mayā jetavanam visṛṣṭaḥ /

te te tadālokananirnimeṣās

tatraiva tiṣṭhanty amṛtaṁ pibantaḥ // 23.4 //

4c °nirnimeṣās] C1; °nirnimeṣam Das; nirni me ṣa T.

/ e hī ti taddarśa na lā se na

ye ye ma yā je ta ba nam bi sṛṣṭaḥ /

/ te te ta dā lo ke {D192b} na nirni me ṣa

ta trai ba tiṣṭhāṁ tya mṛ taṁ pi bantaḥ /

Metre: Indravajrā.

/ de ni blta bar sred pas 'dir byon zhes /

/ bdag gis gang gang rgyal byed tshal du btang /

/ de de mig mi 'dzums pas de lta zhing /

/ de nyid du ni bdud rtsi 'thung zhing 'dug /

4a blta bar] DT; lta bar GNQ (also possible).

4c lta] GNQ; blta DT (also possible).

sampreṣitas tasya *mayāgamāya

yo 'py ātmatulyaḥ praṇayād udāyī /

sa lekhaḥastastatridivābhirāme

tatraiva lekhatvam ivābhiyātaḥ // 23.5 //

5a *mayāgamāya] ex conī (= Iwai); mayāsamāya C1; ma yā sa mā ya T; mayā sa nāyayau Das.

5d ivābhiyātaḥ] C1; i bā bhi ya taḥ T; irābhiyātaḥ Das.

/ sam pre ṣi tasta sya ma yā sa mā ya

yo pyatma tu lyāḥ pra ṇa yā du dā yī /

/ sa le kha hastastri di ba bhi rā me

ta trai ba le kha tva mi bā bhi ya taḥ /

Metre: Upajāti.

/ gang yang mdza' las bdag mtshungs 'char ka ni /

/ de dgug slad du bdag gis yang dag btang /

/ spring yig lag de lha rnam mngon dga' ba /

/ de nyid du ni lha nyid bzhin du gyur /

saṃdeśavākyam prahitaṃ mayā yat
tad vismṛtaṃ tasya mukhena nūnam /
sarvo hi nāma svahitābhilāṣī

dhatte *parārthe kila śītalatvam // // **arthāntaranyāsaḥ** // 23.6 //

6d *parārthe] ex conī (= Das), inferred from Tib. don la (= Skt. *parārthe); parārtho C1; pa rārtho T.

Note 6b: Tib. de yi kha la [...] ma yin nam = Skt. *tasya *mukhe *na (!). Das reads mukhena.

/ saṃ de śa bākyam pra hi tamma yā yat
tadbi smṛ taṃ ta sya mu khe na nū nam /
/ {T177b} sarbbo hi nā ma sva hi tā bhī lā ṣī
dhatte pa rārtho ki la śī ta la tvam /

Metre: Indravajrā.

/ de yi kha la bdag gis 'phrin gyi tshig /
/ springs pa gang de brjed pa ma yin nam /
/ gang phyir thams cad nges par rang phan 'dod /
/ gzhan gyi don la bsil ba nyid 'dzin lo /

6a bdag gis] GNQ; bdag gi DT || 'phrin] DT; phrin GNQ (also possible).

6b brjed] DT; brjed GNQ.

6d gzhan gyi] DT; gzhan gyis GNQ.

vilokanenaitya niṣiñca tūrṇam
pīyūṣapūreṇa mamāṅgasaṅgam /
niḥsaṅgataiṣā kṣama tāṃ muhūrtaṃ
dayāvidheyāḥ kuru bandhukāryam // 23.7 //

7c niḥsaṅgataiṣā kṣama tāṃ] C1; niḥ saṃ ga tai ṣa kṣa ma tāṃ T; niḥsaṅgato viśramatāṃ Das. — Note: de Jong proposes to read niḥsaṅgataiṣā kṣamatāṃ.

/ bi lo ka ne nai tya ni ṣiñca tūrṇam
pī yū ṣa pū re ṇa ma māṃ ga saṅgam /
/ niḥ saṃ ga tai ṣa kṣa ma tāṃ mū hūrttaṃ
da yā bi dhe ṣaḥ ku ru bandhu kāryam /

Metre: Upajāti.

/ chags med 'di ni yud tsam ngal gso mdzod /
/ rtag tu bdud rtsis khengs pa'i rnam gzigs kyis /
/ myur du bdag gi lus la chags gyur pa /

/ brtse ba'i dbang gis gnyen gyi don 'di mdzod /

7a ngal gso] DT; ngal bso GNQ (also possible).

7c bdag gi] DT; bdag gis GNQ.

ity etad ākarṇya katham sa kuryāt
kṣaṇam vilambam mama darśane 'pi /
taccetasah pallavapeśalasya
na hi svabhāvaḥ praṇayāḥvabhaṅgaḥ // 23.8 //

8a katham] C1; ka tham T; kathām Das.

/ e tye ta dā karṇya ka tham sa kuryāt
kṣa ṇam bi lambam ma ma darśa ne pi /
/ tacce ta sah palla ba pe śa la sya
na hi sva bha baḥ pra ṇa yā bi bham gaḥ /

Metre: Upajāti.

/ ces pa 'di thos bdag dang phrad pa la /
/ skad cig kyang de phyi bshol ji ltar mdzad /
/ de yi thugs ni yal 'dab mnyen pa la /
/ rang bzhin mdza' gcugs rnam rgyan med dam ci /

8d rnam rgyan] DT (= *vibhūṣita); rna rgyan GNQ.

manoratheneti puraḥ prayāte
taddarśanāyeva dharādhināthe /
pravrajyayā vyañjitatatprasādaḥ
samāyayau harṣarasād udāyī // 23.9 //

9b taddarśanāyeva] (= Das) ≡ taddarśa nā ye ba T; taddarśanāyaiva C1; Tib. de blta'i slad bzhin
(= Skt. *taddarśanāyeva).

9c pravrajyayā] corr. (= Das); pra bra jya ya T; pravrajyāyā C1.

/ ma no ra the ne ti pu raḥ pra yā te
taddarśa nā ye ba dha {D193a} rā dhi nā the /
/ pra bra jya ya byañji ta tatpra sa daḥ
sa ma ya yau harṣa ra sa du dā yī /

Metre: Upajāti.

/ yid la re ba 'di yis sa yi bdag /
/ de blta'i slad bzhin mdun du song ba'i tshe /
/ de yi drin gyis rab byung gsal byas pa'i /
/ dga' ba'i ro ldan 'char ka yang dag 'ongs /

9c rab byung] DNQT; rab tu byung G.

dr̥ṣṭvā tam ānanda*vighūryamāṇaṃ
pravrajyayā tatsadr̥śānubhāvam /
utkaṇṭhitaḥ kuṇṭhitadhairyaṇṭtiḥ
saṃmohamūrchāṃ nṛpatiḥ prapade // 23.10 //

10a °*vighūryamāṇaṃ] ex coni (= Iwai); bi pūrṇa mā sa T; °vipūrṇa C1; Tib. rnam par khyab pa (= Skt. *vipūryamāṇa); °vipūrṇamānasam Das. — Note: de Jong proposes to read *vikīryamāṇaṃ.

10c saṃmoha°] T (= Das); samoha° C1.

/ dr̥ṣṭvā ta mā nanda bi pūrṇa mā sa
pra bra jya yā tatsa dṛ śā nu bhā baṃ /
/ utkaṇṭhi taḥ kuṇṭhi ta dhairya ṇṭtiḥ
saṃ mo ha murcchaṃ nṛ pa tiḥ pra pa de /

Metre: Indravajrā.

/ rab tu byung bas de dang mtshungs pa'i mthu /
/ kun dga' rnam par khyab pa de mthong nas /
/ brtan pa'i spyod tshul nyams shing 'dod ldan pas /
/ mi bdag kun tu rmongs shing brgyal bar gyur /

10a byung bas] GNQ; byung ba DT.

10b kun dga'] DT; kun dgas GNQ || khyab pa] DT; 'khyam pa GNQ.

10c brtan] DT; bstan GNQ.

10d rmongs shing] GNQ; rmongs pas DT (also possible).

sa labdhasaṃjñāḥ śīśiraiḥ payobhiḥ
papraccha taṃ kiṃ nu sameṣyatīti /
so 'py abravīd deva dinair bhavantam
sa saṃbhṛtaiḥ sādaram eṣyatīti // 23.11 //

11d sa saṃbhṛtaiḥ] C1, confirmed by Tib. tshogs kyis de (= Skt. *sa saṃbhṛtaiḥ); sa saṃ bhṛ taiḥ T; asaṃbhṛtaiḥ Das. — Note: Iwai proposes to read bhavantam sa *saptabhiḥ.

/ sa labdha saṃ jñāḥ śī śī raiḥ pa (ye D; yo T) bhiḥ
sa praccha taṃ kinu sa me ṣya tī ti /
/ so sya bra bīdde ba di nairbha bantaṃ
sa saṃ bhṛ taiḥ sā da ra me {T178a} ṣya tī ti /

Metre: Upajāti.

/ bsil ba'i chus bran 'du shes rnyed pa des /

/ de la ci slad byon pa min zhes dris /
/ lha gcig khyod can nyin zhag tshogs kyis des /
/ gus bcas 'byon par 'gyur zhes des kyang smras /

11b byon pa] DT; byin pa GNQ. **11c** lha gcig] DT; lha cig GNQ || kyis des] DT; kyis de GNQ.

11d 'byon] DT; byon GNQ.

tataḥ prayāteṣu dineṣu <– ≈>
vyomnā śanair bhikṣugaṇānuyātaḥ /
sahāyayau nākasadāṃ nikāyaiḥ
sarvārthasiddhir bhagavān kumāraḥ // 23.12 //

12ab dineṣu <– ≈> vyomnā] dineṣu vyomnā C1; di ne ṣu byo mna T; dineṣu keṣu vyomnā
Das. — Note: Iwai proposes to read dineṣu *teṣu vyomnā.

12d °siddhir] C1 (post corr.); °siddhar C1 (ante corr.); siddhair T; °siddhair Das.

/ ta taḥ pra yā te ṣu di ne ṣu
byo mna śa nairbhi kṣu ga ṇā nu yā taḥ /
/ sa hā ya yau nā ka sa dāṃ ni kā yaiḥ
sarbbārtha siddhairbha ga bān ku mā raḥ /

Metre: Upajāti.

/ de nas nyin zhag rnamṣ ni rab 'das tshe /
/ gzhon nu don kun grub pa'i bcom ldan 'das /
/ dge slong tshogs kyi rjes 'brang lha rnamṣ kyi /
/ tshogs dang bcas pa mkha' la dal bus byon /

12d bcas pa] DT; bcas pas GNQ.

dyusundarīpāṇisarojamukta-
mandāramālākaliṭaś cakāśe /
*sa svargagaṅgāṣphuṭaphenakūṭa-

*vilāśahāsāṅga ivāmarādriḥ // // **utprekṣā** // 23.13 //

13c *sa svargagaṅgā°] ex conī (= Iwai); svargagaṅgā° C1 (metre!); svarga gaṃ gā T; svargīya-
gaṅgā° Das. **13d** *vilāśahāsāṅga] ex conī (= Das); vilāśāṅga C1; bi lā sāṃ ga T.

/ dyu punda rī pā ṇi sa ro ja mukta
manda ra mā lā ka li ta śca kā śe /
/ svarga gaṃ gā sphu ṭa phe na ku ṭa
bi lā sāṃ ga i bā ma rā triḥ /

Metre: Upajāti.

/ mtho ris mdzes ma'i lag pad kyis gtor ba /
 / manda ra ba'i 'phreng rgyas mdzes pa de /
 / mtho ris gang gā'i dbu ba rab gsal brtsegs /
 / mdzes shing rgod pa'i lha yi ri bo bzhin /

13a mdzes ma'i] DT; mdzes pa'i GNQ.

13b 'phreng] DT; phreng GNQ (also possible).

13c gang gā'i] DT; gam gā'i GQ (also possible); gam gā'i N.

13d rgod pa'i] GNQT; dgod pa'i D (also possible).

saṃghaṭṭabhinnābhrasakhaiḥ skhaladbhiḥ
 saśabdaḥjāmbūnadakiṅkiṅkaiḥ /
 babhur vimānaiḥ kakubhāṃ mukhāni

*bhaktyeva śāstur vihitastavāni // // 2 // 23.14 //

14d *bhaktyeva] ex conī (= Das), inferred from Tib. gus pas [...] bzhin (= Skt. *bhaktyeva);
 bhakte ba T; bhaktyaiva C1.

/ saṃ ghaṭṭa bhinnā bhra sa khaiḥ skha lad bhiḥ
 sa śapda jaṃ bū na da kiṃ ka nī kaiḥ /
 / ba bhurbi mā naiḥ ka ku baṃ mu khā ni
 bhakte ba śāsturbi hi ta stu bā ni /

Metre: Upajāti.

/ sprin gyi grogs rnams dkrigs pas 'byed cing 'khrul /
 / dzambū na da'i dril chung sgra ldan pa'i /
 / gzhal yas khang gis phyogs kyi gdong mdzes pa /
 / gus pas ston pa'i bstod pa bsgrubs pa bzhin /

14a 'khrul] GNQ; 'phrul DT.

14b dzambū] GNQ; dzambu DT (also possible).

14c khang gis] GNQ; khang gi DT || phyogs kyi] DT; phyogs kyis GNQ.

nirantarair antaritārka*tāpaiḥ
 suraiḥ savidyādharaśiddhasaṃghaiḥ /
 paryāptasamsaktasitātapatrair
 vyāptaṃ samāptiṃ gaganam jagāma // 23.15 //

15a °ārka*tāpaiḥ] ex conī (= Iwai), inferred from Tib. nyi ma'i 'od zer (= Skt. *arkatāpa);
 °arkatāraiḥ C1 (= Das); ā ke tā raiḥ T.

15d vyāptaṃ] C1; byā ptaṃ T; vyāptaḥ Das.

/ ni ranta rai ranta ri bā ke tā raiḥ
 su raiḥ sa bi dyā dha ra śiddha saṃ ghaiḥ /

/ paryāpta saṃ sakta si tā ta pa trair
byā ptaṃ sa māptiṃ ga ga naṃ ja gā maḥ /

Metre: Upajāti.

/ bar med nyi ma'i 'od zer sgrib byed pa /
/ rig 'dzin grub pa'i tshogs dang bcas pa'i lha /
/ yongs rdzogs gdugs dkar yang dag chags pa yis /
/ khyab pas nam mkha' yang dag rdzogs par gyur /

15a 'od zer] DT; 'od gzer GNQ (also possible).

15b rig] DT; rigs GNQ.

15c yang dag] DT; gang dag GNQ.

taṃ sarvalokopakṛtiprapannaṃ
sarvākṛtiṃ sarvamayāvabhāsam /
samāpatantaṃ nabhaso 'tha digbhyaḥ
kṣiteś ca sarve dadṛśuḥ kṣaṇena // 23.16 //

/ taṃ sarbba lo ko pa kṛ ti pra pannaṃ
sarbba kṛ tiṃ sarba ma yā ba bhā saṃ /
/ sa mā sa tantaṃ na bha so tha digbhyaḥ
kṣi teśca sarbe da tṛ śuḥ kṣa ṇe na /

Metre: Upajāti.

/ de nas 'jig rten kun la phan rdzogs pa /
/ kun dbyibs kun gyi rang bzhin rnam par snang /
/ legs par byon pa de ni skad cig gis /
/ mkha' dang phyogs dang sa las kun gyis mthong /

16c skad cig] DGNT; skar cig Q.

praharṣarāśiṃ janalocanānāṃ
puṇyapramāṇaṃ sukr̥totsavānāṃ /
lokaś tam ālokanidhiṃ vilokya
samullalāsocchalitādbhutormiḥ // 23.17 //

17d samullalāsocchalitā°] C1 (= de Jong); sa mulla la soccha li tā T; samullalann ucchalitā° Das.

/ {T178b} pra harṣa rā śiṃ ja na lo ca nā nī
pu ṇya pra mā ṇaṃ su kṛ totsā bā nāṃ /
/ lo ka stu mā lo ka ni dhiṃ bi lo kya
sa mulla la soccha li tād bhu tormmiḥ /

Metre: Upajāti.

/ skye bo'i mig gi rab dga' spungs pa dang /
 / dge la dga' ba'i bsod nams tshad gyur pa /
 / snang ba'i gter de mthong nas 'jig rten rnam /
 / shin tu rangs pa'i rba rlabs rmad byung byung /
17d rba] DT; dba' GNQ (also possible) || rlabs] DGQT; rlobs N.

āścarya<*bhūtaṃ> ruciraprabhāvam
 udāyinā sūcitam ākalayya /
 jagadguruṃ bhūmipatiḥ kumāraṃ
 kṛtāñjalis taṃ praṇanāma dūrāt // // **adbhutaḥ** // 23.18 //

18a āścarya<*bhūtaṃ> rucira°] ex conī (= Das), inferred from Tib. ngo mtshar mdzad gyur (= Skt. *āścaryabhūta) mdzes pa'i (= Skt. *rucira); āścaryarucira° C1; ā ścarya ru ci ra T.

/ ā ścarya ru ci {D194a} ra pra bhā ba m-
 u dā yi nā sū ci ta mā ka ma syā ja nat /
 / ja gadgu ruṃ bhū mi pa tiḥ ku mā raṃ
 kṛ tāñja listam pra ṇa nā ma dū rāt /

Metre: Upajāti.

/ ngo mtshar mdzad gyur mdzes pa'imthu ldan pa /
 / 'char kas legs par bshad la rab shes nas /
 / gzhon nu 'gro ba'i bla ma de la ni /
 / sa bdag ring nas thal mo sbyar bas btud /

18a mdzad] DT; mdzod GNQ. **18b** bshad la] DT; bshad pas GNQ (also possible).

18d sbyar bas] GNQ; sbyar nas DT.

athāvatīryāryanānuyātaḥ
 saṃpūjyamānaḥ praṇayena rājñā /
 sphītaprabhābhāsitaḍigvibhāgāṃ
 nyagrodhinīm ratnabhuvam viveśa // 23.19 //

/ a thā ba tīryārya ja nā nu yā taḥ
 saṃ pū jya ma nāḥ pra ṇa ye na rā jñā /
 / sphī ta pra bhā bhā si ta ḍigbi bhā (gām D; gā T)
 nyā gro dhi niṃ ratna bhu baṃ bi be śa /

Metre: Upajāti.

/ de nas babs te 'phags skye'i rjes 'brang bcas /
 / rgyal po gus pas yang dag mchod gyur pa /

/ phyogs cha gzi byin rgyas pas mdzes pa yi /

/ nya gro dha yi rin chen sa gzhir byon /

19b mchod] DT; mchog GNQ.

19c rgyas pas] DT; rgyas par GNQ (also possible) || pa yi] GNQ; pa yis DT.

hemāsanam śāsanasaṃniviṣṭa-

lokatrayaḥ saṃgatapādapīṭham /

sa tatra ratnāṅkuracitrapatram

*bhāsvadvapur merum ivāruroha // // utprekṣā // 23.20 //

20c °patram] ≡ °patram C1 (= Das) ; pa tram T.

20d *bhāsvadvapur] ex conī (= Das), inferred from Tib. 'od ldan lus (= Skt. *bhāsvadvapus);

bhāsvadvapur C1; bhā svanba sur T.

/ he mā sa nam śā sa na sanni biṣṭa

lo ka tra yaḥ saṃ ga ta pā da bī ṭham /

/ sa ta tra ratnām ku ra ci tra pa tram

bhā svanba surme ru mi bā ru ro ha /

Metre: Upajāti.

/ 'jig rten gsum po bka' la legs gnas de /

/ der ni rkang stegs ldan pa'i gser gyi khri /

/ rin chen myu gu bkra ba'i 'dab ldan la /

/ lhun po la ni 'od ldan lus bzhin 'dzegs /

20a gnas de] DT; gnas te GNQ.

20b stegs] DGNQ; stags T.

20c rin chen] DGNQ; rin cen T (also right).

taṃ mānasenduṃ nayanāmṛtaughaṃ

manorathaprārthanayopayātam /

vilokayan nirvṛtinirnimeṣaḥ

kṣaṇam kṣitīśas tridaśatvam āpa // 23.21 //

21a taṃ mā°] corr. ≡ tanmā° C1 (= Das); tanmā T || °senduṃ] C1; sendu T; °sendor Das.

/ tanmā na sendu na ya nā mṛ tau ghaṃ

ma no ra tha prārtha na yo sa yā taṃ /

/ bi lo ka yanni rbṛ ti nirni (e D; me T) ṣaḥ

kṣa ṇam kṣi tī śastri da śa tva mā pa /

Metre: Upajāti.

/ yid kyi zla ba mig gi bdud rtsi'i rgyun /

/ yid la re bas don gnyer 'ongs pa de /
 / dga' bas mig mi 'dzum par bltas pa las /
 / skad cig sa yi dbang pos lha nyid thob /

21b 'ongs pa] DT; longs pa GNQ (also possible).

21c mi 'dzum] GNQT; mi 'dzums D.

sa taṃ jagādāśruniruddhakaṇṭhaḥ
 sotkarṣaḥarṣ*ākulitaḥ kumāram /
 hārāgraratnapratibimbasaṅkṛtaṃ
 praveśayan prītirasād ivāntaḥ // // **utprekṣā** // 23.22 //

22b °*ākulitaḥ] ex coni; °ākulitaṃ C1 (= Das); ā ku li taṃ T.

22c °bimbasaktaṃ] (= Das) ≡ bimba saktam T; °bimba{ {ratna} }saktam C1.

/ pa taṃ ja ga dā śru ni ruddha kaṇṭha
 sotkarṣa harṣā ku li taṃ ku mā raṃ /
 / hā rā gra {T179a} ratna pra ti bimba saktam
 {D194b} pra be śa yan pra ti ra sā di bāntaḥ /

Metre: Upajāti.

/ dga' ba'i ro las nang du zhugs pa bzhin /
 / do shal rin chen mchog la gzugs brnyan chags /
 / gzhon nu khyad 'phags dgyes pa rgyas de la /
 / mgrin pa mchi mas 'gags pa de yis smras /

22b rin chen] DGNQ; rin cen T (also right).

22d mgrin pa] DT; mgrin ni GNQ (also possible).

saṃtoṣaśītā *acalasvabhāvāt
 sarve ramante kuśalasthalīṣu /
 kṛtas tvayāsmākam ayaṃ tu kasmāt
 *saṃtāpakārī virahopadeśaḥ // 23.23 //

23a °śītā *acalasvabhāvāt] ex coni (= Iwai), inferred from Tib. g.yo med (= Skt. *acala) bsil ba'i
 (= Skt. *śīla) rang bzhin las (= Skt. *svabhāvāt); śī tā ca la sva bhā bā ta T; °śītā svabhāvāt C1;
 °śītācalavat svabhāvāt Das.

23d *saṃtāpakārī] ex coni (= Iwai), inferred from Tib. yongs su gdung byed (= Skt. *saṃtā-
 pakārī); sa[tsva]pakārī C1; satsva pa ka rī T; satsūpakārī Das.

/ santo ṣa śī tā ca la sva bhā bā ta
 sarbaṃ ra mante ku śa la stha li ṣu /
 / kṛ tastva yāsmā ka ma yaṃ tu kasmāt
 satsva pa ka rī bi ra ho pa de śaḥ /

Metre: Upajāti.

/ yongs tshim g.yo med bsil ba'i rang bzhin las /

/ thams cad dge ba'i thang la dga' bar byed /

/ yongs su gdung byed 'bral ba'i nyer bstan 'di /

/ bdag cag rnams la khyod kyis ci phyir mdzad /

23a bsil ba'i] DT; bsal ba'i GNQ.

23c 'bral ba'i] GNQ; bral ba'i DT (also possible).

snehāt pramodād guṇagauravāc ca

dhīr dhāvatīyaṃ tvayi me prasahya /

ālīṅganāya sthiraśaṅgamāya

pādapraṇāmāya ca tulyam eva // 23.24 //

24a pramodād] = pra mo dāt T; pramomāt_ C1; pramodāt_ Das.

/ (sne D; sna T) hāt pra mo dāt gu ṇa gau ra bācca

dhīrbhā ba trī yaṃ tva yi me pra sa hya /

/ ā liṃ ga nā ya sthi ra saṃ ga mā ya

pā da pra ṇā mā ya ca tu lya me ba /

Metre: Indravajrā.

/ mdza' dang rab dga' yon tan la gus pas /

/ 'khyud pa dang ni brtan par 'grogs pa dang /

/ zhabs la phyag bgyi'i slad du mnyam nyid du /

/ bdag gi blo 'di 'phral la khyod can rgyug /

24d blo 'di] GNQ; blo ni DT.

yad vastu kiṃ cit tad *idaṃ tvayā me

śrotavyam eva praṇayoparodhāt /

guṇojjhitam vā virasakramaṃ vā

na snehamohasya bhavaty avācyam // // **arthāntaranyāsaḥ** // 23.25 //

25a vastu] corr. (= Das); vāstu C1; bista T (**note:** Iwai proposes to read *vacmi) || cit tad *idaṃ tvayā me] ex conī (= Iwai); cit tad ida tvayā me C1; citta di da tra ya me T; cid gaditaṃ mayā tat Das.

/ yadbista kiṃ citta di da tra ya me

śro ta bya me ba pra ṇa yo pa ro dhāt /

/ gu ṇojjhi taṃ bā bi ra sa kra maṃ dā

na sne ha mo ha sya bha ba tya bā cyam /

Metre: Upajāti.

/ cung zad gang de bdag gis brjod pa 'di /
 / bdag la byams ngor khyod kyis gsan par bya /
 / yon tan spangs pa'am chags bral rim pa ni /
 / mdza' bas rmongs pas brjod bya min pa *med /

25c spangs pa'am] GNQ; spangs pa'i DT.

25d *med] ex conī (= Iwai); nyid DGNQT.

pratyuptaratnapratibimbitārka-
 prauḍhaprabhāprāvaraṇāny amūni /
 tvam hemaharmyāṇi vihāya kasmāt
 vigāhase śūnyavanāntarāṇi // 23.26 //

26a pratyuptaratna°] C1 (= de Jong), confirmed by Tib. spras (= Skt. *pratyupta); pra tyarṇṇa ratna T; pratyarṇaratna° Das.

/ pra tyarṇṇa ratna pra ti bimbi tārka
 pro ḍha pra bhā pra ba ra nā nya mū ni /
 / tvam he ma harmyā ṇi bi hā ya kasmāt
 bi gā hya se śū nya ba nānta rā ṇi /

Metre: Upajāti.

/ nyi ma'i gzugs brnyan ldan pa'i rin chen gyis /
 / legs spras lhag pa'i 'od zer rab rgyas pa /
 / gser gyi khang bzang 'di dag ci yi slad /
 / btang nas khyod ni nags nang stong par 'khyam /

26a gzugs brnyan] DT; gzugs can GNQ || rin chen] DGNQ; rin cen T (also right).

26b lhag pa'i] DT; lag pa'i GNQ.

26d nags nang] GNQ; nags na DT.

kāntākarāvarjitahemakumbha-
 satsaurabhāmbhaḥ*prasarābhiṣiktaḥ /
 ekaḥ katham snāsi vikāsipāṃsu-
 samtaptatoyāsu marusthalīṣu // 23.27 //

27a °kumbha-] corr. (= Das); °kumbhaḥ C1; kuṃ bhaḥ T.

27b °*prasarābhiṣiktaḥ] ex conī (= de Jong); °prasatābhiṣiktaḥ C1; pra sa tā bhi ṣiktaḥ T; °pravarābhiṣiktaḥ Das.

/ kāntā ka rā barji ta he ma kuṃ bhaḥ
 sat {D195a} sau ra bhāṃ bhaḥ pra sa tā bhi ṣiktaḥ /
 / e kaḥ ga tham snā si bi kā si pām {T179b} su
 (yam D; sam T) tapta to yā su ma ru sthi lī ṣu /

Metre: Indravajrā.

/ na chung lag pas gser gyi bum btud cing /
/ dri bzang chu yis mchog tu mngon bkrus pa /
/ mya ngan thang la yongs su tsha ba'i chu /
/ rdul gyi rgyas pas gcig pu ji ltar 'khru /

27c thang la] DT; thang las GNQ.

27d rdul gyi] GNQ; rdul gyis DT.

gaṇḍaskhalatkuṇḍalaratnakānti

kiṃ <*hātum> maṇḍanam eva vetsi /

kasmāḍ akasmāt tava niḥsukhasya

na candanaṃ nandanam induśubhram // 23.28 //

28b kiṃ <*hātum> maṇḍanam] ex coni, inferred from Tib. 'dor bar (= Skt. *hātum) ; kiṃ maṇḍanam C1; kiṃ maṇḍa na m T; kiṃ lambitaṃ maṇḍanam Das.

/ gaṇḍa skha lat kuṇḍa la ratna kānti

kiṃ maṇḍa na me ba botsi /

/ kasmā da kasmāṭta ba niḥ su kha sya

na canda naṃ nanda na mindu śu bhraṃ /

Metre: Upajāti.

/ rin chen mdzes pa'i rna cha 'gram par 'phyang /
/ rgyan rnams 'dor bar byed pa ci zhig *rig /
/ ci slad bde med khyed ni glo bur du /
/ tsan dan zla ltar dkar bas dga' ma yin /

28a rin chen] DGNQ; rin cen T (also right).

28b 'dor bar byed pa] DT; 'dor ba nges par GNQ || *rig] ex coni; rigs DGNQT.

28c khyed] DT; khyod GNQ (also possible) || glo] DGQT; blo N.

28d tsan dan] NQT; tsandan D (also right) || dga' ma] DNQT; dga' bas ma G.

mahāvitāṇe śāyane nṛpārhe

śeṣe na kiṃ śeṣaviśeṣaśubhre /

lakṣmīnavālīṅganabhogayogyā

kathaṃ tanus te sahate kuśayyāṃ // 23.29 //

/ ma hā bi tra ne śa ya ne nṛ pārhe

śe ṣe ṇa kiṃ śe ṣa bi śe ṣa śu bhre /

/ lakṣmī na bā liṃ ga na bho ga yo gya

ka thaṃ ta nuste sa ha te ku śa yyāṃ /

Metre: Upajāti.

/ mi bdag la 'os khri stan bla re che /
/ lhag ltar khyad par dkar la cis mi gzims /
/ dpal mos gsar 'khyud longs spyod 'os gyur pa /
/ khyod kyi lus kyi stan ngan ji ltar bzod /

29b lhag] DT; lha GNQ.

29d lus kyi] DGNQ; lus kyi T.

kāntāsmī torma prati māṃśukārhaṃ
kiṃ cī varasyocitaṃ etad aṅgaṃ /
pāṇau ca līlākamalāspade 'smin
pātraṃ kathaṃ te priyaṃ adya jātāṃ // 23.30 //

30bc etad aṅgaṃ / pāṇau] (= Das) ⇌ e ta daṃ gaṃ // pā ṇau T; etad aṃgaṃ na pāṇau C1.

/ kānta smi tormmi pra ti māṃśu kārhaṃ
kiṃ cī ba ra syo ci ta me ta daṃ gaṃ /
/ pā ṇau ca lī lā ka ma lā sya de smin
pā traṃ ka thaṃ te pri ya ma dya jā taṃ /

Metre: Indravajrā.

/ mdzes 'dzum rlabs *kyi gzugs brnyan gos 'os pa /
/ lus 'di la ni chos gos ji ltar 'os /
/ khyod kyi phyag ni padmo'i rol gnas 'dir /
/ da lta lhung bzed dga' ba ji ltar skye /

30a *kyi] ex coni; DGNQT kyi.

30d da lta] DT; da ltar GNQ (also possible).

ayaṃ vihāras tava kaṇṭhapīṭhaḥ
sotkaṇṭhakāntābhujabandhanārhaḥ /
saṃbhogalakṣmyāḥ kṣapitapramodaḥ
karoty akāṇḍe praṇayāvabhaṅgaṃ // 23.31 //

31c °lakṣmyāḥ kṣapitapramodaḥ] corr.; lakṣmyāḥ kṣa pi ta pra mo daḥ T; °lakṣmyāḥ prakṣapi-
tapramodaḥ C1; °lakṣmīkṣapitapramodaḥ Das.

31d akāṇḍe] C1; a kīṇḍi T; akasmāt Das.

/ a yaṃ bi hā ra sta ba kaṇḍa pī thaḥ
sotkaṇṭha kānta bhu ja bandha nārhaḥ /
/ saṃ bho ga lakṣmyāḥ kṣa pi ta pra mo daḥ
ka ro tya {D195b} kīṇḍi pra ṇa yā ba bhaṃ gaṃ /

Metre: Upajāti.

/ khyod kyi mgrin pa rgyab kyi gnas 'di dag /
 / sred ldan mdzes ma'i lag pas bsdams 'os pa /
 / longs spyod dpal mo'i rab dga' nyams gyur cing /
 / glo bur nyid du mdza' gcugs nyams par byed /

rūpaṃ vilakṣīkṛtapuṣpacāpaṃ
 mattebhakumbhoccakucā vibhūtiḥ /
 rater vilāśopavanaṃ vyaś ca
 kenāsamas *te kalito virāgaḥ // 23.32 //

32a vilakṣīkṛta°] corr. (= Das); vilakṣyīkṛta° C1; bi lakṣmī kṛ te T.

32d *te] ex coni (= Das), confirmed by Tib. khyod kyi (= Skt. *te); tena C1; te na T.

/ rū paṃ bi lakṣmī kṛ te puṣpa cā paṃ
 matte bha kumphocca ku cā bi bhu tiḥ /
 / ra terbi lā so pa ba naṃ ba yaśca
 ke nā sa maste na ka li to bi rā gaḥ /

Metre: Upajāti.

/ me tog gzhu ldan skyengs par byed pa'i gzugs /
 / glang chen myos bum ltar mtho'i nu rgyas 'byor /
 / lang tsho dga' ba'i rtse sa nye ba'i nags /
 / ci slad khyod kyi mi bzad chags bral byas /

32a skyengs] DT; nyams GNQ.

32b glang chen] DGQT; glang po chen N.

32d kyi] DT; kyis GNQ.

śrutveti taṃ śīlanidhir babhāṣe
 śaśāṅkalekhālalitasmitena /
 saṃkrāntanānāṇṛparatnarāgaṃ
 kurvann alakṣyām iva rājalakṣmīm // // 3 // 23.33 //

33d alakṣyām iva] corr. (= de Jong); alakṣām iva C1 (= Das); a lakṣā mi ba T || °kṣmīm] corr.
 (= Das); °kṣmīma C1; kṣmī ma T.

/ śru tve ti taṃ śī la ni dhirba bhā ṣe
 śa {T180a} śāṃ ka le khā la li ta smi te na /
 / saṃ krānta nā nā nṛ pa ratna rā gaṃ
 kurbanna lakṣā mi ba rā ja la kṣmī ma /

Metre: Upajāti.

/ zhes gsan tshul khrims gter gyis bka' stsal te /

/ zla ba'i cha bzhin rol pa'i 'dzum dag gis /
/ mi bdag sna tshogs rin chen 'od 'phros pa'i /
/ rgyal po'i dpal ni mi snang mdzad pa bzhin /

33c rin chen] DGNQ; rin cen T (also right) || 'phros] DGNT; 'phos Q.

33d mdzad] GNQ; 'dzad DT.

rājan jarārogahataiva na syāt
taraṅgalolā yadi jīvavṛttiḥ /
tat kasya na syād anīśaṃ prahaṛṣa-
pīyūṣavarṣāviṣayābhilāṣaḥ // 23.34 //

34a °hataiva] C1; ha te ba T; °hateva Das.

34c °varṣāviṣayā°] C1; barṣā bi ṣa yā T; °varṣī viṣayā° Das.

/ rā (ja na D; jan T) ja rā ro ga ha te ba na syā
tu raṃ ga lo lā ya di jī ba bṛttiḥ /
/ tatka sya na syā da ni śaṃ pra haṛṣa
pī yū ṣa barṣā bi ṣa yā bhi lā ṣaḥ /

Metre: Upajāti.

/ rgyal po chu rgyun ltar g.yo 'tsho ba'i srog /
/ gal te rga dang na bas mi 'joms na /
/ rab dga' bdud rtsi'i char lta'i yul rnams la /
/ rtag tu su zhig mngon par 'dod mi bgyi /

34b rab] DGQT; sha N.

34d bgyi] DT; bgyid GNQ.

śamāmṛtāsvādanasusthirāṇām
apātinī śūnyavanāntabhūmiḥ /
vibhūtilīlāmadavīhvalānām
harmyāṇi paryantanipātanāni // 23.35 //

35b apātinī] C1; a pa ti ni T; apātanam Das || °bhūmiḥ] C1; bhū miḥ T; °bhūmeḥ Das.

/ śa mā mṛ tā svā da na su sthi rā ṇā m-
a pa ti ni śu nya ba nānta bhū miḥ /
/ bi bhū ti lī lā ma da bi hva lā nām
harmya ṇi paryanta ni pā ta nā ni /

Metre: Upajāti.

/ zhi ba'i bdud rtsi nyams myong brtan rnams kyi /
/ nags nang stong pa'i sa gzhi gnod med yin /

/ 'byor pas rgyags shing rtse dga' 'khrugs rnams kyi /

/ ba gam ldan pa mthar ni rnam par ltung /

35a rnams kyi] GNQ; rnams kyi DT.

35c dga'] GNQ; dags DT.

35d ltung] GNQ; lhung DT (also possible).

sakuṅkumaiḥ snānti nṛpāḥ payobhiḥ., sarāgatām yaiḥ satatam prayānti /
saṃtoṣaśīlās tu manahprasādaśuddhāmbudhautā vimalībhavanti // 23.36 //

36c saṃtoṣaśīlās] C1; saṃ to ṣa śī las T; saṃtoṣaśīlas Das.

/ sa ku ma ku maiḥ snānti nṛ pāḥ sa {D196a} yau bhiḥ

sa rā ga taṃ yaiḥ sa ta taṃ pra yānti /

/ saṃ to ṣa śī lastu ma naḥ pra sā da

śuddham bu dhau tā bi ma lī bha banti /

Metre: Upajāti.

/ gang zhig gur gum dang bcas chus bkru pa'i /

/ mi bdag rtag tu chags dang bcas par 'gyur /

/ yid ni rab tu dang ba'i chus bkru pa'i /

/ chog shes ngang tshul dri ma bral bar 'gyur /

36a gur gum] GNQ; gur kum DT (also possible).

36b dang bcas] GNQ; dang ldan DT (also possible) || 'gyur] GNQ; gyur DT.

36c dang] DGNT; ngang Q.

36d 'gyur] DT; gyur GNQ.

śrotram śrutenaiva na kuṇḍalena
dānena pāṇir na tu kaṅkaṇena /
vibhāti kāyaḥ karuṇākulānām
paropakāreṇa na candanena // 23.37 //

Note: This stanza perfectly matches the 72nd stanza of the Nīṭisataka of Bhartṛhari. This borrowing of the stanza was pointed out by Dr. Dragomir Dimitov orally in a lesson of Marburg University. (It is mentioned in Iwai 2000, p. 242.)

/ śro taṃ śru te nai ba na kuṇḍa le na

dā ne na pā ṇirna tu kaṃ ka ṇe na /

/ bi bhā ti kā yaḥ ka ru ṇā ku lā nām

pa ro pa kā re ṇa na canda ne na /

Metre: Upajāti.

/ snying rje rgyas pa rnams kyi lus mdzes pa /

/ gzhan phan gyis yin tsan dan byugs pas min /

/ rna ba thos pas yin gyi rna chas min /

/ lag pa sbyin pas yin gyi gdub bus min /

37b tsan dan] GNQT; tsandan D (also right) || byugs] DT; byug GNQ (also possible).

37c rna chas] DT; rna chus GNQ.

37d gdub bus] DT; gdu bus GNQ (also possible).

etāni mohāhatavallabhāni

saṃsaktamuktāṃśusitasmitāni /

satāṃ na bhogyāni bhavanti bhūbhṛd-

ucchiṣṭaśiṣṭāni vibhūṣaṇāni // 23.38 //

/ e tā ni mo hā ha ta balla bhā ni

saṃ sakta muktāṃ śu si ta smi ta ni /

/ sa taṃ na bho gyā ni bha banti bhū bhṛ

ducchiṣṭa {T180b} śiṣṭā ni bi bhū ṣa ṇā ni /

Metre: Upajāti.

/ sa bdag gis spyad lhag mar gyur pa'i rgyan /

/ mu tig 'od chags dkar ba'i 'dzum dang bcas /

/ rmongs pas dga' ba ma bcom 'di dag ni /

/ dam pa rnams kyi spyad par 'os pa min /

38c rmongs pas] DT; rmongs pa GNQ.

38d kyi] GNQT; kyis D (also possible).

rāgāturaṇāṃ riputāpitānāṃ

nidrā dhanadhyānavatāṃ na nāma /

śayyāsu *susparśavatīṣu rājñāṃ

sarvatra śāntaḥ sukham eva śete // 23.39 //

39c śayyāsu *susparśa°] ex conī (= Das); {{sa}} śayyāsukhasparśa° C1; śa yyā su kha sparśa T.

/ rā gā tu rā ṇaṃ ri pu tā pi tā nāṃ

ni drā dha na dhyā na ba tānna nā ma /

/ śa yyā su kha sparśa ba tī ṣu rā jñāṃ

sarbba tra śāntaḥ su kha me ba śe te /

Metre: Indravajrā.

/ chags pas gzir dang dgra yis gdungs gyur pa /

/ nor gyi bsam gtan ldan pa'i rgyal po la /

/ reg na bde ba'i mal na gnyid yod min /

/ zhi ba rnams ni kun tu bde bar gzims /

39a dgra] DGQT; dag N || gdungs] DT; gdung GNQ (also possible).

39c mal na] GNQ; lam na DT.

nirmokakāntena varāṃśukena
bhujamgavṛttir na tu cīvareṇa /
*pātraṃ pavitrāṇi samāplutāni
pīyūṣamitrāṇy aśanāni sūte // 23.40 //

40c *pātraṃ pavitrāṇi samāplutāni] ex conī (= Das); pā tra pa bi trā ṇi sa mā plu hā ni T; pā-traplutāni pavitrāṇi samāplutāni C1 (metre!).

40d pīyūṣamitrāṇy] C1; pī yū ṣa mai trā ṇy T; pīyūṣamaitrāṇy Das.

/ nirmo ka kānte na ba rāṃ śu ke na
bhu jaṃ ga bṛttirna tu cī ba re ṇa /
/ pā tra pa {D196b} bi trā ṇi sa mā plu hā ni
pī yū ṣa mai trā ṇya śa nā ni sū te /

Metre: Upajāti.

/ lag 'gro'i spyod tshul sbrul shun mdzes pa yi /
/ gos bzang gis yin chos gos dag gis min /
/ lhung bzed kyis ni zas dag gtsang ba dang /
/ yongs rdzogs bdud rtsi'i grogs po nyid du bskyed /

40b yin chos] GNQ; min chos DT || das gis min] GNQ; dag gis yin DT.

chattrāṇi vaktraṃ bhṛśam aprakāśam
mano vilolaṃ vyajanānilaughāḥ /
saṃsaktajāḍyaṃ hṛdayaṃ nṛpāṇām
kurvanti hārā haricandanārdrāḥ // 23.41 //

41a vaktraṃ bhṛśam] corr. (= Das); vaktrabhṛṃśam C1; baktra bhṛ ṣam T.

/ ccha trā ṇi baktra bhṛ (ṣam D; ṣa T) ma pra kā śam
ma (ṇo D; no T) bi lo laṃ bya ja nā ni lo ghāḥ /
/ saṃ sakta jā ḍyaṃ hṛ da yaṃ nṛ pā ṇām
kurbanta hā rā ha ri canda nārdrāḥ /

Metre: Upajāti.

/ gdugs *kyis bzhin ni mchog tu mi gsal zhing /
/ rlung yab rlung gis yid ni rnam par g.yo /
/ ha ri tsan dan gyis brlan do shal gyis /
/ mi bdag snying la bsil ba reg par byed /

41a *kyis] ex conī (= Iwai); kyī DGNQT.

41c tsan dan] GNQT; tsandan D (also good) || brlan] DT; rlan GNQ (also possible).

viyogarogānugatā vibhūtiḥ
kāntāḥ kṣaṇāntā viraso vilāsaḥ /
yasminn apāyaḥ satatānuśāyī
sa kasya bhogaḥ subhagopayogaḥ // 23.42 //

/ bi yo ga ro gā nu ga tā bi bhu tiḥ
kāntāḥ kṣa ṇantā bi ra so bi lā saḥ /
/ yasminna pā yaḥ sa ta tā nu śā yī
sa ka sya bho gaḥ su bha go pa yo gaḥ /

Metre: Upajāti.

/ 'byor pa 'bral ba'i nad kyi rjes su 'gro /
/ rtse dga' ro bral mdzes ma skad cig mtha' /
/ gang gi lus la gnod pa rtag gnas de /
/ su yi longs spyod skal bzang nye bar rigs /

42a 'bral] GNQ; bral DT (also possible).

jādyam sajṛmbhaṃ janayaty ajasraṃ
tanoti tṛṣṇābhramamohamūrcchāḥ /
karoty asahyam sarasatvam eva
bhogopabhogaḥ prasabhābhiyogaḥ // 23.43 //

43d prasabhābhiyogaḥ] C1; pra sa bha pi yo gaḥ T; prasabhaprayogaḥ Das.

/ jā dyam sa jṛm bha ja na ya tya ja sram
ta no ti tṛṣṇā bhra ma mo ha mūrcchaḥ /
/ ka ro tya sa hyam sa ra sa tva me ba
bho go pa bho gaḥ pra sa bha pi yo gaḥ /

Metre: Upajāti.

/ 'phral du zil gnon longs spyod nyer spyod ni /
/ rgyun du glal bcas blun pa nyid bskyed cing /
/ sred 'khrul rmongs dang brgyal ba rgyas pa dang /
/ mi bzad chags dang bcas pa nyid du byed /

yadā sukhaśrīr navacandrālekḥā
prabhātapuṣpāny api yauvanāni /
karmormimālāgrahaṇaṃ śarīraṃ

tadā mamāyaṃ gamito 'nurāgaḥ // 23.44 //

44d gamito] (= Das) ≡ ga mi to T; galito C1. — Note: galito (C1) is also possible.

/ ya dā su kha śrīna ba candra le khā
pra bhā ta puṣpa nya pi yau ba nā ni /
/ {T181a} karmmarmmi mā lā gra ha ṇaṃ śa rī raṃ
ta dā ma mā yaṃ ga mi to nu rā gaḥ /

Metre: Upajāti.

/ gang tshe bde dpal zla tshes ri mo dang /
/ long tsho yang ni snga dro'i me tog ste /
/ lus ni las kyī rlabṣ kyī 'phreng ba 'dzin /
/ de tshe bdag ni rjes su chags dang bral /

44c rlabṣ kyī] GNQ; rlabṣ kyis DT || 'phreng] DT; phreng GNQ (also right).

sacāmarāḥ *sadhvajapuñjapaṭṭāḥ

savājjivālvipakarṇatālāḥ /

svabhāvalolāḥ kila rājalakṣmyāḥ

sarve vilāsāḥ kṣaṇabhaṅgasaṅgāḥ // // **sahoktiḥ** // 23.45 //

45a sacāmarāḥ *sadhva^o] ex conī (= Das): sacāmarāḥ dhvaja^o C1 (metre!); sacā ma rāḥ dhva ja

T || °paṭṭāḥ] corr. (= Das); paṭṭā C1; paṭṭā T.

45c rājalakṣmyāḥ] ≡ rā ja lakṣmyāḥ T (= Das); rājalakṣmyāḥ C1.

/ sacā ma rāḥ dhva ja puṃ ja {D197a} paṭṭā
sa bā ji bā la dvi pa karṇa tā lāḥ /
/ sva bha ba lo laḥ ki la rā ja lakṣmyāḥ
sarbbe bi la sā kṣa ṇa bhaṃ ga saṃ gaḥ /

Metre: Upajāti.

/ rnga yab dang bcas dar dang rgyal mtshan tshogs /
/ rta dang bcas pa'i glang gzhon rna ba'i stabs /
/ rang bzhin gyis g.yo rgyal po'i dpal 'byor gyi /
/ longs spyod thams cad skad cig 'jig pa'i grogs /

45a yab dang bcas] DNQT; om. yab dang bcas G || tshogs] GNQ; thogs DT.

45c 'byor gyi] DT; 'byor gyis GNQ.

ukṭveti tat tat kuśalāya rājñāś

cittaprasādaṃ paramaṃ vidhāya /

sa śāntikallolasudhāpravāhaṃ

kiran dṛśā parṣadam āluloke // 23.46 //

46d parṣadam] C1; pārṣa da m T; pārṣadam Das.

/ kuktve ti tat tat ku śa lā yā rā jñāś-
citta pra sā daṃ pa ra maṃ bi dhāya /
/ sa śānti kallo la su dhā pra bā haṃ
ki ran dṛ śā pārṣa da mā lu lo ke /

Metre: Upajāti.

/ rgyal po'i thugs ni rab dang mchog sgrub cing /
/ dge ba'i slad du de de bka' stsal nas /
/ zhi ba'i rlabs ldan bdud rtsi'i rgyun rgyas shing /
/ de *yis spyan gyis 'khor la rnam par gzigs /

46a sgrub] GNQ; bsgrub DT.

46d de *yis] ex coni (= Iwai); de yi DGNQT.

manīṣiṇāṃ śākyakulodgatānāṃ
saptāyutāni pratipādyā dharmam /
cakre sahasrāṇi ca sapta tatra
saṃprāptaparyāptaviśeṣabhāñji // 22.47 //

/ ma nī ṣi ṇaṃ śākyā ku lodga tā naṃ
saptā yu tā ni pra ti pā dya dharmmaṃ /
/ ca(kri D; kre T) sa ha su ṇi sapta ta tra
saṃ prāpta saryā pta bi śe ṣa bhāṃ ji /

Metre: Upajāti.

/ shākyā'i rigs su 'khrungs pa'i mkhas pa ni /
/ khri phrag bdun gyis chos ni rtogs byas shing /
/ de la stong phrag bdun yang yongs rdzogs kyi /
/ khyad par yang dag 'thob pa'i snod nyid mdzad /

śuklodanādye kuśalopapanne
gaṇe 'tha tattulyasahasrasaṃkhyaiḥ /
droṇodanādyair amṛtodanādyaiś
cittaprasādaḥ sumahān avāptaḥ // // śāntaḥ // 23.48 //

48a śuklodanādye kuśalopapanne] C1; śuklo da nā ye ku śa lo sa bannai T; śuklodanādyaiḥ
kuśalopapannaiḥ Das.

/ śuklo da nā ye ku śa lo sa bannai
ga ṇe tha tattū lya sa ha (spa D; sra T) saṃ khyaiḥ /

/ tro ɲo da nā dyai ra mɤ to da nā dyaiś-

citta pra sa dah su ma hā na baptah /

Metre: Upajāti.

/ de nas de dang grangs mtshungs stong phrag tshogs /

/ zas dkar la sogs rnams kyis dge ba thob /

/ bre bo zas sogs bdud rtsi zas sogs kyis /

/ shin tu che ba'i sems ni dad ba thob /

48a dang] DT; dag GNQ.

48c zas sogs] DT; zas dang GNQ || kyis] DT; kyi GNQ.

kecid yayuḥ śrāvakabodhiyuktīḥ

pratyekabodhau niratās ca kecit /

samyak tathānuttarabodhisaktāḥ

pare babhūvur gaganaprasannāḥ // 23.49 //

49a °yuktīḥ] C1; yukta T; °yukta- Das. — Note: de Jong proposes to read *°yuktāḥ, and Iwai *yuktiṃ.

/ ke cidya yuḥ śrā ba ka bo dhi yukta

pra tye ka bo dhau ni ra tāsca ke cit /

/ {D197b} sa myakta thā nutta ra bo dhi saktāḥ

pa re ba bhū burga ga na pra sannāḥ /

Metre: Upajāti.

/ kha cig nyan thos byang chub ldan par gyur /

/ nyi tshe'i byang chub reg dang la la dag /

/ de bzhin yang dag bla med byang chub zhugs /

/ gzhan ni mkha' bzhin rab tu dang bar gyur /

49b nyi] DT; nye GNQ (also possible).

srotahpariprāptiphalaṃ tato 'nye

sakṛt sakṛdāgāmiphalaṃ tathānye /

anye 'py anāgāmiphalaṃ tadāpur

arhatphalaṃ kleśa*vimuktim anye // 23.50 //

50a °prāptiphalaṃ] C1; prāpta pha laṃ T; prāptaphalaṃ Das.

50b sakṛt sakṛdāgāmi°] C1; sa sa kṛ dā gā mi pha laṃ T; sakṛttathāgāmi° Das.

50d °*vimuktim anye] ex conī (= Das); °vimuktir anye C1; bi mu kti ra nye T.

/ {T181b} śro taḥ pa ri prāpta pha laṃ ta to nyai

sa sa kṛ dā gā mi pha laṃ ta tha nye /

/ a nye sya nā gā mi pha lam ta dā pu r-
arhatpha lam kle śa bi mu kti ra nye /

Metre: Upajāti.

/ de nas gzhan gyis rgyun zhugs 'bras bu thob /
/ de bzhin gzhan gyis lan cig phyir 'ong dang /
/ phyir mi 'ong 'bras de yang gzhan gyis te /
/ nyon mongs rnam grol gzhan gyis dgra bcom thob /

50b lan cig] GNQ; lan gcig DT (also possible).

ekas tu tatrājītapāpaśāpas
tamaḥsamūhopahitapramohaḥ /
māyeyam ity āha hasan janānām
satyasthitim samsadi devadattaḥ // 23.51 //

51a tatrājītapāpa°] C1; ta trā ji ta pā pa T; sdig dmod ma thul (= Skt. *ajītapāpa); tatrārjītapāpa°
Das.

51c māyeyam] ex conī (= Das), inferred from Tib. 'di ni sgyu (= Skt. *māyā *iyam) ; māyeham
C1; mā yo ha m T.

/ e ka stu ta trā ji ta pā pa śa pas-
ta maḥ sa mu ho pa hi ta pra mo haḥ /
/ mā yo ha mi tyā ha ha san ja na (nām D; nā T)
sa tya sthi tim sam sa di de ba dattaḥ /

Metre: Upajāti.

/ 'dun sa der ni lhas byin gcig pu zhig /
/ mun pa'i tshogs kyis gtibs shing rab rmongs pa /
/ sdig dmod ma thul skye bo rnams kyi lugs /
/ bden pa la *dgod 'di ni sgyu zhes smras /

51a 'dun] GNQ; mdun DT (also possible) || sa der] GNQ; sar de DT || lhas byin] GNQ; lha sbyin DT ||
gcig pu] DT; gcig bu GNQ (also possible).

51b rmongs pa] GNQ; rmongs pas DT (also possible).

51d *dgod] ex conī (= Iwai); bkod DGNQ; bkad T || smras] GNQ; smra DT.

nṛpaṃ tu vātsalyanilīnam eva
putrodayāt pratyuta jātadarpaṃ /
maudgalyabhikṣur jinaśāsanena
maharddhibhir vītamadaṃ cakāra // 23.52 //

52b pratyuta jāta°] C1; pra tyu ta jā ta T; pratyupajāta° Das.

/ nṛ paṃ tu bātsa lya ni lī na me ba
pu tro da yāt pra tyu ta jā ta darppaṃ /
/ maudga lya bhi kṣu ji na śā sa ne na
ma hardhi (ghi D; bhi T)rbī ta ma daṃ ca kā ra /

Metre: Upajāti.

/ mi yi bdag kyang mnyes gshin gyis chags shing /
/ sras ni dar las bzlog par dregs skyes pa /
/ rgyal ba'i bka' las dge slong maudgal bus /
/ rdzu 'phrul chen pos rgyags dang bral bar byas /

52b bzlog] GNQ; zlog DT || dregs] GNQ; dogs DT.

52c maudgal] GNQ; mau gal DT (also possible). **52d** bral bar] DT; bral ba GNQ (also possible).

dr̥ṣṭvāpi rājā bhagavatprabhāvaṃ

*nātyadbhutaṃ pauraṣam eva mene /

abhyāsalīnāni janasya nūnaṃ

sotkarṣakṛtyāni na vismayāya // // **arthāntaranyāsaḥ** // 23.53 //

53b *nātyadbhutaṃ] ex conī (= Das), inferred from Tib. shin tu rmad byung (= Skt. *atyadbhuta)

[...] mi (= Skt. *na); na tyadbhu taṃ T; nātyatanbhuta C1.

/ dr̥ṣṭvā (phi D; pi T) rā jā bha ga bat pra bhā pi
na tyadbhu taṃ pau ru ṣa me ba me ne /
a bhyā sa lī nā ni ja na sya nū nāṃ
sotkarṣa kṛ tyā ni na bisma yā ya /

Metre: Indravajrā.

/ bcom ldan mthu ni rgyal pos mthong gyur kyang /
/ shin tu rmad byung skyes bu nyid mi sems /
/ phul byung mdzad pa goms pas reg pa ni /
/ nges par skye bo'i ya mtshan rgyu ma yin /

athāparedyur bhagavān surendra-

sampādite hemamahāvīmāne /

sumeru*sīrṣṇīva *sakāśarucye

simhāsane ratnamaye nyaṣīdat // 23.54 //

54c sumeru*śīrṣṇīva *sakāśarucye] ex conī, inferred from Tib. lhun po'i lcog (= Skt. *sumeru-śīrṣan) ltar (= Skt. *iva) gsal zhing mdzes pa yi (= Skt. *sakāśa-rucya): su me ru śīrṣyi sa ma kā śa ru ceḥ T; om. C1; sumeruśīrṣṇīva samānarucāu Das (metre!).

54d simhāsane] corr. (= Das); sim ha sa ne T; sane C1.

/ a {D198a} tha pa re dyurbha ga bān su rendra

saṃ pa di te he ma ma hā bi mā na /

/ su me ru śīrṣyi sa ma kā śa ru ceḥ

sim ha sa ne ratna ma yai nya śī dat /

Metre: Upajāti.

/ de nas nyi ma gzhan la lha dbang gis /

/ rab bsgrubs gser gyi gzhal yas khang chen du /

/ lhun po'i lcog ltar gsal zhing mdzes pa yi /

/ rin chen seng ge'i khri la bcom ldan *'dug /

54c lcog] DNQT; lcogs G || pa yi] DT; pa yis GNQ.

54d rin chen] DGNQ; rin cen T (also right) || *'dug] ex conī (= Iwai); 'das DGNQT.

brahmendramukhyeṣu tataḥ sureṣu

tatropaviṣṭeṣu pr̥thuprabheṣu /

babhus taduṣṇīṣaśikhāvilāśaiś

candrāṃśumālājaṭilā ivāśāḥ // // utprekṣā // 23.55 //

55a °mukhyeṣu] corr. (= Das); mu khe ṣu T; °mukhaiṣu C1.

/ bra hmendra mu khe ṣu ta taḥ (sru D; su T) re ṣu

ta tro (pe D; pa T) biṣṭe ṣu pr̥ thu pra bhe ṣu /

/ ba bhupta duṣṇi ṣa śī khī bi {T182a} lā saiś-

can(drām D; drām T) śu mā lā ja ṭi lā i bā śāḥ /

Metre: Upajāti.

/ de nas der ni tshangs dang dbang po sogs /

/ 'od zer che ba'i lha rnam nyer gnas tshe /

/ de yi gtsug tor rtse las 'phros pas phyogs /

/ zla 'od 'phreng ba'i ral pa bzhin du mdzes /

55c 'phros pas] GNQ; 'phros pa'i DT.

55d 'phreng] DT; phreng GNQ (also right).

anyonyasaṃghaṭṭavilolahārair

ghanāvātārais tridaśair viśadbhiḥ /

nirantarām tām bhuvam eva rājā

dvāreṣu mārḡān na caturṣu lebhe // 23.56 //

56a °vilolahārair] corr. (= Das); vilobahārair C1; bi lo pa hā rair T.

56c nirantarām] corr. (= Das); nirantām C1; ni rantām T || bhuvam eva] C1; bhu ba me ba T; bhuvam etya Das.

56d mārḡān na] corr. (= Das); mārḡām na C1; mārḡā na T.

/ a nyo nya saṃ ghaṭṭa bi lo pa hā rair-

gha nā ba hā raiḥ tri da (śe D; śai T)rbi śadbhiḥ /

/ ni rantām tām bhu ba me ba rā jā

dvā re ṣu mārḡā na ca turṣu le bhe /

Metre: Upajāti.

/ do shal phan tshun reg cing g.yo ba yis /

/ lha rnam stug por babs shing zhugs pa yis /

/ bar mtshams med pa'i sa der rgyal pos ni /

/ sgo bzhi rnam su lam nyid thob ma gyur /

56c mtshams] DT; 'tshams GNQ.

Note: The text of pāda a is lacking in GNQ.

sabhrūbhramais tatra kuberamukhyair

*nivāryamāṇo 'bhimataḥ praveśaḥ /

vicchāyavakraḥ skhalitābhidhāyī

bhūbhṛt paraṃ niṣpratibho babhūva // 23.57 //

57b *nivāryamāṇo 'bhimataḥ] ex con; nivāryamāṇābhimataḥ C1; ni bārya mā ṇā bhi ma taḥ T; nivāryamāṇābhimata- Das.

/ sa bhru bhra maste tra ku be ra mu khyai r-

ni bārya mā ṇā bhi ma taḥ pra be śaḥ /

/ bi cchā ya bak(tyaḥ D; traḥ T) skha li tā bhi dhā yī

bhū bhṛt pa raṃ niṣpra ti bho ba bhū ba /

Metre: Upajāti.

/ ku be ra sogs smin ma g.yo ldan pas /

/ der ni mngon par 'jug 'dod bzlog gyur pa /

/ bzhin ni mdzes bral brjod pa 'khrul gyur pa'i /

/ sa bdag mchog tu gzi byin med par gyur /

57b bzlog] GNQ; zlog DT (also possible).

praveśītas tair jinaśāsanena

kathaṃcid āsādyā tadagrabhūmim /

śuddhodanas taṃ praṇipatya mūrdhnā
cittaprasādena puro 'sya tasthau // 23.58 //

58b kathamcid] C1; ka dā ci d T; kadācid Das || āsādyā] corr. (= Das); āsādyā C1; ā śa dya T.

/ pra bi śi tastairji na śā sa ne na
ka dā ci dā śa dya ta da gra bhu miṃ /
/ {D198b} śuddho da nastam pra ṇi pa tya mūrdhnā
citta pra sā de na pu re sya tasthau /

Metre: Upajāti.

/ rgyal ba'i bka' yis de dag rnam kyis btang /
/ ji zhig ltar stes de mdun sa gzhi thob /
/ zas gtsang spyi bos de la phyag 'tshal nas /
/ de yi mdun na rab dang sems kyis gnas /

58a rnam kyis] DT; rnam kyī GNQ.

58b ji] DT; ci G (also possible); cu NQ || ltar stes] DT; ltar ste GNQ.

śāstā tato 'smai caturāryasatya-
prabodhikāṃ dharmakathāṃ dideśa /
jñānena yā viṃśatisṛṅgam asya
satkāyadṛgbhūdharam apy abhāṃkṣīt // 23.59 //

59a śāstā tato 'smai] ≡ śāstā tatosmai C1; śāstā ta tasmai T; śāstā tu tasmai Das.

59b °prabodhikāṃ] corr. (= Das); °prabodhakīm C1; pra bo dha kṣiṃ T.

/ śāstā ta tasmai ca tu rā rya sa tya
pra bo dha kṣiṃ dharma ka thāndi de śa /
/ jñā ne na yā biṃ śa ti śṛṃ ga ma sya
satka ya tṛg bhū dha ra ma sya bhāṃ kṣīt /

Metre: Indravajrā.

/ de nas ston pas de la chos kyī gtam /
/ 'phags pa'i bden bzhi rab tu rtogs byed bstan /
/ gang zhig shes pas de yi 'jig tshogs la /
/ lta ba'i ri rtse nyi shu dag kyang bcom /

59c 'jig] DNQT; 'jigs G.

tataḥ sa gatvā kṛtakṛtyajanmā
śuklodanaṃ prāha bhajasva rājyam /
so 'py abravīt taṃ bhagavatpradiṣṭam

tac chāsanam modayitam na rājyam // 23.60 //

60a kṛtakṛtyajanmā] (= Das) ≡ kṛ ta kṛ tya janmā T; kṛtyatakṛtyajanmā C1.

60b prāha] C1 , confirmed by Tib. smras (= Skt. *prāha); pra T; prāpya Das.

60c so 'py abravīt] ≡ so py abravīt C1; sva sya bra bīt T; svasyāvratīt Das.

60d modayitam] C1; mo da yi tam T; modayitum Das.

/ ta taḥ sa ga tvā kṛ ta kṛ tya janmā
śuklo da nam pra bha ja sva rā jyam /
/ sva sya bra bīttam bha ga batpra diṣṭam
dacchā sa nam mo da yi tam na rā jyam /

Metre: Upajāti.

/ de nas skye ba'i bya ba byas pa de /
/ song nas zas dkar la smras rgyal srid *zung /
/ des smras bdag ni bcom ldan gyis gnang ba /
/ bstan pa la dga' rgyal srid la min no /

60b *zung] ex coni; gzung DT (also possible); bzung GNQ (also possible).

60d srid la min] GNQ; srid ma min DT (also possible).

dronodane rājyaparāṇmukhe 'pi
vairāgyayogād amṛtodane ca /
jagrāha śuddhodanasampradiṣṭam
tam rājyalakṣmīm atha bhadrikākhyah // 23.61 //

61d rājyalakṣmīm] C1; rā jya lakṣmī m T; rājalakṣmīm Das || bhadrikākhyah] C1; bha tri kā
khyah T; bhadrakākhyah Das.

/ tro ṇo da (ne D; na T) rā jya pa rā mu khe pi
bai rā gya yo gā da mṛ to da {T182b} na ca /
/ ja grā hā śuddho da na sam pra diṣṭam
tam rā jya lakṣmī ma tha bha tri kā khyah /

Metre: Indravajrā.

/ bre bo zas kyang rgyal srid las phyir phyogs /
/ bdud rtsi zas kyang chags bral ldan gyur tshe /
/ de nas zas gtsang gis gnang rgyal po yi /
/ dpal 'byor de ni bzang ldan zhes pas bzung /

61a srid las] GNQ; srid la DT.

rājārbhahogair atha pūjayitvā

jinam janeśaḥ śucisaṃpraṇītaiḥ /
nyagrodhadhāma pratipādyā cāsmāi
śuddhodanaḥ śuddhamanoratho 'bhūt // 23.62 //

62b jinam] C1; ji nam T; jinaḥ Das.

62d śuddhodanaḥ] C1; śuddho da naḥ T; śuddhodanam Das.

/ rā jārha (bho D; bha T) gai ra tha pū ja yi tvā

ji nam ja ne śaḥ śu ci saṃ pra ṇī taiḥ /

/ nya gro dha dhā ma pra ti pā dya cā syai

śuddho da naḥ śuddha ma no ra tho bhūt /

Metre: Upajāti.

/ de nas rgyal *'os longs spyod gtsang ma rnam /

/ rab phul 'gro ba'i dbang gis rgyal ba mchod /

/ nya gro dha yi gnas ni der rab phul /

/ zas gtsang yid la re ba dag par gyur /

62a rgyal *'os] ex con (= Iwai); rgyal pos DGNT; rgyal bos Q.

62c ni der] GN; ni de DT; ni dar Q.

droṇodanasyāpi sutau yuvānau
rājājñayā prerāṇayā ca mātuh /
ekas tayoh pravrajito 'niruddhaḥ
paro mahān nāma gṛhī babhūva // 23.63 //

63c ekas tayoh] C1; e kasta yaḥ T; ekas tu yaḥ Das.

/ tro ṇo da na syā bi su tau yu bā nau

rā {D199a} jā jñā yā pre ra ṇa yā ca mā tuḥ /

/ e kasta yaḥ pra ji to ni ruddhaḥ

pa ro ma hā nnā ma gṛ hī ba bhu ba /

Metre: Upajāti.

/ de nas bre bo zas kyī bu gzhon gnyis /

/ ma yis bskul bas de las gcig rab byung /

/ rgyal po'i bka' yis bkag pas gzhan ma ni /

/ chen po zhes pa khyim na gnas par gyur /

athābhavac cetasi bhadrikasya
rājño viraktasya vanābhilāṣaḥ /
vivekabhājāṃ praśamapravṛttaṃ

navāpi lakṣmīr na mano ruṇaddhi // // arthāntaranyāsaḥ // 23.64 //

64a bhadrikasya] C1; bha tri ka sya T; bhadrakasya Das.

/ a thā bha bacce ta si bha tri ka sya

rā jño bi rakta sya ba nā bhi lā ṣaḥ /

/ bi be ga bhā jāṃ pra śa ma pra bṛ(tti D; ttiṃ T)

na bā pi lakṣmīrna ma no ru ṇaddhi /

Metre: Upajāti.

/ de nas chags bral rgyal po bzang ldan gyi /

/ yid ni nags tshal mngon par 'dod par gyur /

/ rnam rig ldan *pa'i rab zhir zhugs pa'i yid /

/ gsar pa'i dpal 'byor gyis kyang khegs pa min /

64c ldan *pa'i] ex con; ldan pa GNQ (also possible); ldan pas DT.

tataḥ samāhūya sa devadattaṃ

rājyābhiṣekapratipannacittam /

uvāca me pravrajānasya *kāle

*kramāgate kiṃ bhavatābhidheyam // 23.65 //

65cd *kāle *kramāgate] ex con (= Iwai); kālakramāgataṃ C1; ka la kra mā ga taṃ T; kālaḥ samāgataḥ Das.

/ ta taḥ sa mā hu ya sa de ba datnaṃ

ra jyā bhi ṣe ka pra ti panna cittaṃ /

/ u bā ca me pra bra ja na sya ka la

kra mā ga taṃ kiṃ bha ba tā bi de yaṃ /

Metre: Upajāti.

/ de nas de yis rgyal srid dbang bskur ni /

/ 'thob 'dod sems ldan lhas byin yang dag bos /

/ smras pa bdag ni rab tu 'byung ba'i dus /

/ rim pas 'ongs la khyod ni ci zhig brjod /

65b dag bos] DT; dag 'os GNQ.

65d 'ongs] GNQ; long DT.

taṃ pratyuvācāttavivekadambhaḥ

susaṃvṛtaḥ saṃsadi devadattaḥ /

rājan na rājye 'sti mamābhilāṣaḥ

pravrajyayā tvatsadrṣo bhavāmi // 23.66 //

66c rājan] (= Das) = rā jan T; rājān C1.

Note: In pāda ab of C1 unnecessary many words are written incorrectly, as follows: *taṃ pratyuvācāttavivekadambhaḥ susaṃvṛtaḥ saṃsadi devadattaṃ taṃ pratyuvācāttavivekadambhaḥ susaṃvṛtaḥ saṃsadi devadattaḥ* /

/ taṃ pra tyū bā cātta bi be ka daṃ bhaḥ
su saṃ bṛ taḥ saṃ (sā ri D; sa di T) de ba dattaṃ /
/ rā janna rā jyesti ma mā bhi lā ṣaḥ
pra bra jya yā tvad sa dṛ śo bha bā mi /

Metre: Upajāti.

/ dben pa'i tshul 'chos 'dzin pa'i lhas byin gyis /
/ mdun sar legs bsdams de la slar smras pa /
/ rgyal po bdag la rgyal srid 'dod pa med /
/ rab tu byung bas khyod dang bdag mtshungs 'gyur /

66b slar] DNQT; om. slar G.

66d 'gyur] DT; gyur GNQ.

śrutveti rājā kuṭilasya tasya
mithyāvinītasya *vidagdhavākyam /
udīritaṃ śākyagaṇas tavāyaṃ
saṃkalpasākṣīti hasann uvāca // 23.67 //

67b *vidagdhavākyam] ex conī (= Iwai), inferred from Tib. 'khyog tshig ("crooked words");
vi[da]..vākyam C1; bi darśva bā kyaṃ T; kadhavākyam Das.

67d hasann uvāca] corr. (= Das); hasaṃ tu uvācaḥ C1 (metre!); ha saṃ tu bā caḥ T.

/ śru tve ti rā {T183a} jā ku ṭi lya sya ta sya
mi thyā bi nī ta sya bi darśva bā kyaṃ /
/ u dī ri taṃ śākyā ga ṇasta ba yaṃ
saṃ {D199b} kalpa sa kṣī ti ha saṃ tu bā caḥ /

Metre: Upajāti.

/ zhes pa gya gyu'i dul brdzun ldan pa de'i /
/ 'khyog tshig brjod pa rgyal pos thos gyur nas /
/ shākyā'i tshogs 'di khyod kyi brtag pa yi /
/ dbang du gyur ces 'dzum zhing rab tu smras /

67a zhes pa gya gyu'i dul brdzun] DT; zhes pas gya gyu dul rdzun GNQ (also possible) || pa de'i] GNQ; pa des DT.
67c brtag pa yi] GNQ; brtag pa yis DT.

ath*ānutāpopahataḥ pradadhyau
bhogānurāgād iti devadattaḥ /

mayā kim etad viparītam uktaṃ

bhaje 'tha vā pravrajito 'pi rājyam // 23.68 //

68a ath*ānutāpopahataḥ] ex conī (= Iwai), inferred from Tib. 'gyod pas nye bar gdungs (= Skt. *anutāpopahata); athārthatāpopahataḥ C1; a thārtha tā po ha taḥ T; athārthatāpopahataḥ Das.

68c etad viparītam] C1, confirmed by Tib. phyin ci log 'di (= Skt. *etad *viparītam) ; e tad bi pā ta m T; etad avipātam Das.

68d bhaje 'tha vā] C1; bha je tha bā T; bhajeta vā Das.

/ a thārtha tā po ha taḥ pra da dhyau

bhyo gā nu rā gā di ti de ba dattaḥ /

/ ma yā ki me tad bi pā ta muktaṃ

bha je tha bā pra ji to pi rā jyam /

Metre: Upajāti.

/ de nas lhas sbyin 'gyod pas nye bar gdungs /

/ longs spyod rjes su chags las 'di ltar bsams /

/ ci slad bdag gis phyin ci log 'di brjod /

/ yang na rab byung yang na rgyal srid bsten /

68a lhas byin] GNQ; lhas sbyin D; lha sbin T || 'gyod] GNQ; 'gyed DT.

68b chags las] DGNQ; chags yas T.

rājyam samutsṛjya nijam vrajantaḥ

śākyāḥ kumārāḥ sahabhadrikādyāḥ /

śuddhodanam nirayur āryavṛtta-

prītiṃ puraskṛtya rathair dvipaiś ca // 23.69 //

69b śākyāḥ] C1; śākya T; śākyam Das || sahabhadrikādyāḥ] C1; sa hā bha tri kā dyāḥ D; sahabhadrikādyāḥ Das.

/ rā jyam sa mutsṛ jya ni jam pra jantaḥ

śākya ku mā rāḥ sa hā bha (tri D; ti T) kā dyāḥ /

/ śuddho da nam nirya yu rārya bṛtta

prī tiṃ pu raskṛ tyā ra thai dhvi paśce /

Metre: Indravajrā.

/ bzang ldan sogs bcas shākya gzhon nu rnams /

/ rang gi rgyal srid btang nas bgrod pa yis /

/ 'phags pa'i spyod tshul la dgyes zas gtsang gi /

/ mdun bdar glang po shing rtas nges par byung /

69d shing rtas] DT; shing rta GNQ.

vrajatsu sarveṣv atha *devadatta-
kirīṭasaktam pr̥thupadmarāgam /
jahāra raktāktam ivāmiṣārthī

śyenah prabhāpallavitāmbārāgram // 23.70 //

70a v[ra]jatsu] (= Das) ≡ bra jatsu T; pravrajatsu C1 (metre!) || *devadatta-] ex conī (= Iwai), inferred from Tib. lhas byin gyi GNQ (= Skt. *devadatta-); devadattaḥ C1; de ba dattaḥ T; devadattaḥ Das.

70d °āmbārāgram] ≡ °āmbārāgram C1; āmba rā gram T; °āmbārārkam Das. — Note: here the verb jahāra takes two accusatives.

/ bra jatsu sarbba ṣva tha de ba dattaḥ
ki rī ṭi saktam pr̥ thu padma rā gam /
/ ja hā ra raktākta mi bā mi ṣārthī
śye naḥ pra bhā palla ti tāmba rā gram /

Metre: Upajāti.

/ de nas thams cad 'gro tshe lhas byin gyi /
/ cod pan la chags padma rā ga che /
/ mkha' mchog 'od kyi 'dab gsar ldan byed pa /
/ khrag gis byugs 'dra sha 'dod khra yis khyer /

70a byin gyi] GNQ; byin gyis DT.

70c 'od kyi] GNQ; 'od kyi DT (also possible) || 'dab gsar] DT; 'dab sar GNQ (also possible).

70d byugs 'dra sha 'dod khra] DT; byugs bzhin 'dod ldan khra GNQ.

naimittikair uktam athāśya lakṣma
dṛṣṭvā tad ugraṃ narakaprayāṇam /
cittaṃ sadoṣaṃ kila durnimittaṃ
nimittam anyat punaruktaṃ eva // 23.71 //

71a naimittikair] C1 (= Das); nai mitta kai r T.

71c kila] corr. (= Das); kina C1; ki na T.

/ nai mitta kai rukta ma tha sya lakṣma
dṛṣṭvā ta du gram na ra ka pra yā ṇam /
/ cittaṃ sa do ṣaṃ ki na durni mittaṃ
ni mitta ma nyatpu na rukta me ba /

Metre: Upajāti.

/ de nas mtshan mkhan gyis de'i khrag gi rtags /

/ sems ni skyon bcas mtshan ma ngan gyur pa /
 / drag po'i dmyal bar 'gro ba de mthong nas /
 / mtshan ma gzhan dag slar yang brjod pa nyid /

71b sems ni] DT; sems na NQ; sems can G. **71d** brjod] GNQ; brjed DT.

kokālikhaṇḍotkaṭamoraḱāṇām

*tiṣyādināmnām *ma<da>durmadānām /

samsūcitāny ātyayikāni tatra

tathāvidhāny *eva kulakṣaṇāni // 23.72 //

72b *tiṣyādi°] ex conī (= Iwai); tithyādi° C1 (= Das); ti thyā di T; Tib. *tshes sogs (= Skt. *tithy-
 ādi) || *ma<da>durma°] ex conī (= Das); ma durmma C1; ma durma T.

72c ātyayikāni] C1; ā tya yī kā ni D; atyadhikāni Das.

72d °vidhāny *eva kula°] ex conī (= Iwai); °vidhānyaiva kula° C1; bi dhā nyai ba hu la T; °vid-
 hānair bahula° Das.

/ ko kā li khaṇḍotka ṭa mo ra kā ṇām

ti thyā dī nāmna ma durma dā {D200a} nām /

/ sam sū ci tā nā tya yī kā {T183b} (ni D; na T) tantra

ta thā bi dhā nyai ba hu lakṣa ṇa ni /

Metre: Upajāti.

/ ko ka bung ba nyams drag ma he dang /
 / *tshes sogs ming dang chang gis rab myos pa /
 / der ni rnam pa de lta'i gegs gyur pa /
 / ngan pa'i mtshan nyid rnam ni yang dag bshad /

72a nyams drag] DT; nyam thag GNQ. **72b** *tshes] ex conī (= Iwai); 'tshe DGNQT.

72c gegs] DT; bgegs GNQ (also possible).

bhūpaḥ pramodād atha bhadriko 'pi

tair devadattapramukhaiḥ sahaiva /

pravrajyayā cīvarapātrayogāc

cakāra vairāgyamayīm iva kṣmām // 23.73 //

73a bhūpaḥ pra°] C1; bhū pa pra T; bhūpapra° Das || bhadriko] C1; bha dri ko T; bhadraiko Das.

73d °mayīm iva] corr. (= Das); °mayīviva C1; ma yī bi ba T.

/ bhū pa pra mo dā da tha bha dri ko pi

tairde ba datta pra mu kheḥ sa hai ba /

/ pra bra jya yā cī ba ra pu tra yo gāc-

ca kā ra (be D; bai T) rā gya ma yī bi bakṣyaṃ /

Metre: Upajāti.

/ de nas rab dgas sa bdag bzang ldan yang /
/ lhas byin la sogs de rnams bcas pa nyid /
/ rab byung chos gos lhung bzed ldan gyur pas /
/ sa gzhi chags bral rang bzhin byas pa bzhin /

73a dgas] GNQ; dga'i DT.

rājñas tathā rājakumārakāṇām
utsrṣṭahārāṅgadakuṇḍalānām /
sāsro virāgād avatārya teṣāṃ
keśān upālī kila kalpako 'bhūt // 23.74 //

74c teṣāṃ] (= Das) ⇌ te ṣāṃ T; teṣā C1.

/ rā jñāsta thā rā ja ku mā ra kā ṇa m-
utsrṣṭa hā rāṃ ga da kuṇḍa lā nām /
/ sā sro bi rā gā da ba tārya te ṣāṃ
(ke D; ka T) śā nu pā lī ki la kalpa ko bhut /

Metre: Indravajrā.

/ rgyal po dang ni de bzhin rgyal sras dag /
/ do shal dpung rgyan rna rgyan rab spangs pa /
/ de dag rnams kyi skra lhung nye bar 'khor /
/ 'dreg mkhan chags bral mig chu ldan par gyur /

mūrkhah sa nīco 'pi jinājñayaiva
pravrajyayā pūjyataro babhūva /
cittaprasādasya parasya manye
na kāraṇaṃ paṇḍitatā na jātiḥ // // arthāntaranyāsaḥ // 23.75 //

/ mūrkhah sa nī co bi ji nā jña yai ba
pra bra jya yā pū jya ta ro ba bhū ba /
/ citta pra sā da sya ba ra sya ma (nye D; nya T)
na kā ra ṇaṃ paṇḍi ta tā na jā tiḥ /

Metre: Upajāti.

/ de ni rmongs shing dman yang rgyal ba'i bkas /
/ rab tu byung nas mchod 'os mchog tu gyur /
/ sems ni mchog tu rab tu dang ba'i rgyu /

/ mkhas pa nyid min rigs ldan min nam snyam /

75c sems ni mchog tu rab] DNQT; sems ni mchog tu gyur / sems ni mchog tu rab G.

sāmīcikāyām atha bhadriko 'pi
jñātvā nṛpaḥ parṣadi <*kalpa>kaṃ tam /
nīcasya pādaḥ katham asya vande
mahīpatiḥ sann iti niścalo 'bhūt // 23.76 //

76a bhadriko] C1; bha dra ko T; bhadra Das.

76b parṣadi <*kalpa>kaṃ tam] ex conī (= Iwai); parṣadi kaṃ tam C1; parśa di kaṃ tam T;
parṣadikaṃ tam enam Das. — Note: de Jong proposes to read *parṣadikaṃ tam *eva.

76d niścalo] (= Das) ⇌ niśca lo T; niścayo C1.

/ sā mī ci kā yā ma tha bha dra ko pi
jñā tvā nṛ paḥ parśa di kaṃ tam /
/ nī ca sya pa dau ka tha ma sya bande
ma hi pa tiḥ sanni ti niśca lo bhut /

Metre: Upajāti.

/ de nas phyag la mi bdag bzang ldan gyis /
/ 'dreg mkhan de yang 'khor der 'khod shes nas /
/ sa bdag gyur nas dman pa 'di yi ni /
/ rkang la ji ltar 'dud ces g.yo med gyur /

76c dman pa] DNQT; dman pa yi G.

76d la ji ltar 'dud ces] GNQ; la 'dud ces ji ltar DT.

tam abravīd askhalitābhīmānaṃ
vikalpabhinnaṃ bhagavān vihasya /
pravrajyayā mohamahānubandhī
saṃtyajyate jātīmāyā 'bhīmānaḥ // 23.77 //

/ ta ma {D200b} bra bī da skha li tā bhi mā naṃ
bi kalpa bhinnaṃ bha ga bān bi hā sya /
/ (pa D; pra T) bra jya yā mo hā nu bandhi
saṃ tya jya te jā ti ma yo bi mā naḥ /

Metre: Upajāti.

/ rnam par rtog ldan khengs dang ma bral ba /
/ de la bcom ldan 'dzum zhing bka' stsal pa /
/ rmongs pas cher bsdams rigs las byung ba yi /
/ mngon par khengs pa rab tu byung nas thong /

77c ba yi] GNQ; ba yis DT.

77d thong] GNQ; gtong DT.

śrutveti rājñā saha rājaputraiḥ
kṛte praṇāme pṛthivī cakampe /
na devadattaḥ paruṣābhidhāyī
pādaḥ vavande bhagavadgirāsyā // 23.78 //

78d pādaḥ] C1; pa dau T; padaḥ Das || bhagavadgirāsyā] corr. (= Das); bhagavān girāsyā C1;
bha ga bān gi rā sya T.

/ śru tve ti rā jñā sa ha rā ja pu {T184a} traiḥ
kṛ te pra ṇā me pṛ thi bī ca kampe /
/ na de ba datti pa ru ṣā bhi dhā yī
pa dau ba bande bha ga bān gi rā sya /

Metre: Upajāti.

/ zhes thos rgyal po'i sras bcas rgyal po yis /
/ phyag 'tshal tshe na sa gzhi rab tu g.yos /
/ bcom ldan gsung gis de yi rkang pa la /
/ lhas byin tshig rtsub brjod cing phyag mi byed /

kampāt kṣīter vismitamānasena
pṛṣṭas tato bhikṣugaṇena śāstā /
uvāca rājñā kila kalpakasya
janmāntare 'py asya kṛtaḥ praṇāmaḥ // 23.79 //

79c rājñā] C1; rā jñā T; rājā Das.

79d kṛtaḥ praṇāmaḥ] corr. (= Das); kṛtapraṇāmaḥ] C1; kṛ ta pra ṇā maḥ T.

/ kampāt kṣī terbisma ta mā na se na
pṛṣṭasta to bhikṣu ga ṇe na śāstā /
/ u bā ca rā jñā ki la kalpa ka sya
janmānta re sya sya kṛ ta pra ṇā maḥ /

Metre: Upajāti.

/ de nas sa g.yos ya mtshan yid can gyi /
/ dge slong tshogs kyis dris shing ston pa yis /
/ bka' stsal rgyal pos skye ba gzhan la yang /
/ 'dreg mkhan 'di la nges par phyag 'tshal byas /

79c rgyal pos] GNQ; rgyal po DT.

purā yuvā kāśīpure vilokya
bhadrābhīdhānām gaṇikām daridrah /
sevām vyadhāt sundarakas tadāsyai
rāgo hi sarvavyasanopadeṣṭā // 23.80 //

/ pu ra yu bām kā śi pu re bi lo kya
bha drā bhi dhā nām ga ṇi kam da ri draḥ /
/ se bām bya dhā tā punda ra kasta dā syai
go hi sarba bya sa no pa deṣṭā /

Metre: Upajāti.

/ kā shi'i grong du dbul po gzhon nu yis /
/ smad 'tshong bzang mo zhes pa sngon mthong gyur /
/ mdzes pas de tshe de yi g.yog rnams byas /
/ gang phyir chags pa rgud kun nye bar ston /

80a kā shi'i] DT; ka shi'i GNQ (also possible).

80b sngon] DT; mngon GNQ.

80d chags pa] DT; chags pas GNQ.

tayā viśṣṭaḥ kusumoccayāya
punaḥ punar bhr̥ṅga ivādhikāṛthī /
tatsaṃgamānaṅgamanorathena
śrāntaḥ sa babhrāma vanāntareṣu // 23.81 //

/ ta yā bi ṣṣṭaḥ ku su mocca yā ya
pu naḥ pu narbhr̥ṅga i bā dhi kārthī /
/ tatsaṃ ga mā naṃ ga ma no ra the na
śrāntaḥ {D201a} sa ba bhra ma ba nānta re ṣu /

Metre: Upajāti.

/ de yis btang nas me tog btu ba'i slad /
/ yang yang lhag par don gnyer bung ba bzhin /
/ de dang 'grog pa'i lus med re ba las /
/ nags nang rnams su de yis ngal zhing 'khyams /

81d 'khyams] GNQ; 'khyam DT.

atrāntare śrāntataraḥ kṣitīśaḥ
prāpto vanāntaṃ mṛgayārasena /
taṃ brahmadattaḥ prasamīkṣya gītaṃ
tasyāśṛṇoc channatanur lataḥbhiḥ // 23.82 //

82a atrāntare] (= Das) ≡ a trānta re T; anantare C1.

82d °śṛṇoc] corr. (= Das); śṛṇot_ C1; śṛ ṇota T.

/ a trānta re śrānta ta raḥ kṣi tī śaḥ

prāpto ba nantaṃ mṛ ga yā ra se na /

/ taṃ brahma dattaḥ (bra D; pra T) śa mī kṣa gī taṃ

ta sya śṛ ṇota cchanna ta nurla tā bhīḥ /

Metre: Indravajrā.

/ skabs der rñgon la chags pas rab ngal zhing /

/ nags nang phyin par gyur pa sa yi dbang /

/ lus ni 'khri shing gis bsgribs tshangs byin gyis /

/ de ni rab mthong de yi glu dag thos /

82a rñgon] DT; sñgon GNQ.

82b gyur pa] GNQ; gyur pas DT (also possible).

82c tshangs byin] GNQ; tshangs sbyin DT.

navanavakusumāśayā kim evaṃ

madhukara tāpahato 'si gaccha tūrṇam /

vikasitakamalānanābjinī sā

bhavati hi saṃkucitā divāvasāne // 23.83 //

83c °lānanābjinī] corr. (= Das); lā na nabji nī T; °lānalābjinī C1.

/ na (pa D; va T) na ba ku su mā śa yā ki me baṃ

ma dhu ka ra tā pa ha to si gaccha tūrṇam /

/ bi ka si ka ma lā na nabji nī sa

bha ba ti {T184b} hi saṃ ku ci tā di bā ba sā ne /

Metre: Puṣpitāgrā.

/ me tog gsar pa gsar pa 'dod pas sbrang rtsi byed /

/ ci ste de ltar gdung bas khyod 'joms myur du song /

/ bzhin ras me tog rnam rgyas chu skyes ldan pa de /

/ gang phyir nyin mo'i mjug tu zum par 'gyur yin /

83b khyod] DGNT; byod Q.

83d 'gyur] GNQ; gyur DT.

teneti gītaṃ nṛpatir niśamya

smitacchaṭāghaṭṭitahārakāntiḥ /

uvāca taṃ tīvrakarārkatāpe

ko 'yaṃ sakhe gītarasābhiyogaḥ // 23.84 //

84a teneti] C1; te ne te T; tasyā hi Das || nṛpatir] corr. (= Das); nṛpati C1; nṛ pa ti T.

84b °cchaṭāghaṭṭita°] corr. (= de Jong); °cchaṭāghaṭṭita° C1 (metre!); cclaṭṭa gha ṭi ta T; °prabhāghaṭṭita° Das;

84c °ārkatāpe] C1; ārka tā pe T; °ārkatāpaḥ Das.

/ te ne te gī taṃ nṛ pa ti ni śa mya
smi tacclaṭṭa gha ṭi ta hā ra kāntiḥ /
/ u ba ca taṃ tri bra ka rārka tā pe
ko yaṃ sa khaṃ gī ta rā sa bhi yo gaḥ /

Metre: Upajāti.

/ mi bdaḡ gis ni de yi glu skad thos /
/ 'dzum zer do shal mdzes pa la reg cing /
/ der smras nyi 'od drag pos gdungs nga la /
/ grogs po glu yi nyams dgar sbyor ba ci /

84c der] DT; des GNQ || nga la] DNQT; pa la G. **84d** dgar sbyor ba] GNQ; dga' 'byor pa DT.

so 'py abravīd *bhūmipate na nāma
tapto ravis taptataras tu kāmah /
svakarmaduḥkhāni vahanti loke
na grīṣmadagdhāni marusthalāni // 23.85 //

85a *bhūmipate] ex conī (= Das); bhūpate C1 (metre!); bhū pa te T.

85c vahanti] C1, confirmed by Tib. 'dzin (= Skt. *vahanti); bi hanti T; vihani Das.

/ so sya bra bīt bhū pa te na nā ma
tapto ra bistapta ta rastu kā maḥ /
/ sva karma duḥ khā ni bi hanti lo ke
na grīṣma dagdha ni ma ru stha lā ni /

Metre: Upajāti.

/ des kyang smras pa sa bdaḡ nges par ni /
/ nyi ma mi gdung 'dod pa mchog tu gdung /
/ 'jig rten na ni rang las sdug bsngal 'dzin /
/ so ka'i mya ngam thang ni sreg byed min /

85b nyi ma] DNQT; nyi ma'i G.

ity arthavadvākyaguṇārpaṇena
sa bhūpater vallabhatām avāpa /
saṃvādasamsparsī subhāṣitaṃ hi
keṣaṃ ca satkārapadaṃ na yāti // // arthāntaranyāsaḥ // 23.86 //

86b bhūpater] corr. (= Das); bhūpate C1; bhū pa te T.

86c °saṃsparśi subhā°] C1; saṃ sparśa su bhā T; °saṃsparśasubhā° Das.

/ i tyartha padbā kya gu ṇārba ne na
sa bhū pa te {D201b} balla bha tā ma bā pa /
/ saṃ pā da saṃ sparśa su bhā ṣi taṃ hi
ke ṣāṃ ca satkā ra pa daṃ na yā ti /

Metre: Upajāti.

/ don ldan tshig 'di'i yon tan phul ba yis /
/ de ni sa yi bdag po'i mdza' bor gyur /
/ legs bshad yang dag brjod pas reg pa ni /
/ su zhig dag gi bsnyen bkur gnas mi 'gyur /

86d dag gi] GNQ; dag gis DT.

tenātha rājā vijane *śramārtaḥ
śītopacārair apanītataṭpaḥ /
prītyā tam ādāya tataḥ sahaiva
sa rājadhānīm agamat kṛtajñāḥ // 23.87 //

87a *śramārtaḥ] ex conī (= Iwai); śramātuḥ C1; śra mā tuḥ T; śramāturaḥ Das (metre!).

87d agamat kṛ°] (= Das) ≡ a ga matkṛ T; agamata kṛ° C1.

/ te nā tha rā jā bi ja ni śra mā tuḥ
śī to pa cā rai ra pa nī ta tā paḥ /
/ prī tyā ta mā dā ya ta taḥ sa hai ba
sa rā ja dhā nī ma ga matkṛ ta jñāḥ /

Metre: Upajāti.

/ de nas rgyal po mi med ngal gyur pa /
/ de yi bsil ba'i rim gros gdung ba bral /
/ de nas byas shes de yis dga' bas de /
/ blangs nas lhan cig rgyal po'i pho brang song /

87a rgyal po] DT; rgyal bu GNQ.

tatrāsyā jīvapraḍa ity udātta-
saṃtoṣasaṃpūritacittavṛttiḥ /
rājyārdhadānābhīmukhaḥ sa tasthau
cittānuvṛttasya kim asty adeyam // // 6 // 23.88 //

88a udātta-] C1; u datta T; udanta- Das.

88d kim asty adeyam] ≡ kim asty ade{{vam}}yam C1, confirmed by Tib. sbyin min ci zhig yod (= Skt. *kim *asty *adeyam); ka marya de yam T; kim asya deyam Das.

/ ta trā sya jī ba pra da i tyu datta
santo ṣa sam pū ri ta citta bṛttaḥ /
/ rā jyārdha dā nā bhi mu khaḥ sa ta sthau
citta nu bṛtta sya ka marya de yam /

Metre: Indravajrā.

/ de la 'di yi srog rab byin zhes nas /
/ lhag par tshim pas sems kyi spyod tshul rdzogs /
/ rgyal srid phyed sbyin mngon phyogs de gnas te /
/ sems rjes zhugs la sbyin min ci zhig yod /

88a 'di yi] T; 'di yis DGNQ || byin zhes] DT; byin ces GNQ.

rājy*ārdhadānaprasṛte 'tha tasminn
acintayat sundarakaḥ kṣapāyām /
bhadraṃ vinā rājasukhena kiṃ me
dhanyo hi tatprītisudhābhiṣiktaḥ // 23.89 //

89a rājy*ārdhadāna°] ex coni (= Das), inferred from Tib. rgyal srid phyed sbyin (= Skt. *rājyārdhadāna°); rājyārthadāna° C1; rā jya bha dā na T.

89b kṣapāyām] ≡ kṣapāyām C1, confirmed by Tib. mtshan mo (= Skt. *kṣapā) ; kṛ pā yām T; kṛpāyām Das.

89c rājasukhena] C1; rā ja su khe na T; rājasukhena Das.

/ rā jya bha dā na bra ṣṭe tha tasmin n-
a cinta yadpunda ra kaḥ kṛ pā yām /
/ bha traṃ bi nā rā ja su khe {T185a} na keṃ me
dha nyo hi tat prī ti su dhā bhi ṣiktaḥ /

Metre: Upajāti.

/ de ni rgyal srid phyed sbyin brtson pa'i tshe /
/ mdzes pas mtshan mo bsams pa bdag la ni /
/ bzang mo med na rgyal srid bde bas ci /
/ der mdza'i bdud rtsis dbang bskur skal ldan yin /

89a sbyin] DNQT; sbyin min G.

89b bsams] DGQT; bsam N.

89c bzang mo] DT; bzang po GNQ.

mahyaṃ na rājyād api rocate 'rdham

akhaṇḍitālpāpi hi śobhate śrīḥ /
ekārthayogena sadā vivādī
dvayor hi bhogaiḥ kalir eva mūrtaḥ // 23.90 //

90a rājyād api] C1; rā jyā da bi T; rājyādy api Das.

90c °yogena] C1; yo ge T; °yoge hi Das || vivādī] C1; bi bā dī T; vivādaḥ Das.

/ ma hyaṃ na rā jyā da bi ro ca te rha m-
a khaṇḍi tālpā pi hi śo bha te śrīḥ /
/ e kārtha yo ge sa dā bi bā dī
dva yorhi bho gaiḥ ka li re ba murttaḥ {D202a} //

Metre: Upajāti.

/ rgyal srid las kyang phyed la bdag mi sred /
/ dpal ni chung yang nyams pa med na mdzes /
/ don gcig ldan pas rtag tu 'gal bar brjod /
/ gnyis ka longs spyod rtsod pa gzugs can nyid /

90c gcig] DT; cig GNQ (also possible) || ldan las] GNQ; ldan pas DT (also possible).

90d gnyis ka] DT; gnyi ga GNQ (also possible) || rtsod pa] GNQ; rtsod la DT.

tasmān nṛpaṃ gūḍham ahaṃ nipātya
samastarājyena bhavāmi pūrṇaḥ /
kṣaṇaṃ vicintyety anutāpataptas
tīvraṃ sa niḥśvasya punaḥ pradadhyau // 23.91 //

91a gūḍham] C1; ku ḍham T; kuṇṭham Das.

91d sa niḥśvasya] corr. ≡ sa niḥsvasya C1, confirmed by Tib. shugs btang de yis (= Skt. *niḥś-
vasya *saḥ) ; ma naṃḥ sva sya T; manaḥ svasya Das.

/ tasmād nṛ paṃ ku ḍham ma haṃ ni pā dya
sa mapta rā jye na bha bā mi pūrṇaḥ /
/ kṣa ṇaṃ bi cintya tya nu tā pa taptas-
ti śre ma naṃḥ sva sya pu naḥ pra da dhyau /

Metre: Upajāti.

/ de slad mi bdag gsang nas bkum pa na /
/ rgyal srid mtha' dag gis ni bdag rdzogs 'gyur /
/ zhes pa skad cig rnam bsams 'gyod pas gdungs /
/ drag po'i shugs btang de yis slar bsams pa /

91a de slad] DT; bde slad GNQ || gsang] GNQ; nang DT.

91d btang] DT; gtang GNQ || bsams] DT; bsam GNQ.

kiṃ cintitaṃ nindyataraṃ mayaitat
ko 'yaṃ prakāraḥ khalu tīkṣṇatāyāḥ /
kṛtaghnasaṃkalpakalaṅkālepād
aho nu lajje nijacetaso 'pi // 23.92 //

92a cintitaṃ] corr. (= Das); cittritaṃ C1; cit tri taṃ T || nindyataraṃ] = niṃdyataraṃ C1; niṃ
dya ta raṃ T; nindyaparaṃ Das.

92d lajje] C1; lajja T; lajjā Das.

/ kiṃ cit tri taṃ niṃ dya ta raṃ ma yai tat
ko yaṃ pra kā raḥ kha lu tīkṣṇa tā yāḥ /
/ kṛ ta ghna sa kalpa ka laṃ ka le pā d-
a ho nu lajja ni ja ce ta so pi /

Metre: Upajāti.

/ bdag gis ci bsams mchog tu smad 'os 'di /
/ nges par rno ba'i rab byed 'di lta ci /
/ las ngan rtog pa'i dri mas rab bsgos pa /
/ kye ma rang sems la yang ngo re tsha /

92a gis] DGNQ; gi T.

92c rtog] DT; brtag GNQ.

svasty astu rājyāya namaḥ sukhebhyaḥ
saṃmohamātā kṣamatāṃ ca lakṣmīḥ /
yeṣāṃ anāsvāditacintitānām
evaṃvidhā dhīḥ prathamāḥ svabhāvaḥ // 23.93 //

/ svastyastu rā jyā ya na maḥ su khe bhyaḥ
saṃ mo ha mā tā kṣa ma tāṃ ca lakṣmīḥ /
/ ye ṣā ma nā svā di ta cinti tā nā m-
e baṃ bi dhā dhīḥ pra tha maḥ sva bhā baḥ /

Metre: Indravajrā.

/ rgyal srid shis gyur bde la phyag 'tshal lo /
/ kun rmongs ma gcig dpal 'byor bzod par mdzod /
/ gang dag nyams su ma myong bsam nyid na /
/ dang po'i blo yi rang bzhin 'di lta gyur /

93b ma gcig] DT; ma cig GNQ (also possible).

93d dang po'i] DT; dang po GNQ (also possible).

bhramam *vidhatte vidadhāti mūrcchām
 nipātayaty eva tamas tanoti /
 āghrātamātraiva karoti puṃsām
 aho vināśam viṣavallarī śrīḥ // 23.94 //

94a *vidhatte] ex coni (= Iwai); nidhatte C1; ni dhatte T; vidadhāti Das.

/ ba maṃ ni dhatte bi da dhā tirmūrccā
 ni pā ta ya tye ba ta masta no ti /
 / ā ghrā ta mā trai ba ka ro ti puṃ sā m-
 a ho bi nā śaṃ bi ṣa balla rī śrīḥ /

Metre: Upajāti.

/ kye ma dpal dang dug shing bsname tsaṃ gyis /
 / skyes bu rname ni rnam par nyams par byed /
 / 'khrul pa skyed byed brgyal ba nyid du byed /
 / rnam par ltung byed mun pa rgyas par byed /

94d ltung] GNQ; lhung DT (also possible).

ciraṃ vicintyēti sa jātacittaḥ
 pratyekabodhau vimalaḥ prabhāte /
 abhyarthyamāno 'pi nareśvareṇa
 rājyaṃ na jagrāha nivṛttatṛṣṇaḥ // 23.95 //

95b pratyekabodhau] C1; pra tye ka bo dhi T; pratyekabodhir Das.

/ ci raṃ bi cintye {T185b} ti sa jā ta cittaḥ
 pra tye ka bo dhi bi ma laḥ pra bhā te /
 / a {D202b} bhyartha mā no pi na re śvo re ṇa
 rā jyaṃ na grā ha ni bṛtta tṛṣṇaḥ /

Metre: Upajāti.

/ yun ring 'di bsams rang nyid byang chub la /
 / chags bral de *yis sems skyes snga dro ni /
 / mi yi dbang pos mngon par gsol btab kyang /
 / sred pa dang bral rgyal srid bzung ma gyur /

95b de *yis] ex coni; de yi GDNQT.

95c dbang pos] DT; bdag pos GNQ (also possible).

pratyekabuddhatvam avāptam enaṃ
 kālena dṛṣṭvā nrpatir maharddhim /
 tatpādapadma*cyutamaulimālyāś

cittaprasādocitam ity avocat // 23.96 //

96b maharddhiṃ] ≡ maharddhiṃ C1; ma hardhi T; maharddhiḥ Das.

96c °*cyuta°] ex conī (= Das); cyuti° C1; cyu ti T.

/ pra tye ka buddha tva ma bāpta me naṃ

kā le na dṛṣṭā nṛ pa tirma hardhi /

/ tatpā da padma cyu ti mau li mā lyaś-

citta pra sā do ci ta mi tya bo cat /

Metre: Indravajrā.

/ dus kyis rang sangs rgyas nyid thob pa de /

/ rdzu 'phrul che ldan mi bdag gis mthong nas /

/ mgo 'phreng de yi zhabs pad la 'phos pas /

/ sems ni dang bar 'os pa 'di dag smras /

96c 'phreng] DT; phreng GNQ (also right).

96d pa 'di] GNQ; pa de DT.

sa ko 'pi satkarma*vipākajanmā

vandyo vivekaḥ praśamābhiṣekaḥ /

yasya prabhāvād viratasprhāṇaṃ

*tyājyaiva ratnākaramekhalā bhūḥ // 23.97 //

97a °*vipākajanmā] (= Das) ≡ bi pā ka janmā T; °vipājanmā C1.

97d *tyājyaiva] ex conī; tyājyeva C1 (= Das); tya jye ba T.

/ sa ko pi satkarmma bi pā ka janmā

banpyo bi be kaḥ pra śa mā bhi ṣe kaḥ /

/ ya sya pra bhā bādbi ra ta spri ha ṇaṃ

tya (je D; jye T) ba ratnā ka ra me kha lā bhūḥ /

Metre: Upajāti.

/ gang yang dam pa'i las kyi rnam smin skyes /

/ rab zhi'i dbang bskur dben de phyag byar 'os /

/ gang gi mthu las chags pa bral rnam kyis /

/ chu gter ska rags ldan *sa gtang bar 'os /

97b rab zhi'i] DT; rab zhis GNQ (also possible).

97d ska rags] GNQ; ske rags DT (also possible) || ldan *sa] ex conī (= Iwai); ldan pa GDNQT || gtang]

GNQ; btang DT.

śrutveti rājñā kathitaṃ tadartha-

jātaṃ tadabhyarthanayā vidhārya /

tatkalpakah śāntipadam prapade

*svairāntaraṅgaḥ kila gaṅgapālaḥ // 23.98 //

98d *svairāntaraṅgaḥ] ex coni; svaivāntaragaḥ C1; se bānta raṁ gaḥ T; sevāntaraṅgaḥ Das. —

Note: de Jong proposes to read *saivāntaraṅgaḥ, and Iwai *sa *eva *nīcaḥ.

/ śru tve ti rā jñā ka thi taṁ ta dartha

jā taṁ ta da bhyartha ma yā bi bhā ya /

/ tatkalpa kaḥ śānti pa daṁ pra pe de

se bānta raṁ gaḥ ki la gaṁ gā pā laḥ /

Metre: Upajāti.

/ zhes pa de don gyis bskyed rgyal pos brjod /

/ thos nas de *mngon don du gnyer nas bzung /

/ 'dreg mkhan de ni zhi ba'i gnas thob nas /

/ de nyid dman pa gang ga skyong ba lo /

98a don gyis] GNQ; don phyis DT.

98b *mngon don] ex coni (= Iwai); don don GDNQT.

98d dman] DT; sman GNQ || gang ga] GQ; gang gi N; gang gā DT (also possible) || ba lo] GNQ; ba po DT.

prāptaṁ tam apy uttamakarmayogāt

pravrajyayā sajjanapūjyabhāvam /

rājā vavande praṇataḥ pṛthivyāḥ

kampas tadābhūd api ṣaḍvikāraḥ // 23.99 //

/ prāptaṁ ta ma pyutta ma karmma yo (gā ta D; gāt T)

pra bra jya yā sajjā na pū jya bhā baṁ /

/ rā jā ba bande pra ṇa taḥ pṛ the byaḥ

kampasta dā bhū da pi ṣaṭ bi kā raḥ /

Metre: Indravajrā.

/ mchog gi las kyī sbyor bas rab byung las /

/ dam pa'i dngos po mchod 'os thob de la'ang /

/ rgyal pos rab btud phyag 'tshal de yi tshe /

/ rnam 'gyur drug ldan sa yang g.yos par gyur /

99b de] DT; om. de GNQ.

so 'yaṁ rājā vihitavinatir bhadriko brahmadatto

*yaś copālī sa kila kuśalī kalpako gaṅgapālaḥ /

ity āścāryaṁ bhagavaduditaṁ bhikṣavas te *nīśamya

svacchaṃ cittam sukr̥taśaraṇe menire hetum eva // 23.100 //

100a bhadriko] C1; bha dṛ ko T; bhadra ko Das.

100b *yaś copālī] ex conī (= Iwai), inferred from Tib. gang yang nye bar 'khor (= Skt. *yaś *copālī); paśyopālī C1; pa śyo pā lī T; paśyopālī Das. — Note: de Jong proposes to read *yo 'py *upālī (but metrically impossible).

100c te *niśamya] ex conī (= Das), inferred from Tib. de dag rnam kyis thos (= Skt. *te *niśamya); te śamya C1; te śa mya T.

/ so yaṃ rā jā bi hi ta bi na ta rbha {D203a} dṛ ko brahma datto

pa śyo pā lī sa ki la ku śa lī kalpa ko gaṃ gā {T186a} pā laḥ /

/ i tyāścāryaṃ bha ga ba du di taṃ bhikṣa baste śa mya

sva cchaṃ cittam su kṛ ta śa ra ṇe me ni re he tu me ba /

Metre: Mandākrāntā.

/ rgyal po rnam 'dud bsgrubs pa de ni bzang *ldan dag dang tshangs pas byin /

/ gang yang nye bar 'khor de dge ldan 'dreg mkhan gang ga skyong ba *lo /

/ zhes pa'i ngo mtshar bcom ldan gyis gsungs dge slong de dag rnam kyis thos /

/ sems ni rab dang kho na legs pa'i lam la rgyu nyid yin par sems /

100a rnam] GNQ; rnam DT || bsgrubs] DT; bsgrub GNQ || *ldan] ex conī (= Iwai); sbyin DT; byin GNQ.

100b nye bar] DT; nye ba GNQ || gang ga] corr. (cf. 98d); gang gā DT (also possible); gaṃ gā G; gam gā NQ || *lo] ex conī (= Iwai); po DT; la GNQ.

iti kṣemendraviracitāyāṃ bodhisatvāvadānakalpalatāyāṃ pitāputrasamāgamā-
vadānaṃ trayaviṃśaḥ pallavaḥ // // śāntaḥ //

Colophon: pitāputrasamāgamāvadānaṃ trayaviṃśaḥ pallavaḥ] C1; pitāputrasamādanam nāma dvāviṃśatitamah pallavaḥ Das.

/ i ti kṣe mendra bi ra ci tā yāṃ bo dhi sa tvā ba dā na kalpa la tā yāṃ pi tā pu tra sa mā dā nam tra yo
biṃ śa ti palla vaḥ //

/ zhes pa dge ba'i dbang pos byas pa'i byang chub sems dpa'i rtogs pa brjod pa
dpag bsam gyi 'khri shing las yab dang sras mjal ba'i rtogs pa brjod pa'i yal 'dab
ste nyi shu rtso gsum pa'o //

Colophon: rtogs pa brjod pa'i] DT; om. rtogs pa brjod pa'i GNQ || rtso] DT; om. rtso GNQ (also possible).

24 Viśvantarāvadāna

[Chp. 24] Das, Vol. I, 646-661 (chp. 23). de Jong 1996, pp. 56-57.

Skt. Ms.: C1 87a1-89a2.

Tib.: D: skyes rabs, Ke 203a3-208a4. Q: mdo, Ge 112b4-115a2. N: mdo, Ge 99a7-101b3.

G: mdo, Ge 134b5-138a4. T: 186a3-190a4.

cintāratnād adhikarucayaḥ sarvalokeṣv anindyā
vandyās te *'nyaiḥ puruṣamaṇayaḥ ke 'py apūrvaprabhāvāḥ /
yeṣāṃ naiva priyam api paraṃ putradārādi dattvā
sattvārthānāṃ bhavati vadanamlānatā dainyadūtī // 24.1 //

1b te *'nyaiḥ] ex conī (= Das); te nye C1; te nyaḥ T.

1c yeṣāṃ *'naiva] ex conī (= Das); yeṣān neva C1; ye ṣānne ba T.

1d sattvā°] ≡ satvā° C1 (= Das); sa tvā T.

/ {T186a3; D203a3} cintā ratna de dhi ka ru ca yaḥ sarbba lo ke ṣva niṃ dyā

ba dyo ste nyaḥ pu ru ṣa ma ṇa yaḥ ke sya pū rbba pra bha baḥ /

/ ye ṣānne ba pri ya ma pi pa raṃ pu tra dā rā di da tvā

sa tvārthā nā bha ba ti ba da na mlā na tā dai nya dū tī /

Metre: Mandākrāntā.

/ gang zhig sems can don rnam dag gi bu dang chung ma la sogs mchog tu ni /
/ phangs pa'ang btang nas dman pa'i pho nya bzhin ni log par gyur ba med pa nyid /
/ yid bzhin rin chen las lhag mdzes shing 'jig rten kun gyis smad par mi 'os pa /
/ skyes bu'i rin chen gzhan pa sngon med mthu ldan su zhig de rnam phyag bgyir 'os /

1b pho nya] DT; pho nyas GNQ || bzhin ni log par] GNQ; bzhin ni log pa D (also possible); bzhin log T.

1c rin chen] DGNQ; rin cen T (also right).

1d rin chen] DGNQ; rin cen T (also right) || bgyir] GNQ; bgyi DT (also possible).

bhagavān bhikṣubhiḥ prṣṭaḥ purā śākyapure jinaḥ /
jagāda pūrvavṛttāntaṃ devadattakathāntare // 24.2 //

2b śākyapure] (= Das) ≡ śākyā pu re T; kāsīyapure C1.

/ bha ga bān bhikṣu bhiḥ ḍṛṣṭaḥ {D203b} pu rā śākyā pu re ji naḥ /

/ ja gā da purbba bṛttāṃ taṃ de ba datta ka thānta re /
 / shākya'i grong khyer dag tu sngon // lhas byin gdam gyi mjug thogs su /
 / dge slong gis dris bcom ldan 'das // rgyal bas sngon gyi spyod mtha' gsungs /
2b lhas byin] GNQ; lha sbyin DT.

purī babhūva viśvākhyā viśvāsavasatiḥ śriyaḥ /
 viśvopakārasaktasya sukṛtasyeva janmabhūḥ // 24.3 //

/ pu rī ba bhū ba bi śvā khyā bi śvā sa ba sa tiḥ śre yaḥ /
 / bi śro pa kā ra sakta sya su kṛ ta sye ba {T186b} janma bhūḥ /
 / dpal 'byor yid gcugs gnas gyur pa // sna tshogs zhes pa'i grong khyer byung /
 / kun la phan pa'i nus pa can // legs byas skye ba'i sa gzhi bzhin /

sañjayākhyo 'bhavat tasyām amitratimirāṃśumān /
 netrānandasudhāsūtir vicitracarito nṛpaḥ // 24.4 //

4c °sūtīr] C1; sū tiṃ T; °sūtiḥ Das.

/ saṃ ja yā khyo bha vatta syā ma mi tra ti mi rāṃ śu mām /
 / ne trā nanda su dhā sū tiṃ bi ci tra ca ri to nṛ paḥ /
 / der ni mi bdag spyod tshul bkra // grogs min mun pa'i tsha zer can /
 / mig gi kun dga' bdud rtsi'i gzugs // kun tu rgyal ba zhes pa byung /

tasya viśvantaro nāma vadānyas tanayo 'bhavat /
 apūrvatyāginā yena *hṛtaṃ kalpataror yaśaḥ // 24.5 //

5a viśvantaro] C1; bi śvanta ro T; viśvāntaro Das.

5d *hṛtaṃ] ex conī (= Das), inferred from Tib. phrogs (= Skt. *hṛta); kṛtaṃ C1; kṛ taṃ T.

/ ta sya bi śvanta ro nā ma ba dā nyastana yo bha bat /
 / a pūrbba tya gi nā ye na kṛ taṃ kalpa ta rorya śaḥ /
 / de yi bu ni gtong phod can // thams cad sgrol zhes bya bar gyur /
 / gang gis sngon med gtong ba yis // dpag bsam shing gi grags pa phrogs /

īrṣyāvīrahitās tulyaṃ vidagdhenā prasādhitāḥ /
 satyena bhārātī yena dānena śrīḥ śrutena dhīḥ // 24.6 //

/ īrṣya bi ra hi tā tustu lyam bi dagdhe na pra sā ta dhi tāḥ /
 / sa tya na bhā ra ti ye na dā ne na śrīḥ śru te na dhīḥ /
 / phrag dog spangs nas dus mnyam du // mkhas pa yis ni rab brgyan pa /
 / bden pa gang gis tshig dang ni // sbyin pas dpal dang thos pas blo /

6c gang gis] GNQ; gang gi DT.

adyāpi yasya dikkāntākarnābharaṇatām gatam /
vibhāti ketakīgarbhapaḷāśaviśadam yaśaḥ // 24.7 //

7c °garbhapaḷāśa°] (= Das) ≡ °garbha{ {h} }palāśa° C1; garbhaḥ pa la śa T.

/ adyā pi ya sya dikkāntā karṇṇā bha ra ṇa tām ga tam /

/ bi bhā ti ke ta kī garbhaḥ pa la śa bi śa dam ya śaḥ /

/ gang gi grags pa ke ta ka'i // nang gi 'dab ltar dri med pa /

/ phyogs kyi na chung rna rgyan du // gyur pa da lta'ang rnam par mdzes /

sa kadācid dadau divyaratnālaṃkāram arthine /
ratham vijaya*sāmrājyamanorathaharam tviṣā // 24.8 //

8a kadācid] C1; ka dā cid T; kadācit_ Das.

8c *sāmrājya-] ex conī (= Das); sāmrājyaṃ C1; sā mra jyam T.

/ sa ka dā cidda dau di bya ratnā {D204a} (laṃ D; la T) kā ra marthi ne /

/ ra tham bi ja ya sā mra jyam ma no ra tha ha ram tvi śā /

/ nam zhig de yis slong ba la // shing rta rgyal srid rnam par rgyal /

/ 'od kyis yid la re ba 'phrog // rin chen mchog gis brgyan pa byin /

8d rin chen] DGNQ; rin cen T (also right).

datte rathavare tasmin vismayenākhilo janaḥ /
babbhūvākrāntaḥṛdayaś cintayā ca nareśvaraḥ // 24.9 //

9cd ḥṛdayaś ci°] corr. (= Das); ḥṛdayāś ci° C1; ḥṛ da yā ści T.

/ datte ra (tha T; the D) ba ri tasmin bisma ye nā khi lo ja naḥ /

/ ba bhū bā krānta ḥṛ da {ya D; yā T} ścintatta ya ba na re sva raḥ /

/ shing rta mchog de byin pa la // skye bo mtha' dag ya mtshan gyis /

/ snying ni kun tu non gyur cing // bsam pas kyang ngo mi yi dbang /

mahāmātyān athāhūya harṣahīno mahīpatiḥ /
uvācopacitodvegacintākrāntamanorathaḥ // 24.10 //

/ ma hā mā tyū na thā hū ya harṣa hī no ma hī pa tiḥ /

/ u bā co pa ci todbe ga cinta krānta ma no ra thaḥ /

/ de nas sa bdag dga' ba zhan // yid la re ba bsam pas non /

/ mi dga' ba ni nyer bsags pas // blon po che rnams bos te smras /

10a ba zhan] DGQT; bzhin N.

10b bsam pas] GNQT; bsams pas D (also possible).

datto rathaḥ kumāreṇa sa jaitraḥ śatrumardanaḥ /
yatprabhāvārjitā seyaṃ mahārathavarūthinī // 24.11 //

11c seyaṃ] (= Das) = se yaṃ T; smeyaṃ C1.

/ tatto ra thaḥ ku mā re ṇa sa jai traḥ śa tru mardda {T187a} naḥ /

/ yatpra bhā bāpji tā se yaṃ ma hā ra tha ba rū thi nī /

/ shing rta chen po'i bde 'di ni // gang gi mthu yis rab bsgrubs pa /

/ dgra 'joms rgyal bar byed pa yi // shing rta de ni gzhon nus byin /

11a bde 'di] DT; sde dang GNQ.

11c pa yi] DGNQ; pa yis T.

lakṣmīḥ sukhaniṣaṇṇā me yātā niścalatāṃ dvaye /
rathe *śauryapathe tasmin jayakuñje ca kuñjare // 24.12 //

12b dvaye] C1, confirmed by Tib. gnyis la (= Skt. *dvaye); dva ye T; tayā Das.

12c *śauryapathe] ex conī (= de Jong), inferred from Tib. rtul phod lam (= Skt. *śaurya-patha);
sauryapathe C1; saurya pa the T; sauryapathe Das.

/ lakṣmāḥ su kha ni ṣaṇṇāṃ me yā tā niśca la tāṃ dva ye /

/ ra the saurya pa the tasmin ja ya kuñje ba kuñja re /

/ gnyis la bdag gi dpal 'byor ni // g.yo med gyur cing bde bar gnas /

/ shing rta rtul phod lam de dang // glang po rgyal ba'i gter la'o /

12c phod] DGQT; phad N.

12d glang po] DGQT; glang ba N || rgyal ba'i] DT; rgyal po'i GNQ.

iti rājavacaḥ śrutvā tam abhāṣanta mantriṇaḥ /
rājan doṣas tavaivāyaṃ vātsalyena pramādataḥ // 24.13 //

13d pramādataḥ] C1(ante corr.), inferred from Tib. bag med pa (Skt. *pramāda) ; pramādyataḥ
C1(post corr. marg.) (= Das); pra mā dya taḥ T.

/ i ti rā jā ba caḥ śru tvā ta ma bhā ṣanta mantri ṇaḥ /

/ rā janda do ṣasta be bā yaṃ bātsa lye na pra mā dya taḥ /

/ de skad rgyal bo'i tshig thos nas // blon po rnams kyis der smras pa /

/ mnyes gshin las ni bag med pa // 'di ni rgyal po khyod kyi skyon /

13c mnyes gshin las] GNQ; mnyes gshin nas DT (also possible). — Note: in G, the text of 11abc (*shing rta chen po'i sde dang ni // gang gi mthu yis rab bsgrubs pa // dgra 'joms rgyal bar byed pa yi*) is written between 13b and 13c by mistake.

dharmah kasya na harṣāya dānaṃ kasya na sammatam /

kiṃ tu mūla*hatād vṛkṣān nivartante phalārthinaḥ // 24.14 //

14c mūla*hatād] ex conī (= Das), inferred from Tib. rtsa ba nyams pa yi shing las (= Skt. *mūla-hatād vṛkṣāt); mūlahatā C1; mū la ha tā T.

/ dharmmaḥ ka sya na harya ya dā naṃ ka sya {D204b} na samma taṃ /

/ kintu mū la ha tā vṛkṣānni barttante pha lārthi naḥ /

/ chos ni su yi dga' ba min // sbyin pa su yi bkur bya min /

/ 'on kyang rtsa ba nyams pa yi // shing las 'bras bu don gnyer ldog /

14a su yi] DGQT; su yid N.

14b pa su yi] DT; pa su'i GNQ.

14c nyams pa yi] GNQ; nyams pa yis DT.

vikṛītaḥ paradeśe ca rathas tena dvijanmanā /

ity uktvā mantriṇaḥ sarve śalyaviddhā ivābhavan // 24.15 //

/ bi kṛ taḥ pa ra de śe ca ra thaste na dvi janma nā /

/ i tyuktā mantri ṇaḥ sarbbaṃ śa lya bardhā i bā bha ban /

/ gnyis skyes de yis shing rta yang // gzhan gyi yul du btsongs par gyur /

/ ces smras blon po thams cad ni // zug rngus zug pa bzhin du gyur /

15a de yis] GNQ; de yi DT.

15b btsongs] DGQT; brtsongs N.

15c ces] DT; zhes GNQ (also possible).

atha kālena saṃprāpte vasante madanotsave /

vipāke sukṛtasyeva hṛdayānandadāyini // 24.16 //

/ a tha kā le na saṃ prāpte ba sante ma da notsa be /

/ bi pā ke su kṛ ta sya ba hṛ da yā nanda dā yi ni /

/ de nas dge ba'i rnam smin bzhin // snying la kun dga' ster byed pa /

/ dus kyis myos byed dga' ba yi // dpyid ni yang dag byung gyur cing /

16c dus kyis] D; dus kyi GNQT.

svayaṃgrahopajīvyasya madhor madhukarārthinaḥ /

loke puṣpavanair yāte yaśobhir iva śubhratām // // **upamā** // 24.17 //

17c loke *puṣpavanair yāte] ex conī (= de Jong); loke puṣpavane yāte C1; lo ke puṣpa ba nai yā teḥ T; lokaḥ puṣpavanair yāto Das.

/ sva yaṃ gra ho pa jī bya sya ma dhorma dhu ka rārthi naḥ /

/ lo ke puṣpa ba nai yā teḥ ya śo bhi ri ba śu bhra taṃ /

/ dpyid ni don gnyer bung ba rnams // rang nyid kyis bzung bsten 'os pa'i /

/ me tog tshal gyis 'jig rten ni // grags pas bzhin du dkar ba dang /

17c tshal gyis] GNQ; tshal gyi DT.

17d grags pas] GNQ; grags pa DT.

aśokaṃ lokasacchāyam upakārodyataṃ drumam /
madhau vidhātum sannaddhe kalikālaṅkṛtaṃ jagat // // śleṣaḥ // 24.18 //

18c vidhātum] C1; bi dhā tum T; vidhūtaṃ Das.

/ a śo ka lo ka saccha ya mu pa kā ro dya taṃ dru maṃ /

/ ma dhau bi dhā tum sannaddhe ka li kā {T187b} laṃ kṛ ta ja gat /

/ 'gro ba ljon pa mya ngan med // 'jig rten grib bsil phan par brtson /

/ me tog gzhon nus rab brgyan pa // dpyid kyis bsgrub par brtsams pa'i tshe /

18c brgyan] DT; brgyas NQ; rgyas G.

18d bsgrub] DT; bsgrubs GNQ.

rāja*putraḥ samāruhya kuñjaraṃ rājyavardhanam /
yayau phullān vane draṣṭum arthikalpatarus tarūn // 24.19 //

19a rāja*putraḥ] ex conī (= Das); rājaputra C1; rā jā pu tra T.

19b rājyavardhanam] C1, confirmed by Tib. rgyal srid 'phel byed (= Skt. *rājyavardhana); rā jya
bardha naṃ T; rājabardhanam Das.

/ rā jā pu tra sa mā ru hya kuñja raṃ rā jya bardha naṃ /

/ ya yau phullā na ba ne du ṣṇaṃ marthi kalpa ta rusta run /

/ rgyal sras slong ba'i dpag bsam shing // rgyal srid 'phel byed glang po la /

/ zhon nas me tog rgyas pa yi // ljon pa gzigs su nags su gshegs /

19c zhon nas] GNQ; zhon pa DT || pa yi] DT; pa yis GNQ.

vrajantaṃ pratisāmantaprayuktās taṃ dvijāḥ pathi /
babhāṣire samabhyetya svastivādapuraḥsarāḥ // 24.20 //

/ bra {D205a} jantaṃ pra ti sā manta pra yuktāsti dvi jāḥ pa thi /

/ ba bhā ṣi re sa ma bhye tyā svasti bā da pu raḥ sa rāḥ /

/ rgyal phran gzhan gyis btang ba yi // bram ze lam du bgrod de la /

/ mngon phyogs shis pa brjod pa'i tshig // sngon du btang nas rab smras pa /

20b bram ze] DT; bram zes GNQ.

20c tshig] DT; tshe GNQ.

20d sngon] DT; mngon GNQ.

cintāmaṇir gīyase tvam ślāghyo jagati jaṅgamaḥ /
yasya sandarśanenārthī gādham āliṅgyate śrīyā // 24.21 //

/ cintā ma ṇirgi ya se tvam ślā ghyo ja ga ti jaṃ ga maḥ /

/ ya sya sandarśa ne nārthī gā dha mā likṣya tre śrī yā /

/ legs pa khyod ni 'jig rten na // g.yo ba'i yid bzhin nor bur sgrogs /
/ gang dang phrad pas slong ba rnams // dpal gyis mchog tu 'khyud par gyur /
21b nor bur] DT; nor bus GNQ. **21d** dpal gyis] GNQ; dpal gyi DT.

dvāv eva viśrutotkarṣaviśeṣau bhadrajanmani /
dānārdrahastas tvam loke gajaś cāyaṃ sthironnatih // 24.22 //

/ dvā be ba bi śru totkarṣa bi še ṣau bha dra janma ni /
/ dā nādra hasta stvaṃ lo ke ga jeścā yaṃ sthi ronna tiḥ /
/ phul phyin khyad par grags pa ni // gnyis nyid bzang po'i skye ba la /
/ sbyin pas lag brlan 'jig rten na // khyod dang mtho brtan glang 'di 'o /
22a phyin] DT; bzhin GNQ. **22d** brtan] DT; bstan GNQ.

asmabhyaṃ sukr̥todāra kuñjaro 'yaṃ pradīyatām /
tvadanyena vadānyena dātum eṣa na śakyate // 24.23 //

/ asma bhya su kṛ to dā ra kuñja ro da yaṃ pra dī ya tāṃ /
/ tva da nye na ba dā nye na dā tu me me ṣa śākya te /
/ legs byas rgya che'i glang po 'di // bdag cag la ni gnang bar mdzod /
/ khyod las gzhan gyis gtong phod kyis // 'di ni sbyin par mi nus so /
23c gzhan gyis] DT; gzhan gyi GNQ || phod kyis] GNQ; phod ni DT.

ity arthitas taiḥ sotsāhaḥ sa tebhyaḥ tu dadau dvīpam /
sajīvam iva sāmrajyaṃ saśaṅkhadhvajacāmaram // 24.24 //

24c sāmrajyaṃ] corr. (= Das); sāmrajya C1; sā mrā jya T.
24d dhvajacāmaram] (= Das) = dhva ja cā ma raṃ T; dhvacāmaram C1.

/ i tyarṭhi ta staiḥ sotsa hāḥ sa te bhyastu da dau dvi paṃ /
/ sa jī ba mi ba sā mrā jya sa śaṃ kha dhva ja cā ma raṃ /
/ de yis de bslangs spro ldan des // srog ldan yang dag rgyal srid bzhin /
/ dung dang rgyal mtshan rnga yab bcas // gnyis 'thung de dag rnams la byin /
24a bslangs] GNQ; blangs DT || ldan des] GNQ; ldan de DT.
24c mtshan] DT; srid GNQ.

dattvā bodhipradhānena praṇidhānena śuddhadhīḥ /
ratharatnaṃ dvīpendraṇ ca so 'bhūd ānandanirbharah // 24.25 //

/ da tvā bo dhi pradhā ne na pra ṇi dhā ne na śud dha dhīḥ /
/ ra tha {D205b} ratnaṃ dvi pendraṇca so bhū dā nandirbha raḥ / {T188a}

/ byang chub gtso bo'i smon lam gyis // rin chen mang ldan glang po'i dbang /
 / byin nas dag pa'i blo ldan de // kun tu dga' ba rgyas par gyur /
25a bo'i] GNQ; bo DT. **25b** rin chen] DGNQ; rin cen T (also right).

śrutvaiva nṛpatir dattaṃ viśrutaṃ jayakuñjaram /
 rakṣāprakārahitāṃ rājalakṣmīm amanyata // 24.26 //

/ śru tvai ba nṛ pa tirdattaṃ bi śru taṃ ja ya kuñja raṃ /
 / rakṣā pra kā ra ra hi tāṃ rā ja lakṣmī ma ma nyata /
 / rgyal ba'i glang po byin pa yi // grags pa mi bdag gis thos nas /
 / rgyal po'i dpal 'byor bsrung ba yi // thabs dang bral ba nyid du bsams /

sa rājyabhraṃśabhītena kupitena mahībhujā /
 niṣkāsitāḥ kumāro 'tha prastathe praṇipatya tam // 24.27 //

27a °bhraṃśa°] corr. (= Das); °bhraṃsa° C1; bhraṃ sa T.

27c niṣkāsitāḥ] corr. (= Das); niḥkāsitāḥ C1; niḥ kā si taḥ T.

/ sa rā jya bhraṃ sa bhī te na ku pi te na ma hī bhū jā /
 / niḥ kā si taḥ ku mā ro 'tha pra tasthe pra ni pa tya taṃ /
 / de nas sa bdag rgyal srid ni // nyams pas 'jigs shing khros pa yis /
 / nges par bskrad nas gzhon nu de // phyag 'tshal nas ni chas gyur te /

mādrīdayitayā sārdhaṃ jālinaṃ nāma dāraḥ /
 kṛṣṇābhidhāṃ tathā kanyāṃ ādāya sa yayau vanam // 24.28 //

/ mā (drī T; drū D) da yi ta yā sārdhaṃ jā li ni nā ma dā ra kaṃ /
 / kṛṣṇā bhi dhāṃ ta thā ka nyā mā dā ya sa ya yau ba naṃ /
 / btsun mo ma dris lhan cig des // gzhon nu *dra ldan zhes pa dang /
 / de bzhin kṛṣṇa zhes pa yi // bu mo khyer nas nags su song /

28a lhan cig] GNQ; lha gcig DT.

28b *dra ldan] ex conī (= jālin); dris ldan DT; dri ldan GNQ. **28c** kṛṣṇa] DT; kṛṣṇa GNQ.

vane 'pi śeṣaṃ sa dadau vāhanādikam arthine /
 samaṃ hi mahatāṃ sattvaṃ sampatsu ca vipatsu ca // // arthāntaranyāsaḥ // 24.29
 //

/ ba ne pi śe ṣa sa da dau bā ha nā di ka marthi ne /
 / sa maṃ hi ma ha tāṃ sa tvaṃ saṃ patsu ca bi patsu ca /
 / slong ba rnams la nags su yang // bzhon pa la sogs lhag ma byin /

/ gang phyir chen po'i snying stobs ni // phun sum tshogs sam rgud kyang snyoms /

mādryāṃ kadācid yātāyāṃ puṣpamūlaphalāptaye /
brāhmaṇaḥ kaścid abhyetya rājaputram abhāṣata // 24.30 //

/ ma dyāṃ ka dā cidyā tā yāṃ puṣpa mū la pha lāpta ye /

/ brāhma ṇaḥ kaści da bhye tye rā ja pu tra ma bhā ṣa ta /

/ nam zhiḡ ma dri me tog dang // rtsa ba 'bras bu bsgrub pa'i slad /
/ song tshe bram ze su zhiḡ gis // rgyal po'i sras la mngon phyogs smras /

30a ma dri] GNQ; ma dris DT (also possible).

30c bram ze] DGQT; bram za N.

paricāraḥhīnāya caturau bālakāv imau /
dehi mahyaṃ mahāsattva sarvado hy asi viśrutaḥ // 24.31 //

/ pa ri dā ra ka hī ṇā ya ca tu rau {206a} bā la kā bi mau /

/ de hi ma hyaṃ ma hā sa tvā sarbba do hya saṃ bi śru taḥ /

/ g.yog 'khor med pa bdag la ni // bu sring sbyang po 'di dag blang /
/ gang phyir snying stobs chen po khyod // thams cad sbyin par rab tu grags /

śrutvaitad avicāryaiva dārakau dayitau param /
dattvā sa tasmai sahasā sehe tadvirahavyathām // 24.32 //

32b dayitau] corr. (= Das); dayito C1; da yi to T.

/ śru tvai ta ra bi cā rye ba dā ra kau da yi to pa raṃ /

/ da tvā sa tasta smai sa hā sā se he tadbi ra ha bya thaṃ /

/ 'di thos 'phral la ma dpyad par // mchog tu sdug pa'i bu sring dag /
/ de yis de la byin nas ni // de bral mya ngan bzod par byas /

dhanaputrakalatrādi loke kasya na vallabham /
dānād anyad vadānyānāṃ dayitaṃ na dayāvatām // 24.33 //

33d dayitaṃ] (= Das) ≡ da yi taṃ T; dahitaṃ C1.

/ dha na {T188b} pu tra ka la trā di lo ke ka sya naṃ balla bhaṃ /

/ dā nā da nyadba dā nyā nāṃ da yi taṃ nā da yā ba taṃ /

/ nor dang bu dang chung ma sogs // 'jig rten pa yi mchog tu phangs /
/ brtse ldan gtong phod can rnams la // sbyin pa las gzhan phangs pa med /

atha mādri samabhyetya bālakau bālavatsalā /
apaśyantī puraḥ patyuh patitātyantamūrccitā // 24.34 //

34d patitātāntamūrcchitā] C1, confirmed by Tib. shin tu brgyal nas ni (= Skt. *atyanta-mūrcchi-
ta) [...] 'gyel bar gyur (= Skt. *patita); pa ti tā tpanta mūrcchitā T; patitāpannamūrcchitā Das.

/ a tha mā trā sa ma bhye tya bā ma kau bā la batsa lā /

/ a pa śyantī pu raḥ pa tyuḥ pa ti tā tpanta mūrcchitā //

/ de nas bu la mnyes gshin pa'i // ma dri 'ongs pas bu sring dag /

/ ma mthong shin tu brgyal nas ni // khyo yi mdun du 'gyel bar gyur //

34b ma dri] GNQ; ma dris DT.

sā labdhasaṃjñā dīptena vyāptā śokakṛśānunā /

śīsupradānavṛttāntaṃ śrutvaivābhūt pralāpinī // 24.35 //

/ sā la bha saṃ jñā dīpte na byāpta śo ka kṛ śā nu nā /

/ śī śu pra dā na ṛttāntaṃ śru tvā ba bhūtpa lā pi nī /

/ mya ngan me ni 'bar ba yis // khyab cing cho nge 'don pa de /

/ 'du shes rnyed pas bu sring dag // byin par gyur pa'i byung mtha' thos /

tasyāś cetasi duḥkhāgnir apatyasnehaduḥsahaḥ /

priyapremānuvṛtṭyaiva prayayau puṭapākatām // 24.36 //

36c °ānuvṛtṭyaiva] corr.; °ānuvṛtṭyeva C1; ā nu ḃṛ tye ba T; °ānusṛtṭyaiva Das.

36d puṭapākatām] C1 (= Das); pu tra pā ka tāṃ T.

/ ta syā śve ta si duḥ khāgni ra ba tya sne ha duḥ sa haḥ /

/ pri ya pre mā nu ḃṛ tye ba pra ya yau pu tra pā ka tāṃ // {D206b}

/ khyo la mdza' bas rjes zhugs te // bu la byams pa'i sdug bsngal me /

/ bzod dka' de yi sems la ni // khong du rab tu 'bar bar gyur /

36a khyo] DT; khyod GNQ || zhugs te] GNQ; zhugs de DT.

atrāntare samabhyetya viprarūpaḥ sureśvaraḥ /

bhṛtyārthī dayitāṃ patnīm rājaputram ayācata // 24.37 //

37b viprarūpaḥ] (= Das) ≡ bi pra rū paḥ T; viprarūpa C1.

/ a trānta re sa ma bhye tya bi pra rū paḥ su re śva raḥ /

/ bhṛ tyārthi da yi tāṃ patniṃ rā ja pu tra ma yā ca ta /

/ skabs der lha yi dbang po ni // bram ze'i gzugs su mngon par 'ongs /

/ rgyal po'i sras la btsun mo ni // sdug ma 'bangs mo'i don du bslangs /

37d 'bangs mo'i] DT; 'bangs ma'i GNQ.

yācitas tena sahasā śucaṃ jāyāviyogajām /

dhiyā samstabhya sattvābdhiḥ sa tasmai vitatāra tām // 24.38 //

38b jāyāviyo°] (= Das) ≡ jā yā bi yo T; jāyāṃviyo° C1.

/ yā ci ta ste na sa ha pā śu cam jā yā bi yo ga jāṃ /

/ dhī ya sam staṃ bhya satvā (bdhiḥ T; bbihiḥ D) sa tasmai bi tā ra tām /

/ de yis bslangs pa'i 'phral la de // btsun mo dang bral mya ngan dag /

/ blo yis bzod byas snying stobs kyi // chu gter de yis de la byin /

38a 'phral] DGNQ; phral T.

38c kyi] GNQ; kyis DT.

sadyaḥpradānataralāṃ samtrastāṃ hariṇīmiva /

so 'vadaḍ dayitām antaḥ kalayan bodhivāsanām // 24.39 //

39d bodhivāsanām] corr. (= Das); bodhivāsanānām C1 (metre!); bo dhi bā sa nā naṃ T.

/ sa dyaḥ pra dā na ta ra lām paṃ trastāṃ ha ri ṇī mi ba /

/ so ba da si tā mantaḥ ka la yanbo dhi bā sa nā naṃ / {T189a}

/ 'phral la byin pas rab 'khrugs shing // ri dags mo bzhin rnam skrag pa'i /

/ btsun mo la des byang chub kyi // bag chags nang du 'jog cing smras /

39b ri dags] DNQT; ri dwags G (also possible) || rnam] DT; rnam GNQ.

39d smras /] DGQT; smras pa N.

samāśvasiḥi kalyāṇi na śokaṃ kartum arhasi /

svapnapraṇayakalpo 'yam asatyāḥ priyasamgamāḥ // 24.40 //

40a °āśvasiḥi] C1; ā śva si hi T; °āśvāsiḥi Das.

/ sa mā śva si hi ka lyā ṇi na śo kaṃ kartu marha si /

/ svapna pra ṇa ya kalpo ya ma sa tyāḥ pre ya sam ga maḥ /

/ dge ma yang dag yid rton cig // mya ngan bya bar mi 'os so /

/ mdza' ba 'di ni rmi lam 'dra // snying sdug 'grog pa bden pa med /

40a yid rton] DT; yin ston GQ; yin sten N.

40c rmi] DGQT; rni N.

śuśrūṣayā dvijasyāsyā dharme te ramatāṃ matih /

vilolalokayātrāyāṃ dharmāḥ sthira*suhṛt satām // 24.41 //

41d sthira*suhṛt] ex conī (= Das), inferred from Tib. brtan pa'i grogs (= Skt. *sthira-suhṛt); sthira-sukṛta C1 (metre!); sthi ra su kṛ ta T.

/ śu śrū ṣayā dvi ja syā sya dharmme te ra ma tām ma tiḥ /

/ bi lo la lo ka ya trā yām dharmmaḥ sthi ra su kṛ ta sa tām /

/ gnyis skyes 'di la gus pa yis // khyod blo chos la dga' bar gyis /

/ g.yo ba'i 'jig rten bgrod pa la // dam pa'i chos ni brtan pa'i grogs /

dr̥ṣṭāḥ sarve svajanasujanā bāndhavāś cānubhūtāḥ
 nyastā kaṇṭhe kṣaṇaparimalāmlāyinī mitramālā /
 dāre putre kṣapitam anīśaṃ yauvanaṃ jīvitañ ca
 prāpto nāptasthiraparicayaḥ ko 'pi dharmād ṛte 'nyaḥ // 24.42 //

42a cānubhūtāḥ] corr. (= Das); cānubhūtā C1; cā nu bhū tā T.

42b nyastā] corr. (= Das); nyastāḥ C1; nyastāḥ T.

/ dr̥ṣṭāḥ sarbbe sva ja na su ja nā bandha bā ścā nu bhū tā
 nyastāḥ {D207a} kaṇṭhe kṣa ṇa pa ri ma la mlā yi nī mi tra mā lā /
 / dā re pu tre kṣa pi ta mā ni śaṃ yau ba naṃ jī bi ta ñca
 prā pto nāpta sthi ra pa ri ca yaḥ ko pi dharmma ṛ te nyaḥ /

Metre: Mandākrāntā.

/ rang gi skye bo skye bo legs pa kun mthong gnyen rnam nyams su myong bar gyur /
 / skad cig yongs su gyur pas dri ma can 'gyur grogs kyi 'phreng ba mgrin par bkod /
 / lang tsho dang ni srog dag chung ma bu yis rtag tu zad pa nyid gyur cing /
 / chos las gzhan pa'i thob pa gang yang yongs su 'dris pa brtan pa nyid ma thob /

42a skye bo skye bo] DT; skye bos GNQ.

42b 'phreng] DT; phreng GNQ (also right).

42d 'dris pa] DT; om. 'dris pa GNQ || nyid] DT; 'dris GN; 'dres Q.

ity uktvā vallabhālobhaparityāgād uvāha saḥ /
 dyutiṃ vadanapadmena dhairyavṛttiñ ca cetasa // 24.43 //

43a uktvā vallabhālobha°] C1, confirmed by T (i tyuktvā balla bhā lo bha) and Tib. ces smras bt-sun mo la chags pa; ity uktvā vallabhām lobha° Das.

43cd °padmena dhairya°] (= Das) ≡ padme na dhairya T; °padmena {{vai}} dhairya° C1.

/ i tyuktvā balla bhā lo bha pa ri tyā ga tu bā hā saḥ /
 / dyū tiṃ ba da na padme na dhairya bṛttañca ce ta sā /
 / ces smras btsun mo la chags pa // yongs btang de yi bzhin pad kyis /
 / mdzes dang sems kyi brtan pa yi // spyod tshul dag ni de yis bzung /

viyogaśokavikalāṃ mādrīm dr̥ṣṭvā kṛpākulaḥ /
 nijarūpaṃ samādhāya śacīpatir uvāca tām // 24.44 //

44c samādhāya] (= Das) ≡ sa ma dhā ya T; samādāya C1. — Note: Also samādāya (C1) is not a bad reading.

/ bi yo ga śo ka bi ka lām ma dr̥m dr̥ṣṭvā kṛ pā ku laḥ /
 / ni jaṃ rū paṃ sa ma dhā ya śa ci pa ti ru bā ca tām /

/ 'bral ba'i mya ngan gyis gdungs pa'i // ma dri mthong nas snying rjes 'khrugs /
 / bde sogs bdag pos rang gi gzugs // yang dag bzung nas de la smras /
44a 'bral] DT; bral GNQ (also possible). **44b** ma dri] GNQ; ma dris DT.

viṣādaṃ mā kṛthāḥ putri devo 'haṃ tridaśeśvaraḥ /
 arthibhyas tvāṃ dadāty eṣa tasmād asi mayārthitā // 24.45 //
45c tvāṃ dadāty] corr. (= tvān dadāty Das); tvan dadāty C1; tvanda dā ty T.
 / bi ṣā daṃ mā kṛ thāḥ pu tri de bo haṃ tri da śe śva raḥ /
 / {T189b} arthi bhya stvanda dā tye ṣa tasmā da si ma yārthi tā /
 / bu mo mi dga' ma byed cig // nga ni skabs gsum dbang po lha /
 / 'di yis slong ba rnams la khyod // ster 'gyur de slad bdag gis bslangs /
45b dbang po] DT; dbang po'i GNQ (also possible).
45d 'gyur] GNQ; gyur DT.

adhunā saiva patyus tvam nyāsībhūtā mayārpitā /
 tvāṃ dadāty eṣa nānyasmai parasvam dīyate katham // 24.46 //
46c tvāṃ dadāty] corr. (= de Jong); tvāṃ dadaty C1; taṃ da dā ty T; taṃ dadāty Das.
 / a dhū nā syai ba pa tyu stvām nyā sī bhū tā ma yārpi tā /
 / taṃ da dā tye ṣa nā nya smai pa ra svam {D207b} dī ya te ka thaṃ /
 / da ni khyo 'di nyid la khyod // bdag gis gtams par byas te gtad /
 / gzhan la 'di yis khyod mi ster // ji ltar gzhan gyi nor ster 'gyur /
46a ni khyo] DT; 'di khyod GNQ. **46b** gtad] DT; btang GNQ (also possible).
46d 'gyur] GNQ; gyur DT.

kariṣyāmi tavāvaśyaṃ dāraḥkābhyāṃ samāgamam /
 ity udīrya sahasrākṣaḥ sahasāntaradhīyata // 24.47 //
 / ka ri ṣyā mi ta bā ba śyāṃ dā ra kā bhyāṃ sa mā ga maṃ /
 / i tyu dīrya sa ha srākṣaḥ sa ha sānta ra dhī ya ta /
 / khyod ni bu sring gnyis po dang // nges par phrad pa bdag gis bya /
 / zhes smras mig stong ldan pa ni // 'phral la nyid du mi snang gyur /

atha tau dāraḥ vipraḥ samādāyārthalipsayā /
 viśvāmitrapuraṃ gatvā lobhād vikretum udyataḥ // 24.48 //
48d udyataḥ] corr. (= Das); udyatau C1; u rya tau T.
 / a tha to dā ra ko bi praḥ sa mā dā yārthi lipsa yā /

/ bi śvā mi tre pu raṃ ga tvā lo bha ti kre tu mu rya tau /
 / de nas bram zes bu tsha dag // khyer nas nor ni 'dod pa yis /
 / thams cad bshes kyi grong song nas // chags pa las ni 'tshong bar brtson /
48a bram zes] GNQ; bram ze DT. **48c** bshes] GNQ; shes DT.

viśvāmitraḥ parijñāya rājaputrasya dārakau /
 jagrāha mahatārthena vāṣpasamruddhalocanaḥ // 24.49 //

/ bi śvā mi traḥ pa ri jñā ya rā ja pu tra sya dā ra kau /
 / ja grā ma ha tā rthe na bāṣpa sa ruddha lo ca naḥ /
 / rgyal po'i sras kyi bu sring dag // thams cad bshes kyis yongs shes nas /
 / mig ni mchi mas 'gags pa yis // nor ni chen po dag gis *bsdus /
49b bshes] GNQ; shes DT || kyis] DT; kyi GNQ.
49d *bsdus] ex conī (= jagrāha); bslus DGNQT.

kālena tridivaṃ yāte viśvāmitre mahīpatau /
 bheje viśvantaro rājyaṃ paurāmātyagaṇārthitaḥ // 24.50 //

50b viśvāmitre] C1; bi śvā mi tri T; viśvāmitra- Das.
 / kā le na tri di vaṃ yā te bi śvā mi tri ma hī pa tau /
 / bhe je bi śvanta ro rā jyaṃ yau rā mā tyā ga ṇārthi taḥ /
 / dus kyis sa bdag thams cad bshes // mtho ris gshegs tshe grong khyer pa /
 / blon po'i tshogs kyis gsol btab nas // thams cad sgrol gyis rgyal srid bsten /
50a bshes] GNQ; shes DT. **50b** tshe] DGQT; tsho N.
50c btab] DNQT; btang G.

rājye *viraktasya tasya dānavyasaninaḥ param /
 sattvena vardhamānarddhir na kaścīd yācako 'bhavat // 24.51 //
51a rājye *viraktasya tasya] ex conī (= Das), inferred from Tib. rdul bral de yi (= Skt. *virakta-
 sya *tasya) rgyal srid na (= Skt. *rājye); rāje virajas tasyā C1 (metre!); rā jye bi ra jasta sya syā T.

/ rā jye bi ra jasta sya syā dā na bya sa ni naḥ pa raṃ /
 / sa tve na ba(rddha T; rdhha D) ma nardhirnna ka ścityā ca ko bha bat /
 / mchog tu sbyin pa la zhen pa // rdul bral de yi rgyal srid *na /
 / phun tshogs snying stobs kyis rgyas pas // su yang slong ba por ma gyur /
51b rdul bral] DGQT; rdu bral N || srid *na] ex conī (= rājye); srid ni DGNQT.

tadvittapūrṇavibhavo brāhmaṇaḥ so 'pi jajjukah /

kṛtaghnaḥ svaprabhāvān me sampad ity abhyadhāj janam // 24.52 //

52b jajjukah] C1; jja jju kah T; Tib. dzdza dzdzu ka (= Skt. *jjajjuka); jambukah Das. — Note: This proper name is jujjuka in Saṃghabhedavastu (Gnoli, II, p. 133).

52c svaprabhāvān me] corr. (= Das); sva pra bhā bātme T; svabhāvān me C1 (metre!).

/ tadbi tta pūrṇa bi bha bo brā hma ṇaḥ so pīja jju kah /

/ kṛ taghnaḥ sva pra bhā bātme sampa {T190a; D 208a} di tya bhya dhā jja nam /

/ nor des 'byor tshogs sdig pa can // bram ze dzdza dzdzu ka de yang /

/ bdag gi rang mthus phun tshogs zhes // skye bo dag la mngon par smras /

52d smras] DT; smra GNQ.

viśvantaraḥ sa evāhaṃ devadattaḥ sa ca dvijaḥ /

uktveti cakre bhagavān bhikṣūṇāṃ dānadeśanām // 24.53 //

/ bi śvanta raḥ sa e bā haṃ de ba dattaḥ sa ca dvi jaḥ /

/ (uktve T; uktvai D) ti ca kra bha ga bā nbhi kṣū nāndā na de śa nām /

/ thams cad sgrol de nga nyid de // gnyis skyes de yang lhas byin no /

/ dge slong rnam la bcom ldan gyis // 'di gsungs sbyin pa bstan pa mdzad /

ālambanaṃ śvabhraśātāvapāte

ghorāndhakāre suciraprakāśaḥ /

āśvāsanam duḥsahaduḥkhakāle

dānam narāṇaṃ paralokabandhuḥ // // dānavīraḥ // 24.54 //

54a ālambanaṃ] corr. (= Das); ālambana C1; ā lam ba na T.

54c °duḥkhakāle] (= Das) ≡ duḥ kha kā le T; °duḥkhakālana C1.

/ ā lam ba na śva bhra śa tā ba sā te

gho rāndha kā re su ci ra pra kā śaḥ /

/ ā śvā sa nam duḥ sa ha duḥ kha kā le

dā nam na rā ṇī pa ra lo ka bandhuḥ /

Metre: Indravajrā.

/ sbyin pa 'jig rten pha rol mi rnam gnyen /

/ g.yang sa brgyar ni kun tu lhung ba'i rten /

/ 'jigs rung mun par yun ring rab tu gsal /

/ bzod dka'i sdug bsngal dus su dbug 'byin no /

iti kṣemendraviracitāyāṃ bodhisattvāvadānakalpalatāyāṃ viśvantarāvadānaṃ
nāma caturviṃśaḥ pallavaḥ //

Colophon: caturviṃśaḥ] C1; ca trbbiṃ śaḥ T; trayoviṃśaḥ Das.

/ i ti kṣe mendra bi rā ci tā yaṃ bo dhi satvā ba dā na kalpa la tā yāṃ bi śvanta rā ba dā nannā ma ca
trbbiṃ śaḥ palla vaḥ //

/ zhes pa dge ba'i dbang pos byas pa'i byang chub sems dpa'i rtogs pa brjod pa
dpag bsam gyi 'khri shing las thams cad sgrol gyi rtogs pa brjod pa'i yal 'dab ste
nyi shu rtsa bzhi pa'o //

Colophon: rtsa] DT; om. rtsa GNQ (also possible).

50 Daśakarmaplutyavadāna

[Chp. 50] Das, Vol. II, pp. 2-43 (chp. 50). de Jong 1979, pp. 71-79.

Skt. Mss.: C1 157b3-163a4. C2 10b2-18b4. A *206b1-*213b3. B 1b1-6a11.

Tib.: D: skyes rabs, Khe 1b1-14a6. Q: mdo, Ge 198a8-205a2. N: mdo, Ge 174a3-180a2.

G: mdo, Ge 248b2-256a6. T: 328b3-339a4.

/ ye helocchalitaprabhāvalaharījātādbhutaśreṇayaḥ
sattvotsāhabhuvaḥ svabhāvavimalajñānaprakāśāśayāḥ /
ājñālekhyalipim vidhātṛṇṛpateḥ saṃsaktakarmāvalim
citram te 'pi na laṅghayanti kuṭilām velām ivāmbhodhayaḥ // 50.1 //

1a helocchalita°] C2 (= Das); helo[cch]alita° A; helo[ts]alita° C1; he lotsa la ta T; helo[dv]alita
B. 1b °āśayāḥ] A B C2 (= Das); °āśayā C1; ā śa yā T.

1c °āvalim] A B C1 C2; ā ba lim T; °āvalim Das.

Note: Before the 1st strophe: a siddham-sign, namo buddhāya A; namo ratnatrayāya B.

/ {D khe 1b1, T328b3} ye he lotsa la ta pra bhā ba la ha rī jā tbadbhū ta śre ṇa yaḥ
sa tvatsā ha bhu baḥ sva bhā ba bi ma la jñā na pra kā śā śa yā /
/ ajñā le khya li pim bhi dhā ṛ ṇṛ pa taḥ saṃ sakta karmā ba lim
ci trante pi na lam gha yanti ku ṭi lām be la mi bām bho dha yaḥ /

Metre: Śārdūlavikrīḍita.

/ gang zhig bde blag tu bskrun mthu yi dba' rlabs rmad du byung ba'i 'phreng ba skye /
/ snying stobs spro ba'i sa dang rang bzhin dri med ye shes gsal ba'i bsam pa can /
/ de dag gis kyang sgrub byed rgyal po'i bka' yi spring yig las kyi 'phreng chags pa /
/ bkra ba dag ni 'gong bar mi 'gyur ngogs 'gram gya gyu chu bo'i gter gyis bzhin /

1a yi] DNQT; om. yi G || rlabs] DNQT; blabs G || 'phreng] DT; phreng GNQ (also right).

1c 'phreng] DT; phreng GNQ (also right).

/ śrāvastyāṃ preritā tadvad durvṛttais tīrthikāṅganā /
kīrtibhaṅgodyatā śāstuh sadehā narake 'patat // 50.2 //

2a preritā] A C1 C2; pre ri tā T; preritās B (= Das).

2b °āṅganā] A(post corr.); °āṅganāḥ A(ante corr.) B C1 C2 (= Das); āṃ ga nāḥ T.

2c °dyatā] A(post corr.) B C1; dya tā T; °dyatāḥ A(ante corr.) C2 (= Das).

2d 'patat] ≡ patat A B; patan C1 C2; pa ta na T; 'patan Das.

/ śrā bastyā pre ri tā tadba durbṛttaṃ stī rthi kām ga nāḥ /

/ kī rtti bhaṃ go dya {T329a} tā śā stuḥ sa de hā na ra ke pa ta na /

/ de bzhin mnyan yod du ni 'phyar rnam kyis /

/ bskul bar gyur pa'i mu stegs bud med dag /

/ ston pa'i grags pa gzhom par brtson gyur pa /

/ lus dang bcas pa dmyal bar lhung bar gyur /

2a kyis] DT; kyī GNQ.

2b bskul] DT; rab tu bskul GNQ || om. mu stegs GNQ.

2c gzhom] DNT; gzhon GQ.

tataḥ puṇyanadīsaṅghaparikṣiptāmalāmbhaṣi /

sarasy anavataptākhye ratnasopānaśaṃcaye // 50.3 //

3b °parikṣitā°] A C1 C2 T (= Das); °parikṣipte B.

/ ta taḥ pu ṇya na dī saṃ gha pa (ra D; ri T) kṣi ptā ma lām bha saṃ /

/ sa ra sya na ba tastā khye ratna so sā na sañca ye /

/ de nas dag byed klung gi tshogs // yongs su 'phen byed dri med chu /

/ rdzing bu gdung med ces bya ba // rin chen tshogs kyī them skas can /

3a dag] DNQT; dge G || klung] DT; rlung GNQ.

3b yongs su] DNQT; yongsu G.

3d chen] GNQ; cen DT (also possible) || skas] DNQT; skabs G.

/ hemābjapuṇjakiṇḍjalkapiṇjarīkṛtaṣaṭpade /

padmāsanastho bhagavān bhikṣubhiḥ parivāritaḥ // 50.4 //

/ he mābja buṇja kiṇḍjalka piṇja rī kṛ ta ṣaṭpa de /

/ padmā sa nastho bha ga bān bhikṣu bhiḥ pa ri ba ri taḥ /

/ gser gyi pad tshogs ge sar gyis // rkang drug ser por byed pa yi /

/ padma'i khrir gnas bcom ldan 'das // dge slong rnam kyis yongs bskor ba /

4b pa yi] D; pa yis GNQT.

sarvajñāḥ karmatantrasya darśayann avilāṅghyatām /

svakarmaplutivaicitryaṃ vaktuṃ samupacakrame // 50.5 //

/ sarbba jñāḥ karmma tantra {D2a} sya darśa yanta bi lām ghya tām /

/ sva karmma plu ti bai ci tyaṃ baktuṃ sa mu pa ca kra me /

/ thams cad mkhyen pa las kyī rgyud // 'gom bya min par ston mdzad cing /

/ rang las spyod pa rnam par bkra // gsung bar yang dag brtson par gyur /

5a las kyi] DT; las kyis GNQ.

5d bar] DNQT; om. G.

karmākhyānakṣaṇe tasmin bhagavān bhaktavatsalaḥ /
śāriputrasamāhvāne maudgalyāyanam ādiśat // 50.6 //

6a °ākhyānakṣaṇe] C1 C2 (= Das); ā khyā na kṣa ṇe T; °ākhyāne kṣane A B.

/ karmmā khyā na kṣa ṇe tasmin bha ga bānbhakta batsa laḥ /

/ śā ri pu tra sa mā hvā ne maudga lyā ya na mā di śat_ /

/ las ni chad pa'i gnas skabs der // bcom ldan gus la mnyes gshin pas /

/ shā ri'i bu ni 'bod pa *ngag // maudgal bu la rab tu bskos /

6a chad] GNQ; 'chad DT.

6b mnyes] DT; mnyen NQ; gnyen G.

6c *ngag] ex coni (Suggest. Hahn); dag DGNTQ.

6d maudgal] GQ; mau gal DT(also possible); modgal N.

/ sūcyā sūtreṇa saṃghāṭīṃ kurvāṇaṃ racanocitāṃ /
sa śāriputram āsādyā gr̥dhrakūṭācalāśrame // 50.7 //

7a sūcyā] corr. (= Das); sūcyā A B C1 C2; śū cyā T || saṃghāṭīṃ] A B C2; saṃghāṭī C2 (= Das);
saṃ ghā ṭī T.

7b racanocitāṃ] A B; racanācitāṃ C1 C2 (= Das); ra ca nā ci tāṃ T.

/ śū cyā sū tre ṇa saṃ ghā ṭī kurbbā ṇaṃ ra ca nā ci tāṃ /

/ sa śā ri pu tre mā sā dya gr̥ dhra kū ṭa ca lā śra me /

/ bya rgod phung po'i ri gnas la // khab dang skud pas sbyar ma ni /

/ bkra shis rdzogs par byed pa yi // shā ri'i bu can de yis phyin /

7b sbyar ma] DNQT; sbyor ba G.

7c pa yi] GNQ; pa yin DT.

7d bu can de yis] DT; bu yis de can GNQ.

aṅgulīpañcakenaiva sūcīkarma prabhāvavān /
vilambabhītyā kṛtvāsya tam abhāṣata satvaraḥ // 50.8 //

8a aṅgulī°] A (= Das); aṅgulī° B; aṅgurī° C1 C2; aṅ gu rī T.

8c vilamba°] A C1 C2 (= Das); bi lamba T; vilambi° B || kṛtvāsya] A B C2(post corr. marg.); kṛ
tvā sya T; kṛtvasya C1 C2(ante corr.) (= Das); Tib. bya ba (= Skt. *kṛtyasya?).

/ aṅ gu rī sañca ko nai ba pū cī karmma pra bhā ba bān /

/ bi lamba bhī tya kṛ tvā sya ta ma bhā ṣa ta sa tva raḥ /

/ sor mo rangs byas 'drub pa yi // las kyi mthu nyid ma yin pa /

/ bya ba 'gor bas 'jigs pa yis // myur dang bcas pa de la smras /

8a rangs] DT; rings GNQ || 'drub] DT; 'grup GNQ || pa yi] GNQ; pa yis DT.

8d pa de] DT; par de GNQ.

/ ehy ehi tūrṇaṃ bhagavān sarasy anavataptake /
karmopadeśaṃ bhikṣūṇāṃ sarvajñaḥ kartum udyataḥ // 50.9 //

/ e hye hi tūrṇaṃ bha ga bān sa ra sya na ba tapta kai /

/ karmmo pa de śaṃ bhi kṣū ṇāṃ sarbba jñāḥ kartta mu tya taḥ // 50.9 //

/ tshur shog tshur shog mgyogs par ro // bcom ldan kun mkhyen rdzing bu ni /

/ gdung ba med par dge slong la // las ni nye bar ston par brtson /

9a mgyogs] DNQT; 'gyogs G.

/ karmavyagratayākṣipraṃ vilambaṃ vidadhāsi cet /
tan maharddhyā nayāmi tvāṃ vipulaṃ paśya me balam // 50.10 //

10a °kṣipraṃ] A B C2 (= Das); °kṣipra C1; kṣi pra T.

/ karmma bya gra yā kṣi pra bi lamba mbi da dhā si cet /

/ tanma hardhya na yā ma tvāṃ bi pu la pa śya me ba lam /

/ las la chags nas myur min zhing // thogs par gal te khyod sgrub na /

/ rdzu 'phrul chen pos khyod blang bya // bdag gi stobs yangs blta bar byos /

10b sgrub] GNQ; bsgrubs DT.

10d gi] DGNQ; gis T || yangs] GNQ; yang DT.

/ iti tasya vacaḥ śrutvā śāriputras tam abravīt /
añcalaṃ naya me tāvat tato jñāmi te balam // 50.11 //

11c añcalaṃ] A, confirmed by Tib. thu ba (= Skt. *añcala); acalaṃ B (= Das); aṃjallaṃ C1; añ-jallan C2; a ja na T.

/ {D2b} i ti ta sya ba caḥ śru tvā śa ri pu tra sta ma bra taṃ /

/ a ja na na ya me tā batta to jā nā mi te pa lam /

/ zhes pa de yi tshig thos nas // śā ri'i bu yis de la smras /

/ re zhig bdag gi thu ba longs // de nas khyod stobs bdag gis shes /

11c longs] GNQ; long DT.

11d gis] DT; gi GNQ.

/ ity uktvā gr̥dhrakūṭādrīśikhare sa babandha tat /
maudgalyāyanakṛṣṭe ca tasmin girir akampata // 50.12 //

12b babandha] B C2 (= Das); ba{ {n} }bandha A; bandha C1; ban dha T.

/ i tyuktva gr̥ dhra kū ṭā dri śi kha re sa ban dha tat /

/ maudga lyā ya ne na kṛṣṭa ca tasmingi ri ra kampata /

/ zhes smras bya rgod phung po yi // ri yi rtse la de yis btags /

/ maudgal bu yis blangs pa yi // tshe na ri ni 'gul bar gyur /

12b de yis] DT; de yi GQN.

12c maudgal] GQ; mau gal DT (also possible); mo dgal N || pa yi] DT; pa yis GNQ.

/ giripātabhayān merau śāriputro babandha tat /

tena kṛṣṭe tato 'py asmin vicacāla surālayaḥ // 50.13 //

13c asmin] A B C2 (= Das); asmi C1; a smi T.

/ gi ri pā ta bha yātme (rau D; ro T) śā ri pu tro ba bandha tat /

/ te na kṛṣṭa ta to sya smi bi ca cā la su rā la yaḥ /

/ śā ri'i bu yis lhun po la // ri ni lhung bar 'jigs nas btags /

/ de nas de yis blangs pa'i tshe // lha yi gnas kyang rnam par g.yos /

13b lhung] DT; ltung GNQ (also possible). **13c** de yis] DT; de yi GNQ.

/ śāstur āsanahemābjanāle maṇimaye tataḥ /

śāriputreṇa baddhaṃ tat parasyāśakyatāṃ yayau // 50.14 //

14c baddhaṃ] (= Das) = baddhan A C1 C2 T; bandhaṃ B.

14d tat parasyā^o] A B C1 (= Das); tat pa ra syā T; taddhatyarasyā^o C2.

/ śāstu rā sa na he māsja nā le ma ṇi ma ye ta taḥ /

/ śā ri pu tre ṇa baddhantat pa ra syā śākya tā ya yau /

/ de nas ston pa'i gdan gser gyi // pad rtsa nor bu'i rang bzhin la /

/ śā ri'i bu yis de bzhin btags // pha rol nus med nyid du gyur /

14c nyid bu] DGNT; nyid ba Q.

/ ṛddhikrameṇa maudgalyaḥ śāriputreṇa nirjitaḥ /

tasmiṃ pūrvataraṃ prāpte yayau bhagavato 'ntikam // 50.15 //

/ ṛddhi kra me ṇa maudgalyāḥ śā ri pu tre ṇa naṃrji taḥ /

/ tasminbūrbba ta raṃ prāpte ya yau bha ga ba tonta kaṃ /

/ rdzu 'phrul rim pas maudgal bu // śā ri'i bu yis pham byas pa /

/ shin tu snga bar des phyin tshe // bcom ldan 'das kyi drung du song /

15a maudgal] GQ; mau gal DT (also possible); mo dgal N.

15d 'das kyi] DGNG; 'das kyi T.

/ taylor maharddhivikṣobhān nāgau nandopanandakau /

pātālād utthitau bhītyā bhagavantam praṇematuh // 50.16 //

/ ta yormma harddhi bi kṣo bhānnā gau nando pa nanda kau /

/ pā tā lā durthi tau bhī tya bha ga bantaṃ pra ṇi sa tuḥ /
 / de dag rdzu 'phrul ches bskyod pas // klu ni dga' bo nye dga' dag /
 / sa 'og nas ni rab 'thon te // 'jigs nas bcom ldan la phyag btsal /
16b nye] DT; nyer GNQ (also possible). **16d** btsal] DT; 'tshal GNQ.

/ jayinaḥ śāriputrasya prabhāvam atha bhikṣubhiḥ /
 prṣṭo babhāṣe bhagavān prāgvṛttaṃ jñānalocanaḥ // 50.17 //
 / ja yi naḥ śā ri pu tra sya pra bhā {D3a, T330a} ba ma tha bhikṣu bhiḥ /
 / priṣṭo ba bha ṣe bha ga bān prāgvṛttaṃ jñā na lo ca na /
 / śā ri'i bu ni rgyal ba'i mthu // de nas dge slong rnams kyis dris /
 / ye shes spyān ldan bcom ldan gyis // sngon byung dag ni rab gsungs pa /

/ abhūtāṃ śāṅkhalikhitau vārāṇasyām ṛṣī purā /
 varṣāvarṣavivādena saṃgharṣo 'bhūt tayor mithaḥ // 50.18 //
 / a bhūtāṃ sām kha li khaṃ tau bā (rā D; ra T) ṇa (syā D; sya T) mṛ ṣi pu rāḥ /
 / bārṣa barṣa bi bā de na saṃ gharṣo bhūta yormi thaḥ /
 / bā rā ṇa sīr sngon byung ba // drang srong dung dang bris pa'o /
 / de dag char dang char med ni // 'gal brjod phan tshun 'gran par gyur /
18a bā rā ṇa sīr] corr.; bā rā ṇa sir D; bā ra ṇā sir GNQ; ba ra ṇā sir T.

/ kadācid atha śāṅkhena padbhyāṃ sprṣṭajataḥ krudhā /
 likhitaḥ prāha taṃ mūrdhabhedaḥ sūryodaye 'stu te // 50.19 //
19b sprṣṭajataḥ] A C1 C2 (= Das); prṣṭajataḥ B; ja ṭa sprṣṭaḥ T.
 / ka dā ci da tha śaṃ khaṃ na padbhyāṃ ja ṭa sprṣṭaḥ krūdḥā /
 / li khi taḥ prā ha taṃ mūrdḍha bhe da (sūryo D; suryo T) da yestu te /
 / de nas nam zhig dung khros pa'i // rkang pas ral pa la reg pa /
 / bris pas der smras nyi shar tshe // khyod kyi mgo bo bye gyur cig /
19a nam] DNQT; na ma D. **19c** bris DT] bres GNQ.
19d bye gyur cig] DT; 'byed gyur gcig GNQ.

/ śāṅkho 'vadan madvacasā nodeṣyati divākaraḥ /
 ity ukte tena suciraṃ sāndhakāram abhūj jagat // 50.20 //
20c suciraṃ] C1 B (= Das); su ci raṃ T; saciraṃ A; ruciraṃ C2; Tib. mdzes pa yi (= Skt.
 *rucira).

/ śaṃ kho (pa D; ba T) danmadba ca sā no de ṣya ti di bā ka raḥ /

/ i tyukte na su ci raṃ sānbha kā ra ma bhūjja gat /
 / dung gis smras pa bdag tshig gis // nyin byed 'char bar ma gyur cig /
 / des 'di brjod tshe mdzes pa yi // 'gro ba mun pa dang bcas gyur /
20b byed] DT; phyed GNQ || 'char] DT; 'phyar GNQ.

/ kalpitam likhitenāsyā kṛpayā mṛnmayam śīraḥ /
 sūryodaye 'tha sahasā śatadhā vasudhām yayau // 50.21 //
21d vasudhām] A B C1 C2 (= Das); va su dhā T.

/ (kalpiṃ D; kalpi T) tam li khi te na sya kṛ pa yā mṛnma yaṃ śīraḥ /
 / sū ryo da ye tha sa ha sā śa ta dhā ba su dhā ya yau /
 / bris pas de la brtse ba yis // sa yi rang bzhin mgo bo byas /
 / nyi ma shar tshe 'phral la ni // nor 'dzin dum bu brgyar gyur to /
21a bris] DGNQ; dris T. **21c** nyi] DGNT; nya Q. **21d** bu] DGNT; du Q.

/ janmāntare sa śaṅkho 'dya maudgalyāṇatām gataḥ /
 likhitaḥ śāripuro 'yaṃ tadvijetā tadāpy abhūt // 50.22 //
22c 'yaṃ] ≡ yaṃ A B C1 C2 T; 'pi Das.

/ janmāntara re sa śāṃ kho dya maudga lyā ya na tām ga taḥ /
 / li (khi D; kham T) taḥ śā ri pu tro yaṃ tadbi je tā ta dā sya bhut /
 / skye ba gzhan la dung de ring // maudgala gyi bu nyid gyur /
 / bris pa śā ri'i bu 'di ste // de las de'i tshe 'ang rgyal bar gyur /
22a ring] DT; ni GNQ.
22b maudgala] GNQ; mau ga la DT (also possible). — Note: pāda 22b needs seven syllables. Here maudgal
 (or mau gal) cannot to used. **22d** de'i] DT; de GNQ.

/ sarvajñeneti kathite vṛttānte prāktane tayoh /
 tat karmatantravaicitryam papracchur munayaḥ punaḥ // 50.23 //
23b vṛttānte] A (= Das); vṛttānte B; vṛttānte C1; vṛttānte C2; pṛ tām te T.
23d papracchur] A C1 C2 (= Das); prapacchur B; sa pracchur T.
 / sarbba jñe ne ti ka thi te pṛ tām te prākta ne ta yoh /
 / tat karma tantra {D3b} bai ci tryaṃ sa pracchurmu na yaḥ pu naḥ /
 / de dag gi ni sngon byung mtha' // 'di ni kun mkhyen gyis gsungs tshe /
 / las kyi rgyud ni bkra ba de // slar yang thub pa rnams kyis dris /
23a dag gi] DGNQ; dag gis T.

/ bhagavan karmaṇām keṣām adbhuto 'yaṃ phalodgamaḥ /
tava jñānamasyāpi yena saṃsprīyate vapuḥ // 50.24 //

24b phalodgamaḥ] C2, confirmed by Tib. 'bras bu [...] 'byung ba (= Skt. *phalodgamaḥ); phalodga maḥ T; phalot_gamaḥ C1; sphuṭodgamaḥ A B (= Das). — In the margin of A, pha is written instead of sphu.

24d saṃsprīyate] A B C2 (= Das); saṃsprīte C1; saṃ sprī śa te T.

/ bha ga ban karma ṇām ke ṣā madbhu to yaṃ pha lodga maḥ /

/ ta ba jñā na ma ya syā pi ye na saṃ sprī śa te ba suḥ /

/ bcom ldan las ni gang dag *gi // 'bras bu rmad byung 'byung ba 'di /

/ ye shes rang bzhin khyod kyi yang // lus la gang gis reg par gyur /

24a dag *gi] ex coni; dag gis DGNQT.

/ pādāṅguṣṭhaḥ kṣataḥ kasmāt tava pāśāṇadhārāyā /
viddhaḥ khadirasūcyāyaṃ savraṇaś caraṇaś ca kim // 50.25 //

25a pādāṅguṣṭhaḥ] A (= Das); pādāṅguṣṭhaḥ C1; pā dām guṣṭhaḥ T; pādāṅguṣṭha B C2.

/ pā dām guṣṭhaḥ ke taḥ {T330b} kasmāt ta ba sā ṣā ṇa dhā ra yā /

/ biddha kha di ra sū cyā yaṃ sa bra ṇaśca ra ṇaśca kim /

/ rdo ba'i zer mas khyod zhabs kyi // mthe bong snad pa ci yis snad /

/ seng ldeng thur mas zhabs phug nas // rma dang bcas pa 'di ni ci /

25a rdo ba'i] DGQT; rdo bo'i N.

25b ci yis] DT; ci yi GNQ

/ śūnyapātraḥ kim aprāpya bhikṣām adyāgato bhavān /
mithyā kṣipto 'si sundaryā kiṃ pravrajikayā tayā // 50.26 //

26a śūnyapātraḥ] A C1 C2; śū nya pā traḥ T; śūnyapātra B; śūnyapācaḥ Das.

/ śū nya pā traḥ ki ma prā sya bhikṣā ma dyā ga to bha bān /

/ mi thyā kṣipto pi pundaryā kiṃ pra brā ji ka yā ta yā /

/ bsod snyoms ma thob lhung bzed ni // stong bar ding khyod byon pa ci /

/ mdzes ma rab byung de yis ni // rdzun gyis khyod la smad pa ci /

26b ding] DT; deng GNQ || khyod byon pa ci] GNQ; khyod la smad ci DT.

/ *cañcāmānavikā kiṃ te sāvavādābhavan mṛṣā /
bhuktāḥ kiṃ koṭarayavā vairambhyeṣu tvayā purā // 50.27 //

27a *cañcāmānavikā] ex coni (= de Jong); cañcamānavikā C1 C2; [v]añcamānavikā A; vaṃcamānaṃvikā B; bañca mā na di kā T; vañcā mānavikā Das.

27c koṭara°] A(ante corr.) C1 C2; ko ṭa ra T; kodra° A(post corr.); kodrava° B (= Das).

27d vairambhyeṣu] C2; vairambhyeṣu (or vairantyeṣu?) C1; bai rantye ṣu T; vairanteṣu A B (= Das). — Cf. Gilgit Mss., ed. N. Dutt, III-1, p. 216, l. 4, "vairambheṣu".

/ bañca mā na di kā kiṃ te sā ba bā dā bha bānmṛ ṣā /

/ bhuktāḥ kiṃ ko ṭa ra ya ba bai rantye ṣu tva yā pu rā /

/ mi bden smad dang bcas gyur pas // khyod la slu bar byed pa ci /

/ bai ran *bhya ru khyod kyis sngon // ko ṭa ra yi nas gsol ci /

27c bai ran *bhya] ex coni; bai ran tya DGNQT.

/ varṣāṇi ṣaḍ bhagavataḥ kim abhūd duṣkarakriyā /

praskandivvyādhinā sprṣṭaṃ kasmāc ca bhavato vapuḥ // 50.28 //

28b kim abhūd] C1 C2 (= Das); ki ma bhū T; kim abhūt A(ante corr.); kim etat A(post corr.); kim etat B.

28c sprṣṭaṃ] A C2 (= Das); sprṣṭaḥ B C1; spr ṣṭaḥ T.

/ barsā ṇaṃ ṣaḍbha ga ba taḥ ki ma bhū duṣka ra kṛ yā /

/ pra skandhi byā dhi nā spr ṣṭaḥ kasmā cca bha ba to ba puḥ /

/ bcom ldan 'das kyis lo drug ni // dka' ba spyad par gyur pa ci /

/ khyod kyi lus la rab gnon gyi // nad kyis ci yi slad du reg /

/ śiro'rtir abhavat kiṃ te tasmiṃ chākyakulakṣaye /

vāyūnā prṣṭhakhedo 'bhūt kasmād divyatanos tava // 50.29 //

29b tasmiṃ chākya] A C2; tasmin śākya B C1 T (= Das).

29c prṣṭha] A C1 C2 T; sprṣṭaḥ B (= Das).

/ śi rortti ṛ bha batkiṃ te tasmin śākya ku la kṣa ye /

/ bā yu nā prṣṭha khe do bhūt_ kasmāddi bya ta nosta (ta D; ba T) /

/ śā kya'i rigs ni 'jig pa'i tshe // khyod kyi dbu ni bsnyung gyur ci /

/ ci slad khyod kyi lus mchog la // rlung gis sku rgyab bsnyung *ba gyur /

29a 'jig] DNQT; 'jigs G.

29c kyi lus] DGT; kyis lus NQ.

29d *ba gyur] ex coni (= Skt. khedo 'bhūt); bar gyur DGNQT.

/ iti tair bhagavān prṣṭas tān abhāṣata sasmitaḥ /

śrūyatām anavacchinnaṃ vaicitryaṃ karmasantateḥ // 50.30 //

30c °cchinnaṃ] B C1 C2 (= Das); °cchinna A; cchinna T.

/ {D4a} i ti (tairbha D; tirbha T) ga bānprṣṭa stā na bhā ṣa ta sa smi taḥ /

/ śru ya tā ma na (pa D; ba T) cchinna bai ci tryaṃ karmma santa tiḥ /

/ de dag rnam kyis 'di dris tshe // bcom ldan 'dzum bcas der gsungs pa /

/ nyon cig rgyun chad med par ni // rnam par bkra ba las kyi rgyun /
30d bkra] GNQT; bkri D.

/ gacchanti gacchataḥ paścāt puras tiṣṭhanti tiṣṭhataḥ /
sadbhṛtyā iva sannaddhāḥ karmabandhāḥ śārīriṇām // 50.31 //
31a gacchataḥ] A B C2 (= Das); gataḥ C1; ga taḥ T.
31b puras] A (= Das); puraḥ B C2; purā C1; pu rā T.
31d śārīriṇām] B C1 C2 (= Das); śa rī ri ṇām T; sa śārīriṇām A.

/ gacchanti ga taḥ paścāt pu rā tiṣṭhanti tiṣṭha taḥ /
/ sat_ bhṛ tyā i ba sannaddhāḥ karmma bandhāḥ śa rī ri ṇām /

/ lus can las kyi 'ching ba ni // chas zhugs g.yog po dam pa bzhin /
/ 'gro na phyi nas 'gro bar byed // sdod na sngon du sdod par byed /
31a las kyi] DT; las kyi GNQ.

/ gāhante gahanāni dikṣu vicaranty ullāṅghayanty ambudhīn
ārohani girīśvarān abhisaranty ākramya śakrālayam /
pātālam praviśanty alokaviṣayam karmāṇi kālormivan
nāsty eṣām anīṣam janānūsaraṇe mārḡavarodhaḥ kvacit // 50.32 //

32a ambudhīn] A B C1 C2; a mbu dhīn T; ambudhim Das.
32c kālormivan] B = kālormmivan A; kālormmivat_ C2 (= Das); kālormmivata C1; kā lormmi
bata T.

/ gā hante ga (ta D; ha T) nā ni dikṣu bi ca raṇ tyu llaṇ gha aṇ tyā mbu dhīn-
ī ro hanti gi rī śva rā na bhi {T331a} sa raṇ tyā kra mya śa krā la yaṇ /
/ pā tā laṇ pra pi śaṇ tyā lo ka bi śa yaṇ karmma ṇi kā lormmi bat
nāstye śa ma ni śaṇ ja nā nu śa ra ṇe mārḡa ba ro dhaḥ kva cit /

Metre: Śārdūlavikrīḍita.

/ nags rnam dag tu 'jug cing phyogs su rnam par rgyu la chu gter 'gong bar byed /
/ ri yi dbang phyug la 'dzeg brgya byin gnas ni kun tu mnan nas mngon par 'jug /
/ sa 'og snang ba min pa'i yul du rab 'jug las rnam dus kyi rba rlabs bzhin /
/ 'di dag rtag tu skye bo'i rjes su 'jug pa'i lam ni gang na'ang 'gog pa med /

32a dag tu] DT; phyogs su NQ; phyogsu G. **32b** 'dzeg] DNQT; 'dzegs G.

32c rba] DT; dba' GNQ (also possible).

dīrghā karmalatā navaiva satataṃ vyāptā purāṇaiḥ phalaiḥ
sāścaryā saḥacārīṇī tanubhṛtāṃ tatrāpy alaṃ niścalā /

yākṛṣṭā pariveṣṭitā vighaṭitā protpāṭitā moṭitā

nirghṛṣṭā kaṇaśaḥ kṛtāpi kuśalair naiva prayāti kṣayam // 50.33 //

33a navaiva] C1 C2, confirmed by Tib. gsar pa nyid (= Skt. *navaiva); na bai ba T; naveva A B (= Das) || satataṃ] A B (= Das); śatataṃ C1 C2; śa ta taṃ T.

33c moṭitā] A B C2 (= Das); loṭitā C1; lo ṭi tā T.

/ di rghā karmma la tā na bai ba śa ta taṃ byāstā pu rā ṇaiḥ pha leh

sāścaryā sa ha cā ri ṇī ta nu bhṛ tā ta trā sya laṃ niśca lā /

/ yā kṛṣṭā pa ri beṣṭi tā bi gha ṭi {D4b} tā protsā ṭi tā lo ṭi tā

nirghṛṣṭā ka na śaḥ kṛ tā pi ku śa lairnai ba pra yā tikṣa yaṃ /

Metre: Śārdūlavikrīḍita.

/ las kyi 'khri shing ring po gsar pa nyid la rtag tu 'bras bu rnying pas khyab /

/ ngo mtshar dang bcas lus can lhan cig spyod cing de la'ang nges par g.yo ba med /

/ gang zhig dge ba rnams kyis bkug dang yongs su dkris dang rnam par gsal ba dang /

/ rab bcad gcus dang nges par brdar dang phye mar byas kyang zad pa nyid mi 'gyur /

/ kāntaḥ kāye vahati malinaṃ doṣabindum yad induḥ

krūrākāraḥ kiraṇajaṭilaṃ yan maṇim kṛṣṇasarpaḥ /

nānārūpaiḥ śabalacaritaṃ dehināṃ darśayantī

seyam citrakramaparīṇatā karmanirmāṇarekhā // 50.34 //

34d °rekhā] A(ante corr.) C1 C2; re khā T; °lekhā A(post corr.) B (= Das).

/ kāntaḥ kā ye ba ha ti ma li naṃ do ṣa bindum ya i na duḥ

krūrā kā raḥ ki ra ṇa ja ṭi laṃ yanma ṇim kṛṣṇa sarbbah /

/ nānā rū paiḥ śa ba la ca ri taṃ de hi naṃ darśa yantī

se yaṃ ci tra kra ma pa ri ṇa tā karmma nirmā ṇa re khā /

Metre: Mandākrāntā.

/ gang zhig zla ba mdzes pa'i lus la skyon gyi thig le nag po dang /

/ gang zhig ma rungs rnam pa'i sbrul nag nor bu 'od zer ral can 'dzin /

/ sna tshogs gzugs kyis bkra ba'i spyod pa lus can rnams la ston byed pa /

/ 'di ni bkra ba'i rim pas yongs smin las kyi sprul pa'i ri mo yin /

34a gyi thig] DT; ni thig GNQ.

34c gzugs] DT; om. GNQ || bkra ba'i] DT; bkra'i GNQ.

34d kyi] DT; kyis GNQ.

/ abhūd gr̥hapatiḥ pūrvam karvaṭe kharvaṭābhidhaḥ /

aprameyadhanotpattir bahuputrakalatravān // 50.35 //

35b karvaṭe kharvaṭābhidhaḥ] ≡ karvvaṭe kharvaṭābhidhaḥ C2; karba ṭe khe ba ṭā bhi dhaḥ T;
karppaṭe kharvvaṭābhidhaḥ A; karppaṭe kharvaṭābhidhaḥ B; karmmakheṭevaṭā{ {vi}}bhidhaḥ C1;
karpaṭe kharvvaṭābhidhaḥ Das. Cf. Kaṭhināvadāna, ed. Degener, S. 37, "karvaṭakaviṣaye".

/ a bhūdgr ha pa tiḥ (būrbba D; pūrbba T) karba ṭe khe ba ṭā bhi dhaḥ /

/ a pra me yaddha notpantirba hu pu tra ka la tra bān /

/ gzhāl du med pa'i nor bskyed cing // bu mang chung ma dang ldan pa'i /

/ khyim bdag *khar ba ṭa zhes pa // kar ba ṭar ni sngon byung gyur /

35a bskyed] GNQ; skyed DT.

35c *khar] ex coni; kha DGNQT.

/ avibhaktadhanas tasya bhrātā dvaimātrkaḥ śīśuḥ /

mugdhanāmā gr̥he tasthau vātsalyāt tena pālitaḥ // 50.36 //

36b dvaimātrkaḥ] A C1; dvemātrkaḥ C2; dvai mā tī kaḥ T; vaimātrkaḥ B (= Das).

/ a bi bhakta dha na sta sya bhrā tā dvai mā tī kaḥ śī śuḥ /

/ mugdha {T331b} nā mā gr̥ he ta sthau bātsa lyāte na pā li taḥ /

/ de yis mdza' bas bskyangs pa yi // byis pa mug dha zhes bya ba /

/ nor ma bgos pa'i spun zla ni // ma mi gcig pa de khyim gnas /

36a pa yi] DT; pa yis GNQ.

/ kadācit taṃ gr̥hapatim kālīkā nāma vallabhā /

uvāca kuṭilā svairam̐ gr̥hacintākathāntare // 50.37 //

/ ka dā cittam̐ gr̥ ha pa tim̐ kā li kā nā ma balya bhā /

/ u bā ca ku ṭi lā svai ra gr̥ ha cinta ka thānta re /

/ nam zhiḡ khyim bdag de la ni // khyim bsam gtam gyi bar skabs su /

/ chung ma nag mo zhes bya ba // gya gyu can gyis dal bus smras /

37b gtam] DT; gtan GNQ || skabs su] DNQT; skabsu G.

/ āryaputra tvayā gehe saralenāpramādinā /

mohād asodaro bhrātā viṣavṛkṣo vivardhitaḥ // 50.38 //

38b °nāpramādinā] A B C1 C2(ante corr.); nā pra mā di na T; °na pramādinā C2(post corr.) (= Das).

38c asodaro] A B C2 (= Das); asaudaro C1; a so da rau T.

/ marya pu tra tva yām̐ ge he {D5a} śa ra le nā pra mā di na /

/ mo hā da so da rau bhā tā bi ṣa bṛkṣo bi barddhi taḥ /

/ rje yi sras po rmongs pa las // bag med drang pos khyod kyis ni /

/ khyim du ma mi gcig pa'i spun // dug gi ljon pa rnam par bskyed /

38b drang pos] GNQ; drang por DT || kyis] GNQ; kyi DT.

38c pa'i] GNQ; pas DT.

38d bskyed] DGNT; bskyad Q.

/ eko 'pi bahuputrasya vyayinas tava nirvyayaḥ /
avibhaktadhaṇād ardhaṃ nyāyenaīṣa hariṣyati // 50.39 //

39a °putrasya] B C2(post corr.) (= Das); nā pra mā di na T; °putrasyā A C1 C2(ante corr.); su tra syā T.

39d nyāyenaīṣa] C1 C2 B (= Das); nya ye nai ṣa T; nyāyeneṣa A.

/ a ko si (pa D; ba T) hu su tra syā bya yi na sta ba nirbya yaḥ /

/ a bi bhagta dha nā dardha nya ye nai ṣa ha ri ṣya ti /

/ 'god bral gcig pu 'di yis kyang // 'god ldan bu mang khyod kyi ni /

/ bgos pa min pa'i nor dag las // phyed ni tshul gyis len par 'gyur /

39a pu] DT; po GNQ.

39b kyi ni] DT; kyis ni GNQ.

39d phyed] GNQT; khyed D.

/ asya vyādhē *ivarddhasya vadha evādyam auṣadham /
bandhucchedād api nṛṇāṃ dhanacchedo hi duḥsahaḥ // 50.40 //

40a vyādhē *ivarddhasya] ex conī; vyādhē iverddhasya C2; vyādhair ivetasya A(post corr.) B: vyādhair ive[b]asya A(ante corr.); vyādhē ive yasya C1; byā dho ra be dha sya T; vyādhē ivetasya Das; Tib. nad bzhin (= Skt. *vyādhē iva) 'phel ba (= *ṛddhasya) 'di la (= *asya). — Note: de Jong proposes to read vyādhē *ivetasya.

40b auṣadham] B C1 C2 (= Das); au ṣa dham T; oṣadham A.

/ a sya byā dho ra be dha sya ba dha e bā dya mau ṣa dham /

/ (bendhu D; bandhu T) cche dā (dra D; da T) pi nṛ ṇāṃ dha necche do hi duḥ sa haḥ /

/ nad bzhin 'phel ba 'di la ni // gsad pa kho na sman gyi mchog /

/ gnyen ni gcod pa dag las kyang // mi rnams nor gcod bzod par dka' /

40b kho] DT; kha GNQ || sman gyi] DT; smad kyi GNQ.

40d bzod] DNT; zod GQ.

/ gambhīrāvyay*ārambhaḥ saṃsārocitajanmanām /
vipannipāto mahatām dvipendrapatanopamaḥ // 50.41 //

41a °*ārambhaḥ] ex conī: °ārambha- A (= Das); °ārambha- C1 C2 B; ā raṃ bha T.

41b saṃsārocita°] (= Das) ≡ saṃ sā ro ci ta T; sambā{ci}rocita C1; sasārācita C2; saṃb-hārocita° A B.

/ gaṃ bhī rā ya bya yā raṃ bha saṃ sā ro ci ta janma nām /

/ bi sinna pā to ma ha tām dvi sendra pa ta no pa maḥ /

/ zab mo'i 'du 'god rtsom pa yis // 'khor bar skye ba 'os gyur pa /
/ chen po rgud par lhung gyur na // gnyis 'thung dbang po 'gyel ba bzhin /
41a mo'i] DT; mo GNQ || 'god] DGNT; 'gad Q || pa yis] DT; pa yi GNQ.

41c rgud par] GNQ; rgud pa DT.

/ iti tasyā vacaḥ śrutvā krūram utkampitāśayaḥ /
sa tām uvāca prañayāt snehapāśavaśīkṛtaḥ // 50.42 //

42a tasyā] A B C2 (= Das); tasyāḥ C1; ta syāḥ T.

/ i ti ta syāḥ ba caḥ śru tvā krū ra mutkampī hā śa yaḥ /

/ sā ta mu bā ca pra ṇa yāt sne ha pā śa ba śī kṛ taḥ /

/ zhes pa de yi gdug pa'i tshig // thos nas bsam pa rab 'dar zhing /
/ mdza' ba'i zhags pas dbang byas des // de la gcugs pas rab smras pa /

42c dbang] DNQT; dngang G || des] GNQ; de DT.

42d gcugs] NQT; gtsugs D ; bcugs G.

/ hitam uktaṃ tvayā tāvat kiṃ tv etad atipātakam /
sahaṃ kaś chinatty aṅgaṃ bahiraṅgadhanāptaye // 50.43 //

43c kaś chinatty] corr. (= Das); kaś chinaty A B C2; kaḥ chinnaty C1; taḥ cchinna ty T.

/ hi ta muktaṃ tva yā tā bat kiṃ tvi ta da ti pā ta kaṃ /

/ sa ha ja taḥ (cchenna D; cchinna T) tyaṃ ga ba hi raṃ ga dha nāpta ye /

/ re zhig khyod kyis phan pa brjod // 'on kyang 'di ni shin tu sdig /
/ phyi rol yan lag nor thob slad // lhan skyes yan lag su zhig gcod /

/ na yukta arthasaktānām arthārthe pāpacintanam /
kṣaṇenāyānti vittāni rakṣitāny api saṃkṣayam // 50.44 //

44a arthasaktānām] C1 B (= Das); artha saktā nā m T; arthaśaktānām A C2.

44b arthārthe] A B C1 C2 T; arthārthaṃ Das.

44d rakṣitāny api] C1 C2 (= Das); rakṣi tā nya pi T; rakṣatāny api A; rakṣatān api B.

/ na yukta {D5b} martha {T332a} saktā nā marthārthe pā pa cinta naṃ /

/ kṣa ṇe nā yānti bitta ni rakṣi tā nya pi saṃ kṣa yaṃ /

/ nor la chags rnam s nor don du // sdig pa bsam pa rigs ma yin /
/ nor rnam s bsrungs par gyur mod kyang // skad cig gis ni brlag par 'gyur /

44c bsrungs par] NQ; bsrung bar DGT.

44d cig gis] DNQT; ciggis G.

/ muhuḥ karmormisaṃbraṃbhasaṃbhavatkṣobhavibhramāḥ /
gacchantyaḥ kena vāryante śailakulyā iva śriyaḥ // 50.45 //

45b °saṃbhavat°] A C1; saṃ bha bad T; °saṃbhava° C2 B (= Das) || °vibhramāḥ] C1 C2 (= Das); bi bhra māḥ T; °vibramā A B.

45c gacchantyaḥ] C2 (= Das); gacchamtyaḥ C1; gaccha rtyaḥ T; gacchantya A B.

/ mu huḥ karmmormmi saṃ raṃ bha saṃ bha badkṣo bha bi bhra māḥ /

/ gaccha rtyaḥ ke na baryante śai la ku lyā i ba śri yaḥ /

/ yang yang las rlabs rtsom pa yis // rab skyed 'khrugs pa'i rnam 'phrul can /

/ dpal rnam ri gzar chu bo bzhin // bgrod pa dag ni su yis bzlog /

45b skyed] DT; bskyed GNQ.

45d bzlog] DT; zlog GNQ.

/ tasmān na me manaḥ subhru bhrātṛdrohe pravartate /

vittabhraṃśe 'sti me vṛttir vṛttabhraṃśe tu kā gatiḥ // 50.46 //

46ab tasmān na me manaḥ subhru bhrātṛdrohe pravartate] A B (= Das); tasmān na me subhru bhrātṛdrohe pravartate manaḥ C1 C2; tasmānna me su bhrū bhrā tṛ tro he pra bartta te ma naḥ T. — Note: the variant text of pāda a of C1, C2 and T is ra-ma vipulā.

/ tasmānna me su bhrū bhrā tṛ tro he pra bartta te ma naḥ /

/ bitta bhraṃ śe sti me bṛttirbṛtta bhraṃ śe tu kā ga tiḥ /

/ de slad smin legs bdag gi yid // spun zla gsod la yongs mi 'jug /

/ nor nyams bdag *la 'tsho ba yod // spyod tshul nyams na 'gro ba gang /

46a slad] DT; smad GNQ.

46b yongs] DGT; yong NQ.

46c nyams] DT; rnam GNQ || bdag *la] ex coni; bdag ni DGNTQ || yod] GNQ; yang DT.

/ iti tasya bruvāṇasya nānāyuktinidarśanaḥ /

śanaḥ sā vidadhe patyuh pātākābhimukhaṃ manaḥ // 50.47 //

/ i ti ta sya bru bā ṇa sya nā nā yukti ni darśa naiḥ /

/ śa naiḥ sā ni de dhe pa tyuh pā ta kā bhi mu khamma naḥ /

/ zhes smras bdag po de yi yid // sna tshogs rigs pa nyer bstan nas /

/ dal gyis sdig pa dag la ni // de yis mngon par phyogs par byas /

47a smras] DT; smra GNQ || de] DGNT; da Q || yi yid] GNQ; yis yid DT.

47c gyis] DT; gyi GNQ.

47d de yis] GNQ; de yid DT.

/ vardhitān bahubhiḥ snehaiḥ sahaṇ mūrdhajān iva /

chittvā haranti sahasā kṣuradhārākharāḥ striyaḥ // 50.48 //

48d °kharāḥ] C1 C2 (= Das); kha rāḥ T; °kharā A B || striyaḥ] A B C2(post corr. marg.) (= Das); stri yaḥ T; śriyaḥ C1 C2(ante corr.).

/ (bardhi D; bardha T) tānba hu bhaḥ sne haiḥ sa ha janmūrdhā jā ni ba /

/ cchi tvā ha ranti sa hasā kṣu ra dha rā kha rāḥ (stri D; stra T) yaḥ /
 / mdza' snum mang pos bskyed pa yi // lhun skyes spyi bor skyes pa bzhin /
 / bud med spu gri'i so rnon gyis // 'phral la bead nas 'dor bar byed /
48a pa yi] GNQ; pa yis DT. **48b** lhun] DNQT; lhan G.

/ vakrā param krūratarākriyāsu
 pravartanāyaiva dṛḍhābhiyogā /
 pāpā nipātāya bhavaty avaśyam
 mohāhatānām yuvatir matiś ca // 50.49 //

49a param] A B C1 C2 (= Das); pa ram T || krūratarā] A B C1 C2; krū ra ta rā T; krūratarā-Das.

49b °bhiyogā] C1 C2 (= Das); bhi yo ga T; °bhiyogāḥ A B.

49c pāpā] A B C1 C2 (= Das); sā pā T; pāpasuḥḍhā A(marginal gloss).

/ ba krā pa ram krū ra ta rā kri yā su
 pra bartta nā yai ba dṛḍhā bhi yo ga /
 / sā pā ni (bā D; pā T) {D6a} tā ya bha ba tya śyai
 mo hā ha tā nam yu ba tirmma tiśca /

Metre: Upajāti.

/ rmongs pas bcom pa'i blo dang bud med ni /
 / 'khyog cing gzhan la rab gdug bya min la /
 / 'jug pa'i slad du brtan pa mngon sbyor zhing /
 / sdig pa nges par lhung bar byed pa nyid /

49c mngon] GNQ; sngon DT || zhing] DT; cing GNQ.

49d sdig pa] DT; sdig par GNQ || lhung] DT; ltung GNQ (also possible).

/ bandhumitraviraktānām svasukhākṣībacetasām /
 śrīyutānām iva natih strījitānām matih kutah // 50.50 //

50b °cetasām] A(post corr. marg.) B C1 C2(= Das) ; ce ta sām T; °setasya A(ante corr.).

/ bangu mi tra bi raktā nam sva su kha kṣī ba ce ta sām /
 / śrī yu tā nā ma ba nā taḥ {T332b} strī ji nā nām ma tiḥ ku taḥ /
 / gnyen dang grogs la chags bral zhing // sems ni rang bdes myos gyur ba /
 / dpal ldan rnam la dud pa bzhin // bud med rgyal la blo gros gang /
50b rang] DT; rab GNQ.

/ atha bhrātaram āhūya nītvā puṣpocayāya saḥ /

nyavadhīd aśrutākrandam aśmanā vijane vane // 50.51 //

/ a tha bhrā tara mā hū ya nī tvā puṣpocca yā ya saḥ /

/ nya ba dhī da śru tā kranda ma sma nā bi ja ne ba ne /

/ de nas de yis spun zla ni // me tog btu slad kha drangs nas /

/ mi med nags su rdo ba yis // cho nge thos pa med par bsad /

51a de yis] DT; de yi GNQ.

51b kha] GNQT; la D.

/ aham eva sa tatpāpaṃ bhuktva pūrveṣu janmasu /

vahāmy adyāpi śeṣāṃśam aṅguṣṭhakṣatalakṣaṇam // // **1** // 50.52 //

Note: a numeral "1" is written in C1 and C2. It means the end of the 1st story.

/ a ha me ba tatpā paṃ bhuktva pūrbbe ṣu janma su /

/ ba hā mya dyā pi śe śāṃ śa maṃ guṣṭha kṣa ta lakṣa ṇaṃ /

/ de nyid nga yin sdig pa de // skye ba snga mar rnam spyad nas /

/ mthe bong snad pa'i mtshan nyid can // da lta'ang lhag ma'i cha shas 'dzin /

52b mar] GNQ; ma DT || rnam] GNQ; rnam DT.

/ sārthavāho 'rthadattākhyah pūrṇappravahaṇah purā /

pavanasyānukūlyena ratnadvīpāt samāyayau // 50.53 //

53d °dvīpāt] C1 C2 (= Das); dvī pāt T; °dīpāt A B.

/ sārtha bā hortha datta khyāḥ pūrṇa pra ba ha ṇah pu rā /

/ sa ba na syā nu ku lye na ratna dvī pātsā mā ya yau /

/ ded dpon don byin zhes bya ba // gzings ni gang bar gyur pa sngon /

/ rjes su mthun pa'i rlung dag gis // rin chen gling nas yang dag 'ongs /

53c rjes su] DNQT; rjesu G.

53d rin chen] DGNQ; rin cen T.

/ dvitīyasārthavāho 'tha naṣṭārthas taṃ samāśritaḥ /

dveṣāt pravahaṇe chidraṃ pracchannaṃ kartum udyayau // 50.54 //

54a dvitīyasārtha°] B C1 C2; dvi tī ya sārtha T; dvitīya[h] sārtha° A; dvitīyah sārtha° Das.

54c pravahaṇe] B C1 C2 (= Das); pra ba ha ṇe T; prahavaṇe A.

/ dvi tī ya sārtha ba ho tha naṣṭārtha staṃ sa mā śrī taḥ /

/ dve ṣātpa ba ha ṇe cchi tra pracchanna karttu mudya yau /

/ de nas ded dpon gnyis pa ni // don nyams de la brten gyur pa /

/ sdang bas gzings la sbas pa yi // bug pa bya bar rab tu brtsams /

54c pa yi] DT; pa yis GNQ.

54d bug] GNQT; 'ug D.

/ atha dr̥ṣṭo 'rthadattena vāryamāṇaḥ punaḥ punaḥ /
pāpaprayatnād dveṣāndhaḥ kṣaṇaṃ na virarāma saḥ // 50.55 //

55c pāpaprayatnād] = pāpaprayatnāt_ C1 C2, confirmed by Tib. sdig pa yi 'bad las (= Skt. *pāpa-
prayatnāt); pā pa pra yatnād T; pāpaprayatno A B (= Das).

/ a tha dr̥ṣṭo 'rtha datte na bārya ma naḥ pu naḥ pu naḥ /

/ pā pa {D6b} pra yatnāddve ṣāndhaḥ kṣa ṇaṃ na bi ra rā ma saḥ /

/ ci ste don byin gyis mthong nas // yang dang yang du bzlog gyur kyang /

/ sdang bas long de sdig pa yi // 'bad las skad cig log ma gyur /

55b bzlog] GNQ; zlog DT.

55d cig] DNQT; om. G.

/ tataḥ sārthapatiḥ kopāt taṃ mātṣaryavimohitam /
tīvraśaktiprahāreṇa cakāra gatajīvitam // 50.56 //

56b mātṣarya°] B (= Das); sātsa[r]ya° A; sās[c]arya° C2; māścarya C1; māścarya T || °mohi-
taṃ] A B C2 (= Das); °mohitaḥ C1; mo hi taḥ T.

/ ta taḥ sārtha pa tiḥ ko sāttāṃ māścarya bi mo hi taḥ /

/ ti bra śakti pra hā re ṇa ca kā ra ga ta jī bi taṃ /

/ de nas don mthun bdag khros nas // khro ldan rnam par rmongs pa de /

/ mi bzad shakti rab bsnun nas // srog dang bral ba nyid du byas /

56c shakti] DT; shag ti GNQ (also right).

/ ahaṃ sa tadvadhāt pāpaphalaṃ bhuktvānyajanmasu /
vahāmy adyāpi śeṣāṃśaṃ caraṇe khadiravraṇaṃ // 2 // 50.57 //

Note: a numeral "2" written in C1 and C2 means the end of the 2nd story.

/ a haṃ sa tatpa dhātpā pa pha laṃ bhuktvā nya janma su /

/ ba hā mya dyā pi śe ṣāṃ śaṃ ca ra ṇe kha di ra bra ṇaṃ /

/ de nyid nga yin de bsad las // sdig 'bras skye ba gzhan spyad nas /

/ lhag ma'i cha shas da lta yang // rkang bar seng ldeng rma 'dzin no /

/ pratyekabuddhaḥ piṇḍāya pātrapāṇir dayādradhīḥ /
viveśa kāśinagarīm upāriṣṭābhidhaḥ purā // 50.58 //

58b pātrapāṇir] A B C2 (= Das); pātrapāṇi C1; pā tra pā ṇi T.

58c kāśinagarīm] C1 C2; kā śi na ga rī m T; kāsanagarīm A B (= Das).

/ pra tya ka buddhaḥ piṇḍā ya pā tra pā ṇi da yādra dhīḥ /

/ bi be śa kā {T333a} śi na ga rī mu pā riṣṭā bhi dhaḥ pu rā /

/ lag na lhung bzed brtse ba yis // brlan pa'i blo ldan rang sangs rgyas /

/ u pa ri ṣṭa zhes pa sngon // ka shi'i grong du bslang slad zhugs /

58a na] DT; nas GNQ.

58b rang] GNQ; rab DT.

/ saṃpūrṇapātram ālokya tasya vidveṣadūṣitaḥ /

mudhā capalako nāma pāṇināpātayad bhuvi // 50.59 //

59a saṃpūrṇapātram] B (= Das) = saṃpūrṇapātram A C1; sa pūrṇa pā tra m T; saṃpūrṇaṃ pātram C2.

59c mudhā] C1 C2; mu dhā T; yuvā A B (= Das).

/ sa pūrṇa pā tra mā lo kya ta sya bi dve ṣa du ṣi taḥ /

/ mu dhā ca pa la ko nā ma pā ṇi na pā ta padbhu bi /

/ de yi lhung bzed yongs khengs pa // mthong nas sdang bas sun phyung ba /

/ 'bras med g.yo ldan zhes pa yis // lag pa yis ni sa la pho /

59a de yi] DT; de yis GNQ.

/ ahaṃ sa pāpaṃ tadbhaktacchedotthaṃ bahujaṃmasu /

bhuktvāpi phalaśeṣeṇa prayātaḥ śūnyapātratām // // **3** // 50.60 //

Note: a numeral "3" written in C1 and C2 means the end of the 3rd story.

/ a haṃ sa pā pantadbhaktaccha dottha ba hu jaṃma su /

/ bhuktvā pi pha la śe ṣe ṇa pra yā tāḥ śū nya pa tra tāṃ /

/ de nga zas bcad las 'khrungs pa'i // sdig de skye ba mang por ni /

/ spyad kyang 'bras bu lhag ma yis // lhung bzed stong ba nyid du gyur /

60a de nga] DT; de ngas GNQ.

/ vasiṣṭhākhyāḥ purārhattvaṃ prāptacittaprasādavān /

uvāsa praśamārāme vihāre pauraḥkalpate // 50.61 //

61a vasiṣṭhā°] A; vaśiṣṭhā° B C1 C2 (= Das); ba śiṣṭvā T.

61b prāptacitta°] A B C1 C2(post corr. marg.); prāpta citta T; prāpta C2(ante corr.); prāptaś citta° Das.

61c praśamārāme] A B (= Das); prasamārāme C1; prasamārāmo C2; pra mā rā me T.

/ ba śiṣṭvā khyāḥ pu rārha tvaṃ prāpta citta pra sā da bān /

/ u bā pa pra mā rā me bi hā re pau {D7a} ra kalbi te /

/ ba śi ṣṭha zhes bya ba sngon // dgra bcom nyid thob sems rab dang /

/ rab zhi'i dga' tshal grong pa yis // byas pa'i gtsug lag khang na gnas /

61a bya ba] GNQ; bya bar DT.

/ bhrātā pravrajitas tasya bharadvājaḥ sadoditam /
vilokya janasatkāraṃ yayau dveṣāgnitaptatām // 50.62 //

62b °dvājaḥ] A B C2 (= Das); °dvāja C1; dhvā ja T || sadoditam] B (= Das); sadoditaḥ C1 C2;
pa do di taḥ T; sadoditamḥ A.

62d dveṣāgni°] A B (= Das); vidveṣāgni° C1 C2; bi dve ṣāgni T.

/ bhra tā pra bri ji ta ta sya bha ra dhvā ja pa do di taḥ /

/ bi lo kya ja na sātka raṃ ya yau bi dve ṣāgni tapta tām /

/ de yi spun zla rab byung ni // bha ra dwā dza skye bo yi /

/ bkur sti rtag rgyas de mthong nas // sdang ba'i me yis gdungs par gyur /

62b bha] DGNT; bhā Q || dwā] corr. (cf. Skt. dvā): dhwa DGNQT || bo yi] T; bo yis DGNQ.

/ guṇināṃ mānam ālokya prayatnaṃ tadvināśane /
janaḥ karoti na tv ātmaguṇādhānasamudyame // 50.63 //

/ gu ṇi nāmmā na ma lokya pra yatnantadbi nā śa ne /

/ ja naḥ ka ro te na tvātma gu ṇa dhā na sa mu dya me /

/ yon tan can rnams bkur mthong nas // de nyams slad du skye bo rnams /

/ rab du 'bad byed bdag nyid ni // yon tan gzung phyir brtson ma yin /

/ mahārhastrayugalaṃ bhrātre bhaktajanārpitam /
tasmai vasiṣṭhaḥ pradadau prītyā saralamānasah // 50.64 //

/ ma hārha bastra yu ga laṃ bhrā tre bhakti ja nārppi taṃ /

/ tasmai ba ṣiṣṭhaḥ pra da dau prī tyā sa ra la mā na saḥ /

/ chen po la 'os gos zung zhig // skye bo gus pas phul ba ni /

/ drang po'i sems ldan ba śi ṣṭha // mdza' bas spun zla de la byin /

64c ldan] DT; can GNQ (also possible). **64d** mdza'] DGNQ; mja' T.

/ tad ādāya guṇadveṣī na vairād virarāma saḥ /
nopakārair na ca prītyā nijatām yāti durjanaḥ // 50.65 //

65c na ca] A B C1 C2; ne ca T; na vā Das.

/ ta dā dā ya gu ṇa dve ṣī na bai rā bi ra rā ma saḥ /

/ no pa kā rerne ca prī tyā ni ja yā ti durja naḥ /

/ de blangs yon tan la sdang de // khon dang bral ba nyid ma gyur /

/ phan pa rnams dang mdza' bas kyang // ngan pa rang gir mi 'gyur ro /

65a de] DT; des GNQ. **65d** gir] GNQ; gi DT.

/ ekānte sa samāhūya vihāraparicārikām /
dattvāsyai vastrayugalaṃ jagāda kṛtasatkṛtiḥ // 50.66 //

66a ekānte sa samā°] A B C1 C2(post corr. marg.) (= Das); e kānte sa sa mā T; ekānte samā C2(ante corr.).

/ (e T; a D) kānte sa sa mā hū ya bi hā ra pa ri {T333b} cā ri kām /

/ da tvā syai bastra yu ga la ja gā da kṛ ta satkṛ tiḥ /

/ de yis gtsug lag khang skyong ma // dben par yang dag bos nas ni /

/ gos ni zung dag de la byin // bkur sti byas nas rab smras pa /

/ idaṃ tvayā vastrayugaṃ paridhāya sumadhyame /
vasiṣṭhenārpitam iti praśne vācyaḥ śanair janaḥ // 50.67 //

67a vastrayugaṃ] A B C1 (= Das); bastra yugaṃ T; vastraṃ yugaṃ C2.

67c vasiṣṭhe°] A B (= Das); vaśiṣṭhe° C1 C2; ba śiṣṭhe T.

/ i daṃ tva yā bastra yugaṃ pa ri dhā ya su ma dhyā me /

/ ba śiṣṭhe nārppi ta mi ti praśne bā cyaḥ śa nairja naḥ /

/ gos zung 'di ni rked bzang ma // khyod kyis gyon la skye bo dag /

/ 'dri na ba śi ṣṭha yis ni // byin zhes dal gyis smra bar bya /

67a rked] GNQ; skyed DT || bzang ma] DNQT; bzang ngam G.

67c 'dri] DT; 'di GNQ.

/ iti svīkṛtya tenoktā tad ādiṣṭaṃ cakāra sā /
yenābhavad vasiṣṭhasya jano viplavaśaṅkitāḥ // 50.68 //

68c vasiṣṭha°] A B (= Das); vaśiṣṭha° C1 C2; ba śiṣṭha T.

/ i ti svī kṛ tyā te {D7b} noktā ba dā diṣṭaṃ ca kā ra sā /

/ ye nā bha badba śiṣṭha sya ja no bi sla ba maṃ ki taḥ /

/ de skad des brjod de yis kyang // khas blangs de yis bstan pa byas /

/ gang gyis ba śi ṣṭha la ni // skye bo slod par dogs par gyur /

68a skad des] DNQT; skad de G.

68b blangs] DGNQ; blang T.

68c gyis] DT; gyi GNQ.

68d dogs par] GNQ; dgos pa DT.

/ śīlavaikalyavādena so 'tha pauraḥ apūjitaḥ /
dūraṃ yayau mahānto hi satkārabhramśabhīraḥ // 50.69 //

69a °vaikalya°] A C1 C2; bai ka lya T; °vaikalpa° B (= Das).

/ śī la bai ka lya bā de na so tha pau rai ra pū ji taḥ /

/ du raṃ ya yau ma hā to hi satkā ra bhram śa bhī ra baḥ /

/ tshul khrims ma tshang brjod pas des // de nas grong pas ma mchod de /
/ ring du song gyur chen po rnam // bkur sti nyams pas 'jigs pa nyid /

/ so 'ham āryāpavādena bharadvājo 'nyajanmasu /
bhuktvāpy apuṇyaṃ taccheṣāt sundaryādyā mṛṣārditaḥ // // 4 // 50.70 //

Note: a numeral "4" is written in C1 and C2. It means the end of the 4th story.

/ so ha māryā sa bā de na bha ra dhvā jo nya janma su /
/ bhuktvā sya pu ṇyaṃ tacche ṣātpundaryā dya mṛ ṣārdi taḥ /
/ bha ra dwā dza de bdag ste // 'phags la smad pas skye gzhan la /
/ bsod nams min spyad de lhag las // mdzes mas ding yang rdzun gyis smad /
70a bha ra] GNQ; bhā ra DT || dwā] corr. (cf. Skt. dvā); dhwa DGNQT.

/ brāhmaṇenersyayā pūrvam vārāṇasyām mayā muneh /
durvādena hatā kīrtiḥ pañcābhijñasya dhīmataḥ // 50.71 //

/ brahma ṇe nersya yā pūrbbaṃ bā (rā D; ra T) ṇā syām ma yā mu neh /
/ durbba de na ha tā kīrtiḥ pañcā bhi jña sya dhī ma taḥ /
/ bdag sngon bram ze'i phrag dog gis // bā rā ṇa sīr thub pa ni /
/ blo ldan mngon shes lnga ba yi // grags pa phrag dog dag gis bcom /
71b bā rā ṇa sīr] D; ba ra ṇā sīr GNQT. **71c** ba yi] GNQ; ba yis DT.

vārāṇasyām abhūt pūrvam bhadrā nāma varāṇanā /
veśyā yaśaḥpatākeva kāntā kusumadhanvanah // 50.72 //

72b varāṇanā] A B (= Das); varāṃganā C1 C2; Tib. bud med mchog (= Skt. *varāṅganā); bā rāṃ ga na T.

72c °patākeva] A B C2 (= Das); pa tā ke ba T; °patākaiva C1.

/ bā ra ṇā syā ma bhūtpūrbba bha drā nā ma bā rāṃ ga na /
/ bai śyā ya śaḥ pa tā ke ba kāntā ku su madha nva naḥ /
/ me tog gzhu can grags pa yi // ba dan ltar mdzes smad 'tshong ma /
/ bzang mo zhes bya bud med mchog // bā rā ṇa sīr sngon byung gyur /
72a gzhu] DGNQ; bzhu T. **72d** bā rā ṇa sīr] D; ba ra ṇā sīr GNQT.

/ tāṃ kadācin mṛṇālākhyo viṭaḥ kuṭilaceṣṭitaḥ /
drṣṭvā tasyai dadau rātribhogāyāmśukabhūṣaṇam // 50.73 //

/ tāṃ ka dā cinmṛ ṇā la khyo bi ṭaḥ ku ṭi la beṣṭi taḥ /
/ drṣṭvā ta syai da dau rā tri bho gā yaṃ śu ka bdu ṣa ṇaṃ /

/ g.yo ldan gya gyu'i bsam pa can // pad rtsa zhes pas nam zhig de /
/ mthong nas mtshan mo spyad pa'i slad // gos dang rgyan dag de la byin /

/ tatas taralarāgāyāḥ saṃdhyāyāḥ saṃgamonmukhe /
gaganāṅganaparyante lambamāne divākare // 50.74 //

74c °āṅgana°] A B (= Das); °āṃgaṇa° C1 C2; āṃ ga ṇa T.

/ ta tasta ra la rā gā {T334a} yāḥ sandhya yaḥ saṃ ga {D8a} monmu khe /

/ ga ga nāṃ ga ṇa paryante lamba mā ne di bā ka re /

/ de nas g.yo ba'i chags pa can // mtshams la 'grog par mngon phyogs pa'i /
/ nyin mor byed pa nam mkha' yi // khyams kyi mthar ni babs pa'i tshe /

74c nam mkha'] DNQT; namkha' G.

74d khyams] DGNT; khyam sa Q.

/ gatvā svabhavanam bhadrā puṣpāṃśukavibhūṣaṇaiḥ /
lāvaṇyābharaṇā cakre punaruktaṃ prasāadhanam // 50.75 //

75d prasāadhanam] C1 C2 (= Das) ≡ pra sā dha nam T; prasāadhanām A B.

/ ga tvā sva bha ba nam bha drā puṣpaṃ śu ka bi bhū ṣa ṇaiḥ /

/ lā ba ṇya bha rā ṇa ca kre pu na tuktaṃ pra sā dha nam /

/ bzang mo rang gi khyim song nas // me tog gos dang rgyan rnam kyis /
/ mdzes pa nyid kyi rgyan la ni // slar yang zlos pa'i rgyan dag byas /

/ alaktake pādatalāvasakte
kaṇṭhāvalambiny api tārahāre /
kāryārthinī darpaṇasaṃmukhī sā
cakāra vaiśyācaritaṃ yathārtham // 50.76 //

76d vaiśyā°] C1 C2; bai śyā T; veśyā° A B (= Das).

/ a lakta ke pā da ta lā ba sakte

kaṇṭhā ba lambi nya pi hā ra hā khye /

/ kāryārthi ni dassa ṇa saṃ mu khī sā

ca kā ra bai śyā ca ri taṃ ya thārthaṃ /

Metre: Upajāti.

/ smug rtsi rkang pa'i mthil la rab chags shing /
/ do shal mchog ni mgrin par dpyangs nas kyang /
/ bya ba don gnyer me long la phyogs te /
/ smad 'tshong spyod *pa don bzhin de yis byas /

76b ni] DT; gis GNQ || dpyangs] DT; sbyangs GNQ.

76d spyod *pa] ex conī (Suggest. Hahn); spyod pa'i DGNQT

/ kaṇṭhe 'nyad anyad vadane 'nyad oṣṭhe
babhāra tanvī hr̥daye tathānyat /
sā bhūṣaṇaṃ lobhanam eva puṃsām
mūrtam svakartavyam ivāticitram // 50.77 //

77a vadane nyad oṣṭhe] A B C1 C2(post corr. marg.) (= Das); ba da ne'nya doṣṭhe T; vadane doṣṭhe C2(ante corr.).

77c bhūṣaṇaṃ] A B C2 (= Das); bhū ṣa ṇaṃ T; bhūṣaṇa C1.

/ kaṇṭhe nya da nyadba da ne'nya doṣṭhe
ba bhā ra ta nvī hr̥ da ye ta thā nyat /
/ sā bhū ṣa ṇaṃ lo bha na me ba puṃ sām
murtam sva kartta bya mi bā ti ci tram /

Metre: Upajāti.

/ mgrin pa la gzhan bzhin gzhan mchu la gzhan /
/ de bzhin gzugs can ma des snying la gzhan /
/ rnam bkra rang gi bya ba gzugs brnyan bzhin /
/ skyes bu chags byed nyid kyi rgyan rnams bzung /

77c rang gi] DGNQ; rang kyi T || brnyan] DT; can GNQ.

77d nyid kyi] GNQ; nyid kyi DT || bzung] DT; gzung GNQ.

/ kalitataruṇarāgā sāṅgarāgā babhau sā
timiraśabalasaṃdhyevollasaddhūpadhūmaiḥ /
manasijajayakīrtiṃ mūrtim ādyām ivendor
alakatilakalekhām līlayā sūtrayantī // 50.78 //

78a °taruṇa°] A B C2 (= Das); ta ru ṇa T; °taraṇa C1.

78d °lekhām A B C1 (= Das); le khām D; °rekhām C2.

/ ka li ta ta ru ṇa rā gātsām ga rā gā ba bhau pā
ti mi ra śa ba la sandhya bolla saddhu pa dhu maiḥ /
/ ma na si ja ja ya kirttiṃ (murtimā D; murtta mā T) dyā mi bendor-
a la ka {D8b} ti la ka le (khām D; kham T) lī la yā sū tra yantī /

Metre: Mālinī.

/ yid skyes rgyal ba'i grags pa zla ba'i gzugs ni dang po bzhin /
/ lan bu thig le'i ri mos 'jo sgeg ldan par rab spras shing /
/ rab 'phro bdug pa'i du bas rab rib thun mtshams bzhin bkra ba /

/ chags pa dar byas yan lag dang bcas chags pa de rab mdzes /

78a skyes] DT; skyed GNQ.

78b mos] DT; mo GNQ || 'jo] DGNQ; 'je T.

78c bdug] DT; gdug GNQ.

/ tataḥ praviśya tvaritā dāsī makarikābhidhā /

tām ūce kṣaṇasaṃgārthī bahir āste yuvā navaḥ // 50.79 //

/ ta taḥ pra bi śya tva ri tā dā sī ma kā ri kā bhi dhā /

/ ta mu ce kṣa ṇa saṃ gārthī ba hi rā ste yu bā na baḥ /

/ de nas g.yog mo chu srin ma // zhes pa myur bar rab zhugs te /

/ der smras skad cig 'grog 'dod pa'i // gzhon nu gsar pa phyi na sdod /

/ kārṣāpaṇānām tṛṇavad vitūrya śatapañcakam /

praviśyaiva viniryāti so 'yaṃ te nidhir āgataḥ // 50.80 //

80c praviśyaiva] C1, C2; Tib. nang zhugs nyid ni (= Skt. *praviśyaiva); praviśyeva A B T (= Das).

80d yaṃ te nidhir] A B (= Das); yan te nidhir C2; yan nidhir C1; yanni dhi r T.

/ kārṣā { T334b } pa ṇā nām tṛ ṇa badbi tūrya śa ta pañca kaṃ /

/ pra bi śye ba bi niryā te so yanni dhi ra sa taḥ /

/ kārṣā pa *ṇa brgya phrag lnga // rtswa bzhin du ni ster bar byed /

/ 'di ni khyod kyi gter bzhin 'ongs // nang zhugs nyid ni phyi rol *'thon /

80a kārṣā pa *ṇa] ex con; kārṣā pa ṇi D; karṣa pa ṇi GNQ; karṣā pa ni T.

80b rtswa] DT; rtsa GNQ.

80c gter] DT; ster GNQ || bzhin] GNQ; zhing DT.

80d *'thon] ex con (Suggest. Hahn); thong DT; mthong GNQ.

/ prabhūtaḍṇavaṇas tyāgī vyagratvād acirasthitih /

channakāmaḥ kṣamī kāmī subhage labhyate kutaḥ // 50.81 //

81a °draviṇas] A B C1 C2; °draviṇa- Das.

81cd kṣamī kāmī subhage] A B C2 (= Das); kṣa mī kā mī su bha ge T; kṣamī subhage kāmī subhage C1.

/ pra bhū ta dra bi ṇa syā gī bya gra tvā da ci rasthi tiḥ /

/ cchanna kā maḥ kṣa mī kā mī su bha ge la bha te ku taḥ /

/ rab mang nor ldan gtong phod can // brel bas yun ring mi sdod pa /

/ 'dod bsgribs 'dod ldan bzod pa can // skal ba bzang mo ga la thob /

81c bsgribs] DT; sgribs NQ; sgrib G || 'dod ldan] DNQT; 'dod chags G.

/ iti tasyā vacaḥ śrutvā bhadṛā provāca sasmitā /
kṣaṇaṃ dolāyamāneva madhye dākṣiṇyalobhayoḥ // 50.82 //

82a tasyā] A C2 (= Das); tasya B; tasyāḥ C1; ta syaḥ T.

82c dolāyamāneva] A(post corr. marg.) C1 C2 (= Das); do lā ya mā ne ba T; dolāyamāne A(ante corr.); dolāyamānena B.

/ i ti ta (syeh D; syaḥ T) ba ca śru tvā bha drā pro bā ca sa smi tā /

/ kṣa ṇaṃ do lā ya mā ne ba ma dhye dākṣi ṇya lo bha yaḥ /

/ ces pa de yi tshig thos nas // yon dang chags pa'i bar du ni /

/ skad cig 'phyang mo yug pa bzhin // bzang mas 'dzum bcas rab smras pa /

82b bar du] DT; rab tu GNQ.

82c 'phyang] D; phyang GNQT.

/ kathaṃ rathyāṅganevāham anyasmād āttavetanā /
gacchāmi prārthitānyasya tatkṣaṇottānapāṇitām // 50.83 //

/ ka thaṃ ra thyāṃ ga ne bā ha ma nya smā dā tu be ta nā /

/ gaccha mi prarthi tā nya sya tadkṣa ṇottā na pā ṇi taṃ /

/ gzhan las gla ni blangs pa *bdag // lam srang dag gi bud med bzhin /

/ de dus don gnyer gzhan la ni // lag bzed nyid du ji ltar 'gyur /

83a blangs pa *bdag] ex coni; blangs pa dag GNQ; blang ba dag DT.

/ prajānām iva sarvasya svādhīnānām api kṣaṇaṃ /
pūrvam evāvṛtā yena sa svāmī veśayoṣitām // 50.84 //

84a prajānām] C1 C2; pra jā nā m T; prapānām A B (= Das).

84c pūrvam evāvṛtā] = pūrvvam evāvṛtā A C1 C2(ante corr.); pūrbba me bā bṛ tā D; pūrvvam eva vṛtā C2(post corr.); pūrvasevā vṛtā B (= Das).

84d sa svāmī] C1 C2 (= Das); sa svā mī T; sva svāmī A B.

/ pra jā nā mi ba sarbba sya svā dhī nā nā ma pi kṣa ṇaṃ /

/ (pūrbba D; purbba T) me bā bṛ tā ye na sa svā mī {D9a} be śa yo ṣi tāṃ /

/ skye rgu rnams bzhin thams cad kyi // dbang du gyur kyang skad cig ni /

/ gang gis sngon nyid 'thams pa de // smad 'tshong bud med rnams kyi bdag /

84a skye rgu] D; skya rgu T; skye dgu GNQ.

84d kyi] GNQ; kyis DT.

/ ekaiveyaṃ mṛṇālena krītā rātriḥ kim ucyate /
paraḥ prātaḥ samāyātu navārambhāḥ sadā vayam // 50.85 //

/ e kai be yaṃ mṛ ṇā le na krī tā rā triḥ ki mu cye te /

/ pa raḥ pra taḥ sa mū yā tu na ba raṃ bhāḥ sa dā ba yaṃ /

/ mtshan mo gcig pu 'di nyid ni // pad rtsas nyos la ci zhig brjod /
/ gzhan gyis snga dro 'ong du chug // bdag cag rtag tu gsar pa rtsom /
85a gcig pu] DT; gcig po GNQ. **85c** gyis] DT; gyi GNQ.

/ ity uktā bhadrayā kṣudrā madhulubdheva sā param /
saktā navaṇavāsvāde kupitā tām abhāṣata // 50.86 //

86b °lubdheva] B C1 C2 (= Das); lubdhe ba T; °labdheva A.

86c navaṇavāsvāde] A B C2 (= Das); na ba na bā svā de T; navaṇavāsvāde C1.

/ i (tyuktā D; tyukta T) bha drā yā kṣu drā ma dhu lubdhe ba sā sa ra /

/ saktā na ba na bā svā de ku pi tā tā ma bha ṣa ta /

/ bzang mos 'di brjod chung ngu des // mchog tu sbrang rtsi la chags bzhin /
/ gsar pa gsar pa'i ror chags shing // khros pas de la rab smras pa /
86a brjod] DNQT; om. G.

na gataḥ prātar āgantā prāptaḥ saṁtyajyate yadi /
bhāgyair bhavati vaiśyānām vaṇijām ca bahukrayaḥ // 50.87 //

87c bhāgyair] C1 C2 (= Das); bhā gyair T; bhāgair A(post corr.) B; bhāge A(ante corr.) ||
vaiśyānām] A(post corr.) C1 C2; bai śyā nām T; veśyānām A(ante corr.) B (= Das).

/ na ga taḥ pra ta rā gantā pra taḥ saṁ tya jya te ya di /

/ { T335a } bhā gyairbha ba ti bai śyā nām ba ṇi jāṁ ca ba hu kra yaḥ /

/ gal te 'ongs pa btang gyur na // song ba nang par 'ong mi 'gyur /
/ smad 'tshong rnamdang tshong pa la // skal bas nyo ba mang bar 'gyur /
87a 'ongs pa] GNQ; 'ong ba DT.

/ itaḥ kiñcid itaḥ kiñcic cinvantīnām divānīśam /
vaiśyānām pauraṣo lābhaḥ kusumāvacayopamaḥ // 50.88 //

88c vaiśyānām] A B C1 C2; bai śyā nām T; veśyānām Das || lābhaḥ] A C1 C2 (= Das); lā bhaḥ
T; lobhaḥ B. — Note: for the form cinvantī, cf. Whitney, *Sanskrit Grammar*, 449j.

/ i taḥ kiṁ ci di taḥ kiṁ cicci nva ntī nām di bā ni śaṁ /

/ bai śyā nām pau du ṣo lā bhaḥ ku su mā ba ca yo pa maḥ /

/ 'di nas cung zad 'di nas dang // cung zad nyin mtshan du gsog pa /
/ smad 'tshong rnamdang kyi skyes bu yis // rnyed pa me tog 'thu ba bzhin /
88b gsog] DT; sog GNQ. **88d** rnyed pa] GNQ; rnyed pa'i DT || 'thu] DT; thu GNQ.

/ na dharmāya na kāmāya dhanāyaiva prasādhyate /

vaiśyā yācakavidyeva bahupraṇayinī sadā // 50.89 //

89a kāmāya] A B C1 C2(post corr. marg.) (= Das); kāya C2(ante corr.).

89c vaiśyā] A(post corr.) C1 C2; bai śyā T; veśyā A(ante corr.) B (= Das) || °vidyeva] A B (= Das); °vidyaiva C1 C2; bi dyai ba T.

/ na dharmma ya na kā mā ya dha nā yai na pra sā dhya te /

/ bai śyā yā ca ka bi dyai ba ba hu pra ṇa yi nī sa dā /

/ smad 'tshong *mang la rtag tu mdza' // slong ba rnams kyi rig pa bzhin /

/ chos kyi slad min 'dod slad min // nor nyid slad du *rgyan par byed /

89a *mang] ex coni; ma DGNQT. **89d** *rgyan] ex coni (Suggest. Hahn) ; rgyas DGNQT.

nāyāty aśucitāṃ vaiśyā vratam asyā na lupyate /

bhajate bahusaṅgena pratyutābhyarthanīyatām // 50.90 //

90a vaiśyā] A(post corr.) C1 C2; bai śyā T; veśyā A(ante corr.) B (= Das).

/ nā yā tya śu ci tāṃ bai śyā pra ta ma syā na lu bye te /

/ bha ja te ba hu saṃ ge na pra tyu tā bhyartha nī ya tāṃ /

/ mang dang 'grogs pas smad 'tshong ma // mi gtsang ba nyid mi 'gyur zhing /

/ 'di yi brtul zhugs mi nyams te // slar la don du gnyer byar 'gyur /

/ niryānty anye viśanty anye pratīkṣante bahiḥ pare /

yasyāḥ sā śobhate veśyā sabhā bhūmipater iva // 50.91 //

91b pratīkṣante] C1 C2 (= Das); pratīkṣyante A; pra tīkṣyante T; pratīkṣyante B || bahiḥ] A B C2(post corr.) (= Das); ba hi T; bahu C1 C2(ante corr.).

/ niryā tya nye bi śantye nye pra tīkṣyante ba hi pa re /

/ ya syāḥ pa śo bhya te be śyā sa bhā bhū mi pa te ri ba /

/ gzhan dag phyir 'thon gzhan nang 'jug // gzhan dag phyi nas rab lta ba'i /

/ smad 'tshong gang de mdzes pa ste // sa yi bdag po'i mdun sa bzhin /

91a nang] GNQ; na DT.

/ daurbhāgyaṃ paṇyakāminyāḥ kim anyan nāsty ato 'dhikam /

tuleva kṣīṇavaṇijāḥ śūnyā sīdati yad gr̥he // 50.92 //

92cd kṣīṇavaṇijāḥ śūnyā sīdati] A B C1 C2; kṣī ṇa ba ṇi jāḥ sū nyā sī da ti T; kṣīṇa vaṇijāḥ śūnyāḥ sīdanti Das.

/ daurbhāgyaṃ pa ṇya kā mi nyā kiṃ ma nyannāsty to dhi kaṃ /

/ tu le ba kṣī ṇa ba ṇi jāḥ sū nyā sī da ti yadgr̥ he /

/ tshong pa dbul po'i srang bzhin du // stong par khyim na gang 'dug pa /

/ smad 'tshong rnams la 'di las ni // lhag pa skal ngan gzhan pa ci /

/ abhāgyair grāhakābhāve gaṇikā śūnyaśāyinī /

mīthyā varṇayati prātaḥ kāmukair dvārabhañjanam // 50.93 //

93d dvārabhañjanam] A (= Das) ≡ dvārabhañjanam C2(post corr. marg.); dvābhañjanam C2(ante corr.); dvābhañjanam C1; bba bhañja nā T; dvārabhājanam B.

/ a bhā gyai rgrā ha kā bhā be ga ṇi kā sū nyā śā yi nī /

/ mi thyā barṇa ya ti pra taḥ kā mu kairbba bhañja nā /

/ skal ngan gyis ni 'dzin byed med // 'phyon ma stong par nyal ba ni /

/ snga dro 'dod ldan rnams *kyis *sgo // rdzun gyis 'khrug par *gleng bar byed /

93c *kyis] ex con; kyī DGNQT || *sgo] ex con (= Skt. *dvāra); skra DNQT; smra G.

93d gyis] GNQ; gyi DT || *gleng bar] ex con; grub par DT; sgrub par GNQ.

/ sadyaḥkraparityāgād dūravartipratīkṣayā /

mālā ivāśu śuśyanti vaiśyāḥ paṇyaprasārake // 50.94 //

94a °parityāgād] ≡ °parityāgāt_ C1 C2 A(post corr.); °prarityāgāt_ A(ante corr.); pa ri tyā gā T; parityāgā B (= Das).

94d vaiśyāḥ] C1 C2; bai śyāḥ T; veśyāḥ A (= Das); veśyā B.

/ sa (dyāḥ D; dyāḥ T) kra ya pa ri tyā gā du ra batti pra tī kṣa yā /

/ mā lā i bā śu śu śyanti {T335b} bai śyāḥ pa ṇya pra sā ra ke /

/ 'phral la nyo ba yongs btang nas // ring na gnas la bsgugs pa na /

/ zong 'grems sa ru smad 'tshong ma // 'phreng ba bzhin du myur du bskam /

94b bsgugs] DT; sgugs GNQ. **94d** 'phreng] DT; phreng GNQ (also right) || bskam] DT; skam GNQ.

/ eṣa kautukamātrārthī kāryavyagro bahupradaḥ /

praviśyaiva viniryāti kā kṣatir grhyatām dhanam // 50.95 //

/ e ṣa kau tu kā mā trārthī kārya bya gro ba hu pra daḥ /

/ pra bi śyai ba bi niryā ti kā kṣa ta grhya tāndha nam /

/ 'di ni dge mtshan tsam don gnyer // bya bas brel zhing mang du ster /

/ nang zhugs nyid na phyi rol 'gro // ci nyams nor ni blang bar mdzod /

95d blang bar] DT; blangs par GNQ.

/ śrutvaitat sā hitam bhadrā tatheti pratyapadyata /

lobhaḥ svabhāvo vaiśyānām aucityam janarañjanam // 50.96 //

96a śrutvaitat] C1 C2 (= Das); śrutvetat A B; śru tve tat T || sã hitam] C1 C2; sã hi tam T; s[va]hitam A; svahitam B (= Das).

96b pratyapadyata] B C1 C2 (= Das); pra tya sa dya ta T; patyapadyata A.

96c vaiśyānām] A(post corr.) C1 C2; bai śyā na m T; veśyānām A(ante corr.) B (= Das).

/ śru tve tatsā hi tam bha drā ta thai ti pra tya sa dya ta /

/ lo bhaḥ sva bhā ba bai śyā na mau ci tyam ja na rañja nam /

/ phan pa 'di thos mzang mo des // de bzhin zhes te kha yis blangs /

/ smad 'tshong rang bzhin chags pa ste // rigs pa skye bo chags byed nyid /

96b blangs] DGNQ; blang T.

96d rigs pa] GNQ; rig pa DT.

/ kṣamyatām kṣaṇam atraiva nāham sajjaprasādhā /

visasarja mṛṇālāya dāsīm saṃdeśavādinīm // 50.97 //

97c visasarja] (= Das) = visasarjja A; viśṛkṣati C1; viśṛkṣaiti C2; bi pr kṣa ti T. — Note: The text of pāda cd is omitted in B.

/ {D10a} kṣa mya tām kṣa ṇa mā trai ba nā ham sajja pra sã dha nã /

/ bi pr kṣa ti mṛ ṇā lā ya dā sī sande śa bā di nīm /

/ skad cig nyid ni der bzod mdzod // bdag gis chas dang rgyan ma tshar /

/ zhes pa'i 'phrin ni skyel ba la // pad rtsa la ni g.yog mo btang /

97b gis] DT; gi GNQ.

97c 'phrin] DT; phyin GNQ || skyel] DNQT; skye G.

/ kṣaṇam sundarakākhyena bahudānena kāmīnā /

sā padminī gajeneva bhuktā vyālolatām yayau // 50.98 //

98c padminī] C1 C2 (= Das); padmi ni T; padmanī A.

Note: B lacks the whole text of 98.

/ kṣa ṇam punda ra kā khye na ba hu dā ne na kā mi nā /

/ sã padmi ni ga je ne ba bhuktā byā lo la tām ya yau /

/ 'dod ldan mdzes pa zhes bya ba // mang po sbyin pas skad cig ni /

/ glang pos padma can bzhin de // spyad pas 'khrugs pa nyid gyur to /

/ tatas tasmin gate dantacchedocchiṣṭaradacchadā /

nirdayālīṅganais tena nītā nirmālyatām kṣaṇāt // 50.99 //

Note: B lacks the whole text of 99.

/ ta tastasmin ga te danta cche docchiṣṭa ra daccha dā /

/ nirda yā li gaṇ nai ste na nī tā nirmmā lya tā kṣa ṇāt /

/ de nas de ni song ba dang // mchu ni sos bcad lhag ma dang /

/ de yis brtse med *'khyud pa yis // skad cig gis ni rnying nyid thob /

99a song ba dang] DT; song ba'i tshe GNQ (also possible).

99c *'khyud pa] ex con; 'byung ba DGNQT.

/ visasarja mṛṇālāya punar āttaprasādhana /
sā sakhīm gūḍhavidveṣām tūrṇam āgamyatām iti // 50.100 //

100a mṛṇālāya] A B C1 C2(post corr. marg.) (= Das); mṛ ṇā lā ya T; mṛṇāya C2(ante corr.).

/ bi sa sarjji mṛ ṇā lā ya pu na ratta pra sā dha nā /

/ sā sa khīm gū ḍha bi dve ṣam tūrṇa mā ga mya tā mi ti /

/ slar yang rgyan ni rab bzung na // padmo'i rtsa la myur bar ni /

/ byon zhes sdang ba sbas pa yi // grogs mo des ni rnam par springs /

100a bzung na] DT; bzung nas GNQ (also possible).

100b rtsa] DT; rtse GNQ.

100c pa yi] GNQ; pa yis DT.

100d des] GNQ; de DT || springs] DGNQ; sprangs T.

/ jñātvā mṛṇālas tadvṛttam paśunyaṭ kathitam tayā /
ihaivāyātu bhadreti gūḍhakopaḥ samabhyadhāt // 50.101 //

101c ihaivāyātu] C1 C2 (= Das); i hai bā yā tu T; ihevāyātu A B.

/ jñā tvā mṛ ṇā lastadvṛttam pai sū nyādka thi tam ta yā /

/ i hai bā yā tu bha dre ti gū ḍha ko paḥ sa ma bhya dhāt /

/ de yis smras pa'i phra ma las // de yi spyod tshul pad tsas shes /

/ 'di nyid du ni bzang mo dag // shog ces khro ba sbas pas smras /

101d sbas pas] DT; sbas par GNQ (also possible).

/ tataḥ sā prāptasamdeśā saurabhākṛṣṭaṣaṭpadā /
mṛṇālajuṣṭam udyānam prayayau phullapādapam // 50.102 //

/ ta taḥ sā prāpta sande śā sau ra bhā kṛṣṭa ṣaṭpa dā /

/ {T336a} mṛ ṇā la juṣṭa mu dyā nai pra ya yau phu lla pā da paṃ /

/ de nas 'phrin thos dri bzang gis // rkang drug pa ni 'gugs ma de /

/ pad rtsas bsten pa'i skyed mos tshal // rkang 'thung me tog rgyas par song /

102a 'phrin] DT; phrin GNQ.

102b ma de] GNQ; ma der DT.

/ tām dṛṣṭvaiva samāyātām rāgadveṣaviṣotkataḥ /
saṃsāra iva sākāraḥ savikāro babhūva saḥ // 50.103 //

/ tām dṛṣṭvai ba sa mā yā ta rā ge dve ṣa bi ṣotka ṭa /

/ saṃ sā ra i ba pā kā raḥ sa bi kā ro ba bhū ba saḥ /

/ de ni 'ong ba mthong gyur nas // chags sdang dug ni mi bzad pa /

/ 'khor ba rnam pa dang bcas bzhin // de ni rnam 'gyur ldan par gyur /

103c bcas] DNQT; om. G.

/ so 'cintayac capalayā madartham upakalpitaṃ /

kṛtaṃ anyopabhogena lobhaluptaṃ prasādhanaṃ // 50.104 //

/ so cinta yacca pa la yā ma dartha mu pa kalpi taṃ /

/ kṛ ta ma nyo pa bho ge na lo bha luptaṃ pra sā dha naṃ /

/ de yis bsams pa g.yo ba yis // bdag don gnyer bar btags pa yi /

/ rgyan rnams chags las gzhan dang ni // nye bar spyad pas nyams par byas /

104a yis bsams] GNQ; yi bsam DT.

104b bdag] DT; kha GNQ.

/ nakhollekhair vakraiḥ kuṭilacaritaṃ hanta likhitaṃ

vahantī pratyagraṃ nijam iva samagraṃ stanataṭe /

viṭocchiṣṭakliṣṭādharaḍaruciḥ kṣāṃavadanā

bhujaṅgī sarvāṅgaṃ viṣamaviṣaṃ eṣā sṛjati me // 50.105 //

105a vakraiḥ] A B C1 C2; ba kṛḥ T; vaktraiḥ Das.

105d sarvāṅgaṃ] (= Das) ≡ sarvvāṅgaṃ A C2; sarbbaṃ gaṃ T; sarvvāṅga C1; sarvāgaṃ B ||
sṛjati] A(post corr. marg.), confirmed by Tib. spro (= Skt. *sṛjati); diṣati A(ante corr.) B C1 C2
(= Das); di ṣa ti T.

/ na kholle khairba kṛḥ ku ṭi la ca ri taṃ hanta li khi ti

ba hantī pra tya graṃ ni ja mi ba sa ma graṃ sta na ta (ṭe D; ṭa T) /

/ bi ṭocchiṣṭa kliṣṭā dha ra da la ru ciḥ kṣā ma (pa D; ba T) da (nā D; rā T)

bhu jaṃ gī sarbbaṃ gaṃ bi ṣa ma bi ṣa me ṣa di ṣa ti me /

Metre: Śikhariṇī.

/ kye ma rang spyod gya gyu'i tshogs pa bzhin du nu ma'i ngos dag la /

/ sen mo 'khyog por rab btab rnams kyis ri mo gsar pa 'dzin byed cing /

/ mchu 'dab mdzes pa g.yon can lhag mas nyams shing bzhin ni zad gyur pa /

/ lag 'gro ma 'dis bdag gi yan lag kun la mi bzad dug rnams spro /

/ kṣaṇaṃ vicintyeta prṭhuprakopa-

kṛśānudhūmodgamavibhramaṇa /

bhruvor vikāreṇa sa kālavaktraḥ

provāca tāṃ sādḥvasasaṃniruddhām // 50.106 //

106a prṭhuprakopa-] A B C1(post corr. marg.) C2(post corr. marg.); prṭhukopa-° C1(ante corr.)
C2(ante corr.); pr̥ thu pra ko pa T; °prṭhuprakopaḥ Das.

/ kṣa ṇaṃ bi cintye ti pṛ thu pra ko pa
kṛ śā nu dhū modga ma bi bhra me ṇa /
/ bhrū borbi kā re ṇa sa kā la baktraḥ
pro bā ca tāṃ sā gha sa sinni ruddhāṃ /

Metre: Upajāti.

/ skad cig de bsams che bar rab khros pa'i /
/ me yis rab bskyed du ba'i rnam 'phrul ni /
/ smin ma'i rnam 'gyur dus kyi bzhin ldan des /
/ skrag pa rgyas pa de la rab smras pa /

/ kṣaṇena vaiśyā bahusaṃgatā yā
gṛhṇāti sā kiṃ paravittam ādau /
madartham evāhita eṣa veśaḥ
kṛtas tvayā svedakaṇāvaśeṣaḥ // 50.107 //

107a vaiśyā] C1 C2; bai śyā T; yasyā A B; veśyā Das.

107b sā kiṃ paravittam] A B (= Das); sā kim paravittam C2; sā paravittam C1; sa pa ra bitta m
T.

/ kṣa ṇe na bai śyā ba hu saṃ ga tā yā
gṛhṇā ti sa pa ra bitta mā da do /
/ ma dartha me bā hi ta e ṣa be śaḥ
{D11a} kṛ tastva mā sve da ka ṇā ba (śai D; śe T) ṣaḥ /

Metre: Upajāti.

/ mang dang skad cig la 'grogs smad 'tshong gang /
/ de ni dang *por gzhan nor ci la 'dzin /
/ bdag don nyid du byas pa'i chas 'di dag /
/ khyod kyis rdul gyi thigs pa'i lhag mar byas /

107b *por] ex coni; po DGNQT. **107d** kyis] DT; kyi GNQ || pa'i] DT; pas GNQ.

/ iti bruvāṇaḥ sutanoḥ prakampa-
vilolakāñcyās taralasvanena /
prasāda bālām abalām avadhyāṃ
rakṣeti dainyād iva yācyamānaḥ // 50.108 //

108b taralasvanena] A B C2 (= Das); taralaṃ svanena C1; ta ra lamba ne na T.

/ i ti bru {T336b} jā ṇa su ta noḥ pra kampa
bi lo la kāṃ byā sta ra lamba ne na /

/ pra sã da bā lā ma bā lā ma baddhyaṃ

rakṣe ti dai nya di ba yā cya mā naḥ /

Metre: Upajāti.

/ zhes smras gzugs bzang ma yi 'og pag ni /

/ g.yo zhing bskyod pa'i gsal ba'i sgra dag gis /

/ drin mdzod bu mo gzhon nu gsad pa'i 'os /

/ srungs zhes dman pas slong bar byed pa bzhin /

108a ma] GNQ; mo DT.

108c gsad] DT; bsad GNQ.

/ latābhir apy ākulabhṛṅgamālā-

virāviṇībhir dayaveva dūrāt /

nivāryamāṇaḥ praṇatānanābhīḥ

samantataḥ pallavapāṇikampaiḥ // 50.109 //

109b dayaveva] C2, confirmed by Tib. brtse bas [...] bzhin (= Skt. *dayaveva); dayayaiva A B C1 (= Das); da ya yai ba T.

109d samantataḥ pallava°] A C1 C2(post corr. marg.) (= Das); samantataḥ pallava° B; sa manta taḥ palla ba T; samantapallava C2(ante corr.).

/ la tā bhi la syā ku la bhṛṃ ga mā lā

bi rā bi śī bhīrda ya yai ba dū rat /

/ nirbārya mā ṇa ta na na bhīḥ

sa manta taḥ palla ba pā ṇi kampaiḥ /

Metre: Upendravajrā.

/ bung ba'i 'phreng ba sgra sgrogs gtibs pa yi /

/ 'khri shing rnam kyang bzhin ni rab btud pas /

/ lag pa'i yal 'dab kun tu g.yob byed cing /

/ brtse bas ring nas zlog par byed pa bzhin /

109a 'phreng] DT; phreng GNQ (also right) || sgrogs] DGNQ; sgrog T.

/ ghorāhatir vyāghra ivāghṛṇo 'sau

trāsāvasannāṅgalatām kuraṅgīm /

hatvā nṛśaṃsas taralāyatākṣīm

raktāktaśāstraḥ prayayau javena // 50.110 //

110a ghorāhatir] A(ante corr.) C1 C2; gho rām ha ti T; ghorākṛtir A(post corr.) B (= Das).

110d °śāstraḥ] A(post corr.) C1 C2 T (= Das); °śāstra A(ante corr.); °śāstra B.

/ gho rām ha ti byā ghrā i ba ghṛ ṇo sau

tā pā ba sannam ga la tām ku radgī /
/ ha tvā ṇi śa śasta ra lā ya tā kṣīm
raktākta śastrah pra ya yau ja be na /

Metre: Indravajrā.

/ 'jigs rung bsnun pa'i stag bzhin brtse med des /
/ yan lag 'khri shing skrag nyams ri dags ni /
/ g.yo yangs mig can bsad nas mgyogs pa yis /
/ gtum po mtshon cha khrag sbags rab tu song /

110c yangs] GNQ; yang DT || pa yis] DGNT; pa yi sa Q.

110d po] DT; mo GNQ.

/ teṣām akāryam kim ivāsti yeṣām
krodhāndharuddhāni vilocanāni /
dayādaridrāṇi manāṃsi nityam
nairghṛṇyaghorāṇi ca ceṣṭitāni // 50.111 //

111a akāryam] A B C2(post corr. marg.) (= Das); aryam C1 C2(ante corr.); a yam T.

/ te śā ma yam ki mi bāsti ye śām
kṛ dhāndhya tuddhā ni bi lo ca nā ni /
/ da yā da ri drā ṇi ma nām sa ni tyam
nairghṛ ṇya gho rā ṇi ca {D11b} beṣṭa tā ni /

Metre: Upajāti.

/ gang zhig khro ba'i long bas mig bkag pa /
/ de dag rnams la bya min ci zhig yod /
/ rtag tu yid ni brtse bas dbul ba yis /
/ spyod tshul brtse med 'jigs rung rnams la yang /

111c ba yis] DT; ba yi GNQ.

/ pāpena bhadrā vijane hateti
kolāhale tatra kṛte 'tha dāsyā /
janābhisāre surucer viveśa
pratyekabuddhasya sa kānanāntam // 50.112 //

/ pā (be D; pe T) na bha drā bi ja ne ha te ti
ko lā ha le ta tri kṛ te tha dā syā /
/ ja nā bhi sā re su ru berbi (pi D; bi T) śa
pra tye ka buddha sa kā na nāntam /

Metre: Upajāti.

/ dben par bzang mo sdig can gyis bsad ces /
 / de nas der ni 'bangs mos sgra bsgrags shing /
 / skye bo 'dus tshe nyi tshe sangs rgyas kyi /
 / nags mthar de ni rang dga' dag tu zhugs /

/ dhṛtvā tadagre rudhirārdraśastraṃ
 tasmin praviṣṭe janatāntarālam /
 paurair apāpo 'pi gr̥hītaciḥnaiḥ
 pratyekabuddhaḥ sahasā gr̥hītaḥ // 50.113 //

113a rudhirārdra°] C1 (= Das); rudhirārdra° C2; ru dhi rārdra T; rudhirādra° A B.

113b praviṣṭe] A B C1 C2(post corr. marg.) (= Das); praṣṭe C2(ante corr.); pra biṣṭa T.

/ dhṛ tvā ta da gre ru dhi rārdra śastraṃ
 tasmin pra biṣṭa ja na tām ta {T337a} rā lam /
 / pau rai ba pā po pi gr̥ hī ta ciḥnaiḥ
 pra tye ka buddhaḥ sa ha sā gr̥ hī taḥ /

Metre: Indravajrā.

/ de mdun khrag gis sbags pa'i mtshon bzhag nas /
 / skyo bo'i tshogs kyi nang du de bros tshe /
 / rtags 'dzin grong pas sdig pa med mod kyang /
 / rang sangs rgyas ni 'phral la bzung bar gyur /

113a sbags] DNQT; spags G.

113c rtags] GNQ; rtag DT.

113d bzung] GNQ; gzung DT || gyur] D; 'gyur GNQT.

/ nīte 'tha tasmin nṛpaśāsanena
 krūrāparādhocitavadhyabhūmim /
 jātānutāpaḥ prasabhaṃ mṛṇālāḥ
 pāpaṃ *mayaitat kṛtam ity uvāca // 50.114 //

114d *mayaitat] ex conī (= Das), inferred from Tib. 'di ni bdag gis (= Skt. *mayaitat); mamaitat C1 C2; ma mai tat T; mametat A B.

/ nī te tha tasminnṛ pa śā sa ne na
 krūrā pa rā dho ci ta ba dhya bhū mim /
 / jā tā nu tā paḥ pra śa bhaṃ mṛ ṇā laḥ
 pā pa ma mai tatkr̥ ta mi dyu bā ca /

Metre: Indravajrā.

/ ma rungs gnod byed la 'os gsod pa'i sar /

/ de nas rgyal po'i bka' yis de khyer tshe /
 / padma'i rtsa lag 'phral la 'gyod pa skyes /
 / sdig pa 'di ni bdag gis byas zhes smras /
114d gis byas] DGNT; gi byas Q.

/ mukte tatas tadvacasā vicārya
 pratyekabuddhe praṇipatya rājñā /
 rasajñātām duḥsahasāsanasya
 nīto mṛṇālaḥ kukṛtocitasya // 50.115 //

/ mukte ta tastadba ca sā bi cārya
 pra tye ka buddhe pra ṇi sa tya rā jñā /
 / ra sa jñā taṃ duḥsa ha śā sa na sya
 nī tau mṛ ṇā laḥ ku kṛ to ci ta sya /

Metre: Upajāti.

/ de nas de yi tshig gis rang sangs rgyas /
 / dpyad nas rgyal pos phyag 'tshal btang ba'i tshe /
 / ngan byed la 'os bzod pa dka' ba'i bka' /
 / nyams myong nyid ni padma'i rtsa bas thob /

115c dka'] DGNT; dga' Q. **115d** nyid] GNQ; 'di DT || padma'i] DT; padmo'i GNQ.

/ ahaṃ sa pāpaṃ bahujaṇmalakṣair
 bhuktvā tad ugraṃ narakāntareṣu /
 adyāpi tatkaṃ maphalāvaśeṣān
 mithyaiva tīrthāṅgaṇayābhiyuktaḥ // // 5 // 50.116 //

116d mithyaiva] C1 C2 (= Das); mi thyai ba T; mithyeva A B || tīrthāṅgaṇayābhi°] A ≡ tīrthāṅ-
 gaṇayābhi° Das; tīrthāṅgaṇayāti° B; tīrthāṅgaṇayābhi° C2; tīrthyāṅgaṇayābi° C1; tīrthyā ta na yā
 bhi T.

Note: a numeral "5" is written in A C1 C2. It means the end of the 5th story.

/ a haṃ sa pā paṃ ba hu janma lakṣair
 bhugtvā ta du graṃ na ra kānta re ṣu /
 / {D12a} a dya pi tadkaṃ mma (pa D: pha T) lā ba śe ṣān
 mi thyai ba tīrthyā ta na yā bhi yuktaḥ /

Metre: Upajāti.

/ de nga drag po'i sdig des skye ba mang /
 / 'bum gyis dmyal ba'i nang du longs spyad nas /

/ de yi las 'bras lhag *mas da lta yang /

/ mu stegs bu mo'i rdzun gyis mngon par sbyar /

116a nga] DGQT; dang N.

116b longs] GNQ; yongs DT || spyad] DGQT; spyod N.

116c lhag *mas] ex coni (Suggest. Hahn); lhag ma DGNQT.

/ bandhumatyām puri purā vipaśyī bhagavān jinaḥ /

bhogair abhyarcitaḥ pauraḥ tasthau bhikṣugaṇair vṛtaḥ // 50.117 //

/ bandhu ma tyām pu ri pu rā bi sa śyī bha ga bāñji naḥ /

/ bho gai ra bhyarcci taḥ pau re ste sthau (bikṣu D; bhikṣu T) ga ṇerbr̥ taḥ /

/ grong khyer gnyen ldan dag na sngon // bcom ldan rgyal ba rnam par gzigs /

/ grong pa'i longs spyod kyis mchod cing // dge slong tshogs kyis bskor te gnas /

/ pūjyamānaṃ tam ālokya brāhmaṇo maṭharābhidhaḥ /

uvāca paurān viśikhā bhogayogyā na bhikṣavaḥ // 50.118 //

118a ālokya] A B C2 (= Das); ā lokya T; ālokyaṃ C1.

/ pū jyā mā naṃ ta mā lokya brāhma ṇo ma ṭha rā bhi dhaḥ /

/ u bā ca sau rānbi śi khā bho ga yo gyā na bhikṣa baḥ /

/ bram ze ma *ṭha ra zhes pas // mchod dang ldan pa de mthong nas /

/ grong pa la smras dge slong ni // mgo reg longs spyod 'os pa min /

118a *ṭha] ex coni; tha DGNQT || zhes pas] GNQ; zhes pa DT.

/ purāṇaiḥ koṭarayavair bhojyam eṣāṃ vidhīyatām /

na muṇḍakānāṃ vikaṭaṃ divyāhārārham ānanam // 50.119 //

119a koṭara°] A(ante corr.) C1(post corr.) C2(post corr.); ko ṭa ra T; koṭarai° C1(ante corr.)

C2(ante corr.); kodrava° A(post corr.) B (= Das).

/ pū rā ṇaiḥ ko ṭa ra ya bairbho jya me ṣāṃ bi dhī ya tāṃ /

/ na muṇḍa kā nāṃ bi ka {T337b} ṭaṃ di byā hā rārha mā na naṃ /

/ ko ṭa ra ya yi nas rul gyis // 'di dag gi ni kha zas sgrubs /

/ mgo reg 'gyur bag ldan pa'i kha // mchog gi kha zas 'os pa min /

119a rul] Q; rdul DGNT.

119b sgrubs] GNQ; bsbrubs DT.

/ iti vākyaṭ sa vipro 'haṃ tatpāpaṃ bahujaṇmasu /

bhuktvādyā koṭarayavāhāraḥ śeṣeṇa karmaṇaḥ // 6 // 50.120 //

120a vipro 'haṃ] (= Das) ≡ vipro haṃ A B C2; bi pro haṃ T; vipro ha C1.

120c koṭara°] A C1 C2; ko ṭa ra T; kodrava° B (= Das).

Note: a numeral "6" is written in A C1 C2. It means the end of the 6th story.

/ i ti bā kyātpa bi pro haṃ tatpā paṃ ba hu janma su /

/ bhuktṡā dyā ko ṭa ra ya bā hā raḥ ṣe ṣe ṇa karmma ṇaḥ //

/ bram ze de bdag tshig de las // skye ba mang por de yi sdig /

/ spyad cing da lta las lhag gis // ko ṭa ra yi nas kyi zas /

120a bdag] NQ; dag DGT || tshig] DGNQ; tshigs T.

120d kyi] DT; kyis GNQ.

/ yadāham abhavaṃ pūrvam uttaro nāma māṇavaḥ /

pudgalasyāpavādena mayāptam aśubhaṃ tadā // 50.121 //

121c pudgalasyā°] A C1 C2; pra ku la syā T; puṃgalasyā° B (= Das). — Note: cf. Gilgit Mss., ed. N. Dutt, III-1, p. 217, "yan mayā pudgalo 'pavādo (read *pudgalāpavādo?) dattas tasya karmaṇo vipākena bodhimūle ṣaḍvarṣaṃ duṣkaraṃ caritam.

/ ya dā ha ma bha baṃ pūrbba mutta ro nā ma mā ṇa baḥ /

/ pra ku la syā pa bā de na ma yāpta ma śu bhaṃ ta dā /

/ gang tshe bdag sngon bram ze yi // khye'u *ut ta ra zhes gyur /

/ de'i tshe bdag *gis rigs mchog la // smad pa yis ni mi dge thob /

121b *ut ta ra] ex con; u ṭa ra GNQ; ud ta ra DT.

121c de'i tshe] DT; de tshe GNQ (also right) || *gis] ex con; gi DGNQT.

/ ṣaḍvarṣāṇy adhunā tena karmaṇā duṣkaraṃ mayā /

caritaṃ rakṣaṇād bodher na prāptaṃ tv adhikaṃ tataḥ // // 7 // 50.122 //

122b karmmaṇā duṣkaraṃ mayā] A C1 C2; karmma ṇā duṣka ramma yā T; duṣkaraṃ karmaṇākriyā B; karmmaṇā duṣkarakriyā Das.

122c caritaṃ rakṣaṇād] A C1; ca ri tāṃ rakṣa ṇād T; caritacakṣaṇād B; vihitam rakṣaṇād C2(post corr. marg.); tam rakṣaṇād C2(ante corr.); caritaṃ na kṣaṇād Das.

Note: a numeral "7" is written in A C1 C2. It means the end of the 7th story.

/ ṣaḍbarṣā ṇya mu nā te na karmma ṇā duṣka ramma yā /

/ {D12b} ca ri tāṃ rakṣa ṇādbo dherna prāptaṃ tva dhi kaṃ ta taḥ /

/ las des da lta lo drug tu // dka' ba spyad pa bdag gis bsgrubs /

/ de las lhag pa byang chub *kyi // bsrungs pa yis ni thob ma gyur /

122a des] GNQ; de DT. 122b pa] DT; pas GNQ.

122c *kyi] ex con; kyis DGNQT.

/ purābhavad gr̥hapatir dhanavān nāma karvaṭe /

śrīmān nāma sutas tasya babhūvāsvasthavigrahaḥ // 50.123 //

123c sutas] A B C2; su tas T; śutas C1.

/ pu rā bha badgṛ ha pa tirdha na bānnā ma karbba ṭe /
 / śrī mānnā ma su tasta sya ba bhu bā svastha bi kra haḥ /
 / khyim bdag nor ldan zhes bya ba // kar ba ṭar ni sngon byung ste /
 / dpal ldan zhes bya de yi bu // lus ni rnal gnas min par gyur /

/ vaidyas tiktamukho nāma taṃ bahudraviṇāśayā /
 svāsthyam nināya tatpitṛā dattam cāsmāi na kiñcana // 50.124 //

/ bai dyastiktā mu kho nā ma taṃ ba hu dra bi na śa yā /
 / svāsthyanni nā ya tatpi trā dattam yāsmē na kiñca na /
 / de ni sman pa kha ba'i bzhin // zhes pa nor mang re ba yis /
 / rnal gnas byas kyang de yi phas // de la ci yang byin ma gyur /

/ kālenāturatām yātaḥ svāsthyam tena punaḥ punaḥ /
 sa nītas tatpituḥ kiñcit prāptam na tv abhibhāṣitam // 50.125 //

125d na tv abhibhāṣitam] C1 C2; nadbārtti bhā ṣi taṃ T; na tv a[tt]ibhāṣita A; na tv attitāṣitā B;
 na tv ārttibhāṣitam (= Das).

/ kā le nā tu ra tāṃ yā taḥ svāstham te na pu naḥ pu naḥ /
 / sa tī tastatpi tuḥ kiñcatprāptam nadbārtti bhā ṣi taṃ /
 / dus kyis gzir ba nyid gyur te // yang yang de yis bos par byas /
 / de yi pha las cung zad kyang // khas blangs smras pa thob ma gyur /
125c de yi] GNQ; de yis DT || las] DT; la GNQ. **125d** blangs] GNQ; blang DT.

/ amarṣajvarasaṃtaptas tṛṣṇātaralitaḥ śvasan /
 so 'cintayad bhiṣag duḥkhād ātureṇāpi laṅghitaḥ // 50.126 //

126b śvasan] corr. (= Das); svasan A B C1 C2; sva pan T.

/ a marṣa jva ra santaptastrṣṇā ta ra li taḥ sva pan /
 / so cintra yadbhi ṣagduḥ khā dā tu re ṇā pi laṃ ghi taḥ /
 / sman pa khro ba'i rims kyis gdungs // sred pas g.yo ba'i shugs ring can /
 / nad pa yis kyang 'gongs pa des // sdug bsngal las ni rab bsams pa /
126b ring] GNQ; rings DT. **126c** 'gongs] DNQT; 'gengs G.

/ aho batāham dhūrtena vāhitaḥ saralāśayaḥ /
 kiṃ karomy adhunā hastād gato me nidhir āturaḥ // 50.127 //

127cd hastād gato] A B (= Das); hastāt_ gato C2(post corr. marg.); hastām gato C2(ante corr.);
 ha stām ga to T; hastā gato C1.

/ a ho ba tā haṃ dhūrte na bā hi taḥ sa {T338a} ra lā śa ya /
 / ki ka ro mya dhu nā ha stāṃ ga to me ni dhi rā tu raḥ /
 / kye ma bsaṃ pa drang po bdag // g.yo dang ldan pa dag gis bslus /
 / bdag gi lag nas nad pa yi // gter 'das da ni ci zhig bya /
127a bdag] GNQ; dag DT. **127b** dag] GNQ; bdag DT || gis DT; gi GNQ.
127c pa yi] GNQ; pa yis DT.

/ kaṭukauṣadhavad vaidyaḥ pūrvam ārtasya saṃmataḥ /
 cikitsitāturaḥ paścāt smr̥to 'pi mukhakūṇanaḥ // 50.128 //
128a kaṭukauṣadha°] C1 C2 (= Das); kaṭukoṣadha° A B; ka ṭu kauṣa dhi T.
128c cikitsitāturaḥ] C1 C2 (= Das); cikicchitāturaḥ A B; ki citpi tā tu raḥ T.
128d °kūṇanaḥ] C2; °kūṇanaḥ A C1; kū na naḥ T; °kūnataḥ B; °kūṇanaṃ Das.
 / ka ṭu kauṣa dhi badbai dyaḥ purbba mārta sya samma tāḥ /
 / ki citpi tā {D13a} tu raḥ paścāt smr̥ to pi mu kha kū na naḥ /
 / tsha ba'i sman bzhin sman pa ni // nad pa rnam kyis sngon du bkur /
 / gdung ba bsos par gyur pa'i phyir // dran yang kha ni rmugs 'byin byed /
128a sman] DGNT; smad Q. **128b** bkur] GNQ; bskur DT.
128c bsos] DGT; sos NQ (also right).

/ siddhārthasyeva dhanavān uttīrṇasyeva nāvikaḥ /
 niḥśeṣavyādhimuktasya vaidyaḥ kasyopayujyate // 50.129 //
 / siddhārtha sye ba dha na ba nuttīrṇa sye ba nā bi kaḥ /
 / niḥ śe ṣa byā dhi muktasya bai dyaḥ ka syo ba yu jya te /
 / don grub la ni nor ldan dang // sgrol zin dag la gru pa bzhin /
 / ma lus nad las grol gyur pa // su la sman pa nye bar mkho /
129b gru pa] DNQT; grub pa G. **129d** su] DT; sa GNQ.

/ sapādapatanair mānair ārtair ārādhyate param /
 paścāt saṃkīrtite nāmni svasthaiḥ phutkriyate bhiṣak // 50.130 //
130b ārtair] ≡ ārttair A(post corr.) (= Das); āturair A(ante corr.) B C1 C2; ā tu re r T.
130d svasthaiḥ phut°] corr. (= Das); svasthais phut° A B; svasthais phūt° C1 C2; svasthithūt T.
 / sa pā da pa ta nairma nai rā tu re rā rā dhe ta pa raṃ /
 / saścātsaṃ kīrti ta nāmni svasthithūtkṛ ya te bhi ṣak /
 / mchod dang zhabs la gtugs byas pas // nad pas sman pa rab bsten te /
 / phyi nas ming ni bsgrags pa na // bsos pa rnam kyis *phud kyis 'debs /

130c ming] DT; min GNQ.

130d bsos] DT; sos GNQ (also right) || *phud kyis] ex conī (Suggest. Hahn); thud kyis DGNQT.

/ bandhāl lubdhasya hariṇās cauro rājñās ca nirgataḥ /
puṇyaiḥ svasthaś ca vaidyasya punaḥ patati gocarē // 50.131 //

131a bandhāl] C2 T (= Das); bandhāt_ C1; bandhā A B || hariṇās] B C1 C2 (= Das); hariṇās A.

/ bandhāllu dha sya ha ri ṇāscāu rā rājñā śva nirga taḥ /

/ pu ṇyaiḥ svasthaśca bai tya sya pu na pa ta ti go ca re /

/ rñgon pa rgyal po sman pa yi // 'ching las ri dags chom rkun dang /
nad bsos song ba bsod nams kyis // phyi nas spyod yul dag tu ltung /

131a rñgon] DT; sñgon GNQ || yi] GNQ; yis DT.

131b 'ching] DGNT; 'chir Q.

131c bsos] DT; sos GNQ (also right).

131d ltung] GNQ; lhung DT (also possible).

/ iti cintayatas tasya satataṃ pariśuśyataḥ /
sa vaidyam iva sākopaṃ punar vyādhim avāptavān // 50.132 //

/ i ti cinta ya (tasta D; tastā T) sya sa ta taṃ pa ri śu śya taḥ /

/ sa bai dya mi ba sā ko saṃ pu narbyā dhaṃ ma bāpta bān /

/ de ltar rab tu sems byed cing // de ni rtag tu yongs su gdungs /
/ sman pa bzhin du khro ldan nad // slar yang de yis thob par gyur /

132b yongs su] DNQT; yongsu G.

132c nad] GNQ; na DT.

/ pracchannamanyus tasyātha vaidyaḥ sadyovināśanam /
dadau viruddhasaṃyogād antraśātanam auśadham // 50.133 //

133a pracchanna°] B C1 C2 T (= Das); pracchana° A.

133d antraśātanam] A C2 (= Das); antrasātanam C1; antra sā ta na m T; aṃtrasātanam B ||
auśadhaṃ] B C1 C2 (= Das); au śa dhaṃ T; ośadhaṃ A.

/ pracchanna manyusta syā tha bai dyaḥ sa dyo bi na śa naṃ /

/ da dau bi ruddha yo gā dantra sā ta na mau śa dhaṃ /

/ de nas khro ba bsgribs pa yi // sman pas 'gal ba'i sbyor ba las /
/ rgyu ma 'chad par byed ba'i sman // 'phral la nyams byed de la byin /

133a khro ba] DT; khro bas GNQ || pa yi] DT; pa yis GNQ.

/ tasyāntrāṇi vyaśīryanta taddattāpathyapāyinaḥ /
kiṃ na kurvanti lobhāndhāḥ pātakaśvabhrapātinaḥ // 50.134 //

134a vyaśīryanta] C2 (= Das); vyaśīryanta C1(ante corr.); vyaśīryante A B C1(post corr. marg.);
bi śīryanta T.

/ ta syāntrā ṇi bi śīryanta tadhattā pa thya pa yi naḥ /
/ {ki D; kiṃ T) na kurbhanti lo {D13b} bhāndhaḥ sā ta {T338b} kaṃ sva bhra pā ti na /
/ des byin gnod pa 'thungs pa las // de yi rgyu ma dum bur gyur /
/ sdig pa'i g.yang la lhung ba yis // chags pas long rnams ci mi byed /
134b bur] DGNQ; bu T. **134c** ba yis] GNQ; ba yi DT.

/ vaidyo 'ham eva tatpāpaṃ bhuktvā janmaśatāyutaiḥ /
adyāpi karmaśeṣeṇa praskandivyādhileśavān // **8** // 50.135 //

Note: a numeral "8" is written in A C1 C2. It means the end of the 8th story.

/ bai dyau ha me ba tatpā paṃ bhuktva janma śa tā taiḥ /
/ a dyā pi karmma śe ṣe ṇa praskandi bya dhi le śa bān /
/ sman pa nga nyid de yi sdig // skye ba khri phrag brgyar spyad nas /
/ las kyi lhag mas da lta yang // rab gnon nad kyi cha shas bsten /
135c mas] DT; ma GNQ.

/ purā *matsyau mahākāyāv ākrṣṭau matsyajīvbhiḥ /
jaharṣa chidyamānāṅgau dṛṣṭvā kaivartadārakaḥ // 50.136 //

136a *matsyau] C1 C2 (= Das); matsyo T; matsau A; matso B.

/ pu rā matsyo ma hā kā yā bā krṣṭau matsya jī bi bhiḥ /
/ ja harṣa cchi dya mā nām gau dṛṣṭā (kai D; ke T) bartta dā ra kaḥ /
/ nya yis 'tsho ba rnams kyis sngon // nya ni lus chen gnyis dag bzung /
/ lus ni gcod ba mthong gyur nas // nya ba'i bu yis dga' bar byas /

/ so 'haṃ tatparitoṣāptam pāpaṃ bhuktvānyajanmabhiḥ /
tasmin vināśe śākyānām kṣaṇam sprṣṭaḥ śīrorujā // **9** // 50.137 //

137b pāpaṃ] A B C1 (= Das); pā paṃ T; pāpa C2 || °janmabhiḥ] C1 C2; janma bhiḥ T; °jan-
mani A; °janmasu B (= Das).

137d kṣaṇam] C1 C2 (= Das); kṣa ṇam T; kṣaṇai A; kṣaṇaiḥ B.

Note: a numeral "9" is written in A C1 C2. It means the end of the 9th story.

/ so haṃ tatpa ri toṣṭuptam pā paṃ bhuktvā nya janma bhiḥ /
/ tasminbi nā śe śākyā nām kṣa ṇam sprṣṭaḥ śī ro ru jā /
/ de bdag de la yongs tshim thob // sdig pa skye ba gzhan spyad nas /
/ śā kya nyams pa de yi tshe // skad cig mgo la nad kyis reg /

137c de yi] DGNQ; de yis T.

137d nad kyis] DT; nad kyi GNQ.

/ purā jānapado mallaḥ prītimallaṃ balābhidham /
nipātya yuddhe vyājena prṣṭham asya dvidhākarot // 50.138 //

138a jānapado mallaḥ] A B C1 C2 (= Das); ja na pa do mallaḥ T.

138b °mallaṃ balābhidham] A B C1 (= Das); mallaṃ ba lā bhi dham T; °mallamūlābhidham C2.

/ pu rā ja na pa do mallaḥ prī ti mallaṃ ba lā bhi dham /

/ ni pā dya yuddhe byā je na prṣṭha ma sya dvi dhā ka rot /

/ sngon tshe ljonḡs kyi gyad gyur te // mdza' bo stobs zhes bya ba'i gyad /

/ g.yul gyi zol gyis gshags byas te // de yi rgyab ni rnam gnyis byas /

138b mdza' bo] DT; mdza' ba GNQ (also possible).

138c gshags] DGQT; bshags N.

/ so 'haṃ tat pātakam bhuktvā vipulam bahujanmasu /
adyāpi vātaśūlena prṣṭhe kṛtapadaḥ kṣaṇam // // 10 // 50.139 //

139d prṣṭhe] A C1 C2 (= Das); prṣṭhaḥ B; prṣṭha T || kṛtapadaḥ kṣaṇam] C2 (= Das);

kṛtapadakṣaṇam A C1; kṛ ta pa da kṣa ṇam T; kṛtapadakṣaṭam B.

Note: a numeral "10" is written in A C1 C2. It means the end of the 10th story.

/ so haṃ tatpā ta kaṃ bhuktva bi pu laṃ ba hu ja nya su /

/ a dyā pi bā ta śū le na prṣṭha kṛ ta pa da kṣa ṇam /

/ de nga de yi sdig chen ni // skye ba mang por spyad byas nas /

/ rlung gi nad kyis da lta yang // rgyab tu skad cig gnas par byas /

139c lta] DT; lta GNQ (also possible).

139d gnas] DT; gnad GNQ.

/ iti saṃbuddhabodher me *nirdoṣasyāpi vīgrahe /
karmapaṅkāvaśeṣāṅkā nipetuḥ kleśavipluṣaḥ // 50.140 //

140a °bodher] C1 C2 (= Das); bo dher T; °bodhe A B.

140b *nirdoṣasyāpi] ex conī (= Das); nirdiṣṭasyāpi A C1 C2, confirmed by Tib. nges bstan [...] yang (= Skt. *nirdiṣṭa api); nirdiṣṭa sya pi T; ninditasya B.

140c °āvaśeṣāṅkā] A (= Das) ≡ āvaśeṣāṅkā C1 C2 B; ā ba śe ṣā kā T. — Note: Maybe it should be read as °*āvaśeṣāṃsā. See 50.52c and 50.57c: vahāmy adyāpi śeṣāṃsām.

/ i ti saṃ bhuddha bo dherme nirdiṣṭa sya pi (pi D; bi T) gra he /

/ karma saṃ kā ba śe ṣā kā ni se trḥ kle śa bi sru {D14a} ṣaḥ /

/ de ltaṅ byang chub rdzogs sangs rgyas // nges bstan bdag gi lus la yang /

/ nyon mongs thigs pa las 'dam gyi // lhag ma'i cha shas nges par lhung /

140d lhung] DT; ltung GNQ (also possible).

/ janmotsaveṣu nidhaneṣu ca saṃnibaddhā
māleṣa karmaśaraṇiḥ śabalā śarīre /
puṃsām iyaṃ praṇayinī sukhaduḥkhasīmni
bhuktvojhitāpi vidadhāty adhivāsaśeṣam // 50.141 //

141a janmotsaveṣu nidhaneṣu ca] A B C1 C2 (post corr. marg.) (= Das); jaṃmotsaveṣu ca
C2(ante corr.); janmotpa be ṣu ni dha ne ṣu T.

141d bhuktvojhitāpi] C1 C2; bhuktvojhi tā bi T; bhuktojhitāpi A B (= Das) || adhivāsaśeṣam]
A B C2 (= Das); a ba sū na śe ṣaṃ T; avāsaśāṣam C1.

/ janmotpa (pe D; be T) ṣu (di D; ni T) dha ne ṣu ba sanni baddha
mā le ba karmma śa ra ṇiḥ śa ba lā śa rī re /
/ puṃ sā mi {T339a} yaṃ pra ṇa yi ne su kha duḥ kha sīmni
bhuktvojhi tā bi bi da dha tya ba sū na śe ṣaṃ /

Metre: Vasantatilaka.

/ skye bar spro dang 'chi ba'i tshe yang skyes bu rnam lus la /
/ bkra ba'i las kyi lam ni 'phreng ba bzhin du rnam btags pa /
/ rab tu chags pa 'di ni bde dang sdug sngal mtshams dag la /
/ spyad cing btang bar gyur kyang lhag ma'i lhag ma rnam par 'dzin /

141a bu rnam lus la] GNQ; bu lus rnam la DT.

141b 'phreng] DT; phreng GNQ (also right) || btags] DGNT; gtags Q.

iti śrutvā bhagavatā kathitaṃ sarvabhikṣavaḥ /
menire karmabandhānām anatikramaṇīyatām // 50.142 //

142c °bandhānām] A C1 C2; bandhā nā m T; °vṛttānām B (= Das).

/ i ti śru tvā bha ga ba tā ka thi tāṃ sarbba bhikṣa baḥ /
/ me ni re karmma bandhā nā ma na ti kra ma ṇī yā tā ma /
/ de skad bcom ldan gyis bshad pa // dge slong kun gyis thos gyur nas /
/ las kyi 'ching ba rnam dag ni // 'da' bar bya min nyid du nges /

142b kun gyis] DNQT; kun gyi G.

142c rnam] DT: rnam GNQ.

iti kṣemendraviracitāyāṃ bodhisattvāvadānakalpalatāyāṃ
daśakarmaplutyavadānaṃ pañcāśaḥ pallavaḥ //

Colophon: pañcāśaḥ pallavaḥ] A C1 C2; pañcā śaḥ palla baḥ T; om. B; nāma pañcāśattamaḥ
pallavaḥ Das.

/ i ti kṣe mendra bi ra ci tā yāṃ bo dhi satvā ba dā na kalpa la tā yāṃ da śa karma plu tya ba dā naṃ
pañcā śaḥ palla baḥ //

/ zhes pa dge ba'i dbang pos byas pa'i byang chub sems dpa'i rtogs pa brjod pa dpag
bsam gyi 'khri shing las / las bcu spyad pa'i rtogs pa brjod pa'i yal 'dab ste lnga bcu pa'o
//

第23章・第24章・第50章の訳

第23章『父子相見（父と息子の再会）』

（以下、行頭の数字は詩節番号）

- 1 〔緒言〕 宝石のように高く尊ばれるすぐれた方々は、徳性の立派さによって偉大さを得ている。もし徳性を欠けば、身体 of 立派さは、大きな石同然に無意味なものである。
- 2 釈迦族の都城で、シュッドーダナ王（浄飯王）は、欲望を離れて『不死の甘露』の宝庫たる善逝（仏陀）になった息子（釈尊）を思い出しながら、ぜひ会いたいという強い思慕の想いを得ていた。
- 3 王は次のように考えた。一体いつ、私は心に仁慈を有するわが息子の顔を見ることが出来るのか。福德と多くの美質が住む、サラスヴァティー（弁舌の女神）が坐る蓮華の座の栄光がある優美な宮殿を思わせる、あの顔を。
- 4 しかるに、再会を熱望して私が送った「来なさい」という伝言をジェータ林に届けにいった使者たちは〔戻らず〕、誰もが彼のもとで彼を瞬きもせず一心に見つめ、不死の甘露を味わいながらずっと居続けているのだ。
- 5 息子の帰還のために私が私に等しい者として信頼して派遣したウダーインすら、手紙を手に持ったまま、かの地で天界を楽しむ神になってしまったかのようだ。
- 6 彼の口から言われるはずだった、私が命じ託した言葉がきつと忘れられたのだ。すべての人は自分の益には熱心で他者の益には冷たい、と世に言う。
- 7-8 私の送った「はやく帰ってきて、『不死の甘露』の流れをもつその視線をこの私の肉体の執著（結縛）の上に注いでくれ。これは執著を離れるためだ、それを我慢してくれ。憐愍に常に従う者として、家族に対する義務をどうか果たしてくれ」と述べる、その伝言を聞いたならば、信頼を裏切ることが決してない、若芽のように柔らかな心の自性をもつ息子が、私に会うことを一瞬でも躊躇するはずがない。

9 このように、希望のあまり、まるで彼に会うために都から立ち去ったかのような気持ちでいる王のもとに、出家によって仏への浄信を顕著に示すウダーインが歡喜して戻って来た。

10-11 出家してまるで世尊と等しい威厳をもち、歡喜に心を震わせているウダーインを見ると、王は悲しいショックを得て、心の堅固さがゆるんで気を失ってしまった。その後、冷たい水で王が意識を取り戻し、「仏は一体来られるのか」とウダーインに尋ねた時、「閣下、かのお方は集められた[比丘]たちと共に恭しく、数日後にいらっしゃいます」と彼は答えた。

12-14 日々が経過した時、世尊・一切成就王子が比丘衆を従え、神々と共に空中をゆっくりとやって来た。 仏はまるで天女らの蓮の如き手から放たれたマンダーラ華の花輪をもち、天上のガンガー河の泡の堆積のような白い遊戯の笑いを体にもつ、神々の棲むスメール山であるかのように見えた。 ついたり離れたりする雲を友人の如く伴った、揺れつつ美しい音を立てる黄金製の鈴をつけた神々の車によって、大空の四方の空間はまるで仏への篤い信仰をもって讃歌を歌っているようだった。[第2節(?)]⁽¹⁰⁾

15 太陽の熱を遮る沢山の連なる白い日傘をもつ、神々やヴィディヤダラやシッタたちの集まりによって、天空は隙間無く覆われ、満たされた状態に至った。

16-17 一切世間に益をなす者、あらゆる形態をとる者、あらゆる色から成る輝きをもつ者である仏が空を降下してゆくのを、皆が天空や大地より、すべての方角から、その瞬間に見た。 人々の眼にとっては大きな歓びであり、善行を喜ぶ人には福德の行為の根拠であり、光の蔵である、かの仏を見て、民衆は驚愕の波となって喜びどよめいた。

18 驚異そのものであり輝かしい威厳を有する世界の導師である、あのお方が王子ですと、ウダーインによって指さされた者に王は気づくと、その彼を遠くから合掌し礼拝した。

19-20 降り立つと、父王から親しく歓待されながら、仏は聖衆を従えて、四方の空間が光線に光り輝く宝石の地となったニヤグローダ樹林に入った。 輝く体をもち、三界を彼の教令の下に置く世尊は、其処で、宝石の燦めく若葉をもつ、金色のメール山を思わせる足載せ台の付いた黄金の座の上に登った。

21 父王が、懇請によってやって来た世尊を 一月のような心をもち、眼に『不死の甘露』の流れをもつ者を、瞬きもせずに見つめることは、まるで瞬きをもたぬ神々の一人のようであって、彼はたちまち天界にあるかのような状態(至福)を得た。

10. C1 写本では本章の第14と第33と第88偈の後に、それぞれ「2」「3」「6」という小節番号が記されている。それは本章の梵文テキストが本来は節の番号を有していたことの名残か。或いは作者が執筆の際に使った内容構成の区分の数字がうっかりメモとしてそのまま残ったものか。

22 高い歓喜に心が入り乱れて、自分の首飾りの大宝石の上にその反射像が映っている王子（釈尊）を、嬉しさからまるで「自己の」内部へと入れつつあるかのような「錯覚を覚えた」父王は、涙で喉を詰まらせながら、次の様に彼に質問した。

23 「山のような動じない自性のゆえ、『知足』によって涼しい「賢者たちは」皆、『善』の高地において楽しんでます。それなのにあなたはなぜ、私たちに熱苦をもたらず、この〈離別の教え〉を説くのでしょうか。

24-25 等しく同時に、〈愛情〉と〈喜び〉と〈徳性の尊重〉に駆られ、〈抱擁〉と〈緊密な交際〉と〈御足への敬礼〉をなすために、激しく私の思いはあなたへ向かって走ってゆきます。 私が抱く愛情という支障の故に、私の述べる言葉がどんな「つまらない」ことであろうと、あなたはお聞きになるべきです。徳性を欠き、不快なマナーかもしれませんが、愛情に迷っている者にとって、言えないことは何もないのです。

26-28 どうしてあなたは、嵌め込まれた宝石に反射する太陽の大きな光に覆われた、かの黄金の宮殿を捨てて、何も無い森の中に入るのでしょうか。 あなたはかつて王宮で美女たちの手が瓶から注ぐ芳しい水を浴びていたのに、多くの塵と熱い水がある曠野でどうやって一人で沐浴するのですか。 あなたはどうして頬に揺れる耳飾りの宝石の美がある装飾品を捨てることを知り、また急にどうして、悩むあなたにとって、月の白さをもつ栴檀を体に塗ることが欲びでなくなったのですか。

29-31 どうして繁栄の女神の新たな抱擁を享けるべきあなたの体は、大きな天蓋がついて王にふさわしい、シェーシヤ龍の如き特別な真っ白な寝台の上で寝ないで、粗悪な寝床で耐えているのですか。 どうして美女の微笑や水波に似た「柔らかい」上等の衣にふさわしいあなたの体が、法衣に適するのでしょうか。手慰みの蓮華がある場所であつたあなたの掌の上に、今日どうして鉢が大事なものであるのでしょうか。 恋する美人の腕によって巻かれているのにふさわしいあなたのこの頸の下部は女の安らぎの場所です。それを楽しんでいた繁栄の女神にとって、だいなしにされた喜びは、突然に愛情を壊すものです。

32 あなたの美貌はカーマ神を恥じ入らせ、あなたが有した豊かな富は酔象の盛り上がった額のこぶのように高い乳房をもつヴィブーティ（繁栄の女神）のようであり、あなたの若さ「[の喜び]」はラティ（カーマ神の妻）の快樂の園のようでした。しかしあなたが行じた離欲は、それに比べられる者は誰もいません。」

33 このように父王が語る言葉を聞くと、戒の蔵たる仏は、様々な王の宝石の如き輝きを超える父王の威光をも打ち消すほどの輝きで凌駕する、弦月のような輪郭をもつ美しい微笑みを浮かべて、次の様にその王に答えた。[第3節(7)]

34 「王よ。生命のあり方というものが老いや病に打たれて波のように移ろいやすいものでなかったとしたら、歓喜という甘露を雨降らす官能の領域を欲し続けない人がいったい誰かいるのでしょうか。

35 寂靜の甘露を常に味わっている心堅固な出家者たちがいる、がらんとした森の奥の土地は滅びませんが、豊かな富と娯楽に酔い不安に落ちつかぬ者たちがいる宮殿は終には滅亡を得ます。

36 王たちはサフランを入れた水で沐浴し、いつもそれによって赤い欲望の色に染まりますが、自足を心の習慣とする人たちは心の清澄さという清らかな水に洗われて、汚れを離れています。

37 憐愍に満ちた人々がもつ、その耳は、耳飾りによってではなく、憐れんで声を聞くことにより輝きます。その手は腕輪によってではなく、与えることによって輝きます。その体は栴檀の塗香によってではなく、他者に奉仕することによって輝くのです。

38 心が迷妄に侵された者たちが愛好する、連なる真珠の珠の光が白く微笑む様なこれらの装身具は、賢善の人々から見れば、王が食べ残した飯のようなものであって、享受に値しません。

39 王たちはとても感触が快い寝台の上にあっても、欲望に悩み、敵たちについて苦しめられ、財のことを思って眠れませんが、寂靜を得た者は何処にあってもじつに快く寝ます。

40 蛇が脱皮した皮のように美しい上等の衣を着けると、それはまるで蛇の有様です。法衣を着ければそうはなりません。また托鉢の鉢は、溢れるほどの、聖なる甘露に似た食事を生じさせるものです。

41 「頭上に掲げられた」日傘は王たちの顔をひどく暗くしますし、盛んに扇がれる風は王たちの心を不安げに揺らすものです。黄栴檀の塗香に濡れた真珠の首飾りは王たちの心臓を無感覚にさせる冷気を与え続けます。

42 富財は消滅という宿痾をもつものですし、愛した女たちもすぐに失せ、娯楽は飽きてしまうものです。このように常に悪い終わりがつきまとう時、いったい誰が有する享樂が、本当の幸せの享受なのでしょうか。

43 快樂の享受は、激しい努めを伴っていて、いつも欠伸を伴った心の冷感（意氣消沈）を人に生じさせ、渴望や迷いや錯乱、思考の混濁へ進み、その味わいを耐えがたいものにします。

44 快樂の榮光は新月の一条の輝きのようなもの。若さも明け方に咲いた花のようなもの。肉体は業の波の連なりを逃れられない。それ故に、そんな愛著は私から消えました。

45 払子・沢山の旗と彩布・馬のたてがみ・象が耳をばたつかせるしぐさ——そんな王の榮光の相たる雅やかな美はすべて、本性として不安定であって、たちまち滅び去るものです。」

46 世尊はこのような言葉で、幸せに導くためにあれこれのことを説いて、王の心に淨信を生じさせた。そして仏は眼をもって、寂靜という波うつ『不死の甘露』の流れを注ぎつつ会衆を見つめた。

47-48 仏は説法をなし、釈迦族出の賢い者七万人に正法を得させ、またその地で七千人を特別の完全な境地を得た者にした。 また〔王弟〕シュクロードナとその家臣団が善根となる心を生じると、それと同じく千人の数をもつドロノードナとその家臣団、アムリトードナとその家臣団も、大きな心の淨信を得た。

49-50 或る者たちは声聞の悟りを得、或る者たちは独覺の悟りを歎び、他の者たちは無上の正等覺を目指す者となり、天空のように清まった心を得た。 その後、それらの人々とは別の或る者たちは預流果を、或いはただちに一來果を、或いは不還果を、或いはまた煩惱を離れた阿羅漢果を獲得した。

51 しかし聴衆の中で唯一人、罪惡という呪いに打ち負かされ、厚い心の闇によって迷妄に陥っているデーヴァダッタは、真実の中に住するを得た人たちを嘲笑って、「これはマーヤー（まやかし）である」と言った。

52-53 また愛情に執したシュッドードナ王が、逆に、息子が得た高い達成のゆえ、〔息子自慢の〕慢心を起こしてしまったので、仏の指示により、目連（マウドガリヤ）が様々に偉大な神通を示すことで、〔自分の息子のみを特別と見る〕王の慢心が除かれた。 王は仏の威力を見ても、さほど驚くほどではない偉業であると思うようになった。特に勝れた行為であっても、それが繰り返しの中にあると、人は驚かなくなるものである。

54-55 翌日、世尊はインドラ神が完成させた黄金の大きな宮殿において、スメール山の頂（三十三天）にあるような、宝石で出来た眩しく美しい獅子座の上に坐った。 大光明ある梵天やインドラなどの神々が聴衆としてそこに坐した時、彼らの頭の冠り物の頂きの美しさによって、諸方の空間がまるで月光で出来た花環を頭頂に載せているかのように輝いて見えた。

56 その地所へと、ぶつかり合って揺れる首飾りをした神々たちが雲から降りて入りつつあったため、その地はぎつしり隙間がなく、その法会へ参加しようとした父王は、四つの門のどれからも中に入る道が得られなかった。

57-58 門の入口で、眉毛を動かして威嚇するクベーラなどに、希望する入場を阻まれた時、父王は青ざめた顔で吃り、威厳ある態度をすっかり失っていた。 しかし仏が命じたため、王は彼らによって中に導かれ、やっとのことでその一番前の場所に達すると、淨信の心をもって仏に頂礼を行ってから、仏の面前に坐った。

59 その後仏は父王のために四聖諦の法話をなし、智慧〔の雷撃〕によって、二十の峰を有する山岳の如き、王がもつ『有身見』をも砕いてしまった。

60-61 その後、生がその目的を達成した者となったかの父王は、弟のシュクロードナの所に行って、「王位を受けてくれ」と頼んだが、「王位よりも世尊の説かれた教えのほうが喜びだ」と言われて断られた。またドローノードナもアムリトードナも、離欲のゆえに王位から顔を背けたので、バドリカという名の者がシュッドードナ王が示した釈迦族の王位の栄光を得た。

62 シュッドードナ王は清らかに調理された、王者に相応しい食事で仏をもてなし、またニヤグロード林の住処を仏に奉施して、淨らかな願を得た者となった。

63 ドローノードナには年頃の二人の息子がいたが、王からの命令を受けて、母の勧めにより、彼らのうちアニルツダが出家し、もう片方のマハット (= マハーナーマ) が「家を継いで」家長になった。

64 無欲のバドリカ王の心に、林住への熱望が生じた。新しく手に入れた栄光であっても、正しい判断を有する者たち (or 独居を尊ぶ者たち?) の、寂靜へ転じゆく心を妨げることは出来ない。

65-66 そこで彼は、次の王位の灌頂を手に入れる気にいるデーヴァダッタを呼んで、「私が出家する時が近づいて来たら、あなたはどうか発言するか」と尋ねた。すると自分がいまだ判断の欺瞞を巧妙に隠して、デーヴァダッタは謁見場で王にこう返答した。「王よ、私に王位に対する願望はありません。私は陛下と同じく、出家します。」

67-68 王は邪惡に育った狡猾な彼のこの巧妙な嘘の言葉を聞くと、笑って、「この釈迦族の集団があなたのその決意の言葉の証人である」と宣言した。その後デーヴァダッタは享樂に愛著する故に、後悔に悩んで、こう考えた。「私はどうしてこの本心とは裏腹の言葉を言ってしまったのか。しかし出家した後でも、王位を得られるだろう。」

69 自らの国を捨てて「僧になるため」旅立つことになった、バドリカ等のシャーカー族の王族の青年たちは、聖行を喜ぶシュッドードナ王に敬意を示した後、車や象に乗って去った。

70-72 皆が去るその時、デーヴァダッタの冠に付けられていた、血が塗られたように真っ赤な大きなルビーが、生肉を欲した鷹に奪われ、光あふれる天空の高みへと持ち去られた。そのデーヴァダッタの「不吉なる」相を見て、占相師たちは彼の恐ろしい地獄墮ちを予言した。[感想:] 心が邪であることは、それだけで凶兆であって、それ以外の前兆は言う必要がないと世にいわれる。占相師たちはまた、驕慢に酔っている者たちであるコーカーリ、カンダ、ウトカタモーラカの、またティシュヤなどの名前の者たちのもつ、ほぼ同様の異常な凶相をも説き示した。

73 デーヴァダッタたちと同時に、バドリカ王も喜心をもって出家し、三衣と鉢をそなえ、「その姿は」まるで大地を離欲と化すようであった。

74-75 彼ら王と王族の青年たちが首飾りや腕輪や耳飾りを捨てて、離欲ゆえに剃髪する時、理髪師ウパーリンは彼らの髪を落としながら、目に涙を浮かべていたという。彼は無知で身分が卑しかったが、仏の教令により出家が許されると、最も供養に価する人になった。〔感想：〕人が最高の心の清澄をもつことの原因は、教育でも生まれでもないからだ。

76-78 先達の比丘衆に対して新来の比丘が敬礼を行う時、バドリカはその衆の中に理髪師ウパーリンがいるのを知って、「王である私がどうして下賤な者の足に敬礼できよう」と言い、動けなかった。すると釈尊は、頑固な驕慢をもち躊躇に引き裂かれている彼を笑って、「迷妄の大きな付随である、自分の生まれ（階級）からの驕慢は、出家することで捨てられる」と述べた。その言葉を聞いて、バドリカ王は王族の青年たちと共にウパーリンに深く敬礼を行うと、その時大地が震動した。デーヴァダッタは悪罵をなして、世尊の言葉によっても彼の足に敬礼しなかった。

79 その後、大地の震動に心を驚かせた比丘衆はそれについて仏に質問した。するとかの王が前世においても、その理髪師に深く敬礼をなしたことを仏は語った。―（その話は以下の如し。）

80 昔、カーシの都城で若く貧しいスンドラカは、バドラーという遊女を愛し、彼女に奉仕をした。〔感想：〕まこと、愛欲はあらゆる厄災の目印である。

81 花を集めるように彼女から命じられ、何度も森へと派遣された彼は、彼女と逢い続けていたとの願望から、疲労しつつも蜜蜂のようにさらに多くの花を求めて森の中を彷徨った。

82-83 ちょうどその折に、狩り好きのために森の奥に入りこんで、極めて疲れ果てていたカーシ王ブラフマダッタは、蔓に身を覆われて隠れたまま、彼を眺めて、彼が次のような詩を歌っているのを、耳にした。「蜜蜂よ、お前は次々に新しい花を求めて、どうしてこのように熱苦に打ちめされて苦しむのか。さあ急いでゆくがよい、日が暮れれば、開いた蓮という顔をもつ蓮池という女は花を閉じてしまうのだから。」

84-85 こう彼が歌ったのを聞いて、王は真珠の首飾りの美を霞ませるような輝く頬笑みの美を見せながら、その彼に語りかけた。「友よ、この強烈な日射しの熱苦の中で、歌の喜びを味わおうと励んでも、何になるというのか。」スンドラカは答えた。

「王よ、愛の熱苦に比べれば、太陽の熱苦など、何でもありません。この世界で自分の業の苦しみを運び来るものは、夏の猛暑の熱に焼かれた原野の地ではないのです。」

86 このように彼は有意義な言葉を語る才能を献ずることで、王の愛顧を得た。なぜなら、会話から接し得た善説（名言）は誰にとっても常に尊敬の因になるものだ。

87 また彼はその無人の地で、深い疲労に悩む王が涼しくなるように世話して王の熱苦を除いたので、王は恩に感じて、喜心から彼を連れて王宮に戻った。

88 その〔王宮〕で「彼は命の恩人である」と言い、気高い自足（知足）に満ちた心の状態にいた王は、彼に王国の半分を与える気になった。〔感想：〕心のままに行動する者にとって、与えられないものは何も無い。〔第6節(?)〕

89-91 王が国の半分の施与へと進みつつある時、スンドラカは夜中に考えた。「バドラーがいない王の快樂なんて、私にとって何になるのか。彼女の悦びという『不死の甘露』を浴びた者のほうが幸せなのだから。また国のうちの半分なんて、私は気に入らない。小さくても無分割の国のほうが栄光に美しく輝くものだ。また両者の間に、一つの利益に起因して、いつも享受をめぐる言い争いをなす、鬭争ばかりが現われるものだ。それ故、秘かにあの王を殺せば、国の全部をもって私は満たされる。」一瞬、そう考えてから、激しく彼は後悔に心を痛め、溜息について再び考えた。

92-94 「なぜ私は最も非難すべきこんなことを考えたのか。過激に走るこんなやり方は何か。〈忘恩の行為への意欲〉というという汚い黒い染みがある故、私は自身の心を恥じる。『王国万歳、快樂万歳、どうか迷妄の母であるラクシュミー（繁榮の女神）は〔王権と快樂のわが迷妄を非難せずに〕我慢なさって下さい』と、〔羞恥を〕何も味わうことなく〔それらを〕考えている者たちの思考はこのようなものであり、それが彼らの主な本性である。ああ、〔世俗の〕栄光という毒草はいちど匂いを嗅ぐや否や、人々を迷わせ、理性を失わせ、失墜させ、心の闇を拡げ、滅ぼすものだ。」

95 このように長く考えた後、夜明けに彼は淨らかな者として辟支仏（独覺）の悟りへと発心し、王に請われても、渴愛が消えた彼は王国を受け取らなかった。

96-97 時を経て、スンドラカが大神通を有する辟支仏となったのを見た王は、その聖者の蓮華の御足の上に彼の王冠の花環を落とし〔頭を沈めて〕鄭重に拝礼すると、彼の敬信の心にふさわしく、次のように述べた。「善業が熟した生をもつ者、『寂靜』により〔聖者たる〕灌頂を得た隱遁者は、どなたであっても〔出自にかかわらず〕敬礼に値します。その者の威力によって、大洋を帶とするこの大地は、欲望を離れた者たちにとって、捨て去るべきものとなります。」

98 以上の話を聞いた、王の理髪師ガンガパーラは、王によって語られたその有益なあらゆる事を、その王が求めたとおりに記憶に保持して、何の妨げもない自由な精神を持つ者として、寂靜の境地に達した。

99-100 最高の善き業により〔理髪師から〕出家して賢善の人々から敬われる者となったガンガパーラに対しても、その王は深く敬礼したのであり、その時も六種の大地の震動があった。現世のバドリカ王は、前世のその敬礼した王、ブラフマダッタ王であった。善き理髪師ウパーリンが前世のガンガパーラであった。かの比丘たちは世尊が語ったその驚くべき話を聞いて、「澄んだ〔慢心なき〕心が、善くなされた帰依の儀式的必要条件である」と思った。

第24章『ヴィシュヴァンタラ・アヴァダーナ』

- 1 〔緒言〕 愛しい息子や妻などを他人に与えようとも、乞う人々の求めに対して〔困って〕心中の憂いを告げる様な弱った顔をしない方たちは、如意宝珠以上に美しく輝き、かつてない光輝をもつ、人中の宝石のような人々であり、一切の世界において非難されるべきでなく、誰もが敬うべきである。
- 2 仏・世尊はかつてカピラヴァストゥで、比丘たちに質問されて説いたデーヴァダッタの〔忘恩をめぐる〕法話の中で、次の前世の話をお語りになった。
- 3 昔、繁栄の女神の安心の住まいであるヴィシュヴァという都城があり、あらゆる人への援助に熱心な善行者（菩薩）の誕生地であった。
- 4 その都にサンジャヤという名の王がいた。黒闇と敵対する太陽の如き王、人々の眼に歓喜という『不死の甘露』を生じさせる月の如き美しい王、輝かしい行いをなした王であった。
- 5 その王にはヴィシュヴァンタラという名の、布施に物惜しみをしない息子がおり、過去にもためしが無いほどに盛んに捨施を行う彼は、まるで伝説の如意樹がもつ名声を奪うほどであった。
- 6 巧みな彼は〔次の〕三者をそれぞれ平等に達成したので、彼の真実語においてバーラティー（弁才天）が、彼の布施においてシュリー（繁栄の女神）が、彼の多聞においてディー（叡智の女神）が、嫉妬することはなかった。
- 7 今日でもまだ彼の名声は、『空の諸方角』の女神たちの耳を飾っており、アダンの花の内側の花卉のように白く輝いている。
- 8 ヴィシュヴァンタラはある時、神々しい宝石の装飾をつけた、その輝きにより勝利と王国の支配という〔人々の〕願望を担っている、一戦車を、或る乞う者に与えてしまった。
- 9 その最高の戦車が布施された時、あらゆる人は驚愕により、また父王は憂慮により、心が襲われた。
- 10 喜びが失せて、積み重なる不安と心配によって願望が打ち負かされた王は、立派な大臣たちを招集して語った。
- 11-12 「敵を粉碎し勝利をもたらすあの戦車を、王子は布施してしまった。その〔車の〕威光により獲得されたこの繁栄の女神（ラクシュミー）は、その大戦車による防衛を有して、二つのもの（二つの国宝）すなわち『武勲の道をゆく戦車』と『勝利の牙をもつ巨象』の上に安らかに坐って、〔他国への〕移り気を起こしたりしないのに。」
- 13-15 王のその言葉を聞くと、大臣たちはその王に言った。「これは愛情ゆえの怠慢による、あなた一人の過失です。 ダルマ（宗教的伝統）を喜ばない者はいませんし、

布施は誰にとっても尊いものですが、しかし果を求める者たちは、根が傷んだ樹を見放すものです。戦車はその婆羅門により他国で売却されてしまったのです。」こう言いながら、どの大臣たちも、箭で射られたかのような苦しげな有様であった。

16-18 しばらくして愛神の祝祭である春が到来した。それは心に歓喜を与え、まるで善行が熟した業の結果のようである。まるで名声によるかのように、世界は花咲く樹々の林によって、自ら生活の糧として採取する蜜蜂たちの蜜が真っ白に輝く〔美しい〕状態へと変わった。春が準備をなし終えると、この世界は、人々に良き木陰を与えるアショーカの樹に、奉仕にとりかかるように促し、美しく蕾で飾られたものにした。

19-20 乞う人にとっての如意樹たる王子は、ラージヤヴァルダナという象に乗って、森の花咲く樹々を見に出かけたが、その道の途中、敵対する隣国の王に雇われた婆羅門たちが近づき、祝福の言葉から始めて、次のように彼に話した。

21 「あなた様は世において、称讃されるべき『歩く如意宝珠（チンターマニ）』であると歌われています。あなた様にお目にかかる、乞う者はみな繁栄の女神（シュリー）によってかたく抱きしめられるのです。

22 善い生まれつきの者について、この世界には有名で格別に勝れた者が、二者あります。それは布施のために手を水で濡らすあなた様と、この堅固な高さをもつ象です。

23 善行において雅量ある方よ、私どもにこの象をお与えください。あなた様以外、どんな寛大な者もこれを布施することが出来ません。」

24 このように請願されると、強い意欲をもってヴィシュヴァンタラは彼らにその象を布施した。まるで生きた『覇権』そのものであり、ほら貝と飾り旗と払子を具えもつ象を。

25-26 〔以上のように〕浄い思考をもつ王子は、悟りを至上の目的とする誓願により、宝の戦車と象とを布施してしまい、心は歓びに満ちていた。しかし王は、勝利の象も布施されてしまったことが世間の評判になっていると聞くや否や、「王の栄光が防衛手段を失ってしまった」と思った。

27-28 王権の衰落を恐れ、強く怒った王によって王子は追放の処分とされ、その王に深く頭を下げて、彼は出発した。彼はマードリーという妻とともに、ジャーリンという名の息子とクリシュナーという名の娘を引き連れ、森へと去った。

29 その森の中でも、王子は乞い求める人に、車など残りの物を与えてしまった。〔感想：〕偉大な人の高い心性は、順境にも逆境にも変わらないものである。

30-31 或る時、花や果実を得るためにマードリーが出かけている間に、或る婆羅門が王子のもとにやって来て、こう言った。「偉大な方よ、召使がいない私にどうかあなた様の聡い二人の子供を下さいませ。あなた様は一切施者として有名ですから。」

32 それを聞くと、王子は長考することなく、すぐに極めて愛しい二人の子をその者に与えた。そして彼ら二人がいなくなったことを苦しみ耐え忍んだ。

33 [感想:] この世の誰にとっても財産や子や妻などは愛しいものだ。しかし憐れみ深い、布施に物惜しみしない人たちにとって、布施という行為より他に愛しいものはない。

34-35 マードリーが家に戻ってきた時、子供たちを愛する彼女は子供たちの姿が見えないので、夫の前で激しく懊悩し、倒れた。 やがて意識を取り戻し、燃えるような悲しみに満たされている彼女は、子供たちを布施してしまった出来事を聞くと、声を出して歎いた。

36 子供らへの愛のため、彼女の心には耐えがたいほどの苦しみの火があり、また愛する夫への愛情に従順であることによって、その火は彼女を蒸し焼きにするかのようであった。

37-38 やや暫く後、インドラ神が婆羅門の姿をしてやって来ると、召使を得んとする者として、王子に最愛の妻を布施するよう求めた。 善性の海である王子は、彼に求められると、妻との別れによって生じる悲しみを理性で抑えながら、彼女を彼に譲り渡した。

39 突然に布施されてしまって雌鹿のように震え恐れおののいている妻に、彼は悟りへの願望を保ちながら、こう言った。

40-41 「さあしっかり気を保ちなさい。善良なひとよ、悲しんではいけない。愛する者との出会いは、夢の中で人を愛するようなものであり、それは虚妄のものだ。 この婆羅門に従順に仕えることによって、あなたの心はダルマ（善法）に歓びを得なさい。不安定な人世の生活にあって、賢善の人たちには、ダルマこそが不変の友なのだ。

42 たとえ[生において]自家の善き人の全員を見知ったとしても、また親族の人たちを楽しく経験したとしても、また『親友』という花輪を首に掛けたとしても、その芳香はやがて衰え消えてしまうものであり、妻や息子においても、若さと命は絶えず滅しゆくものだ。人はダルマ以外には他に頼りになる親しい関係を得ることは出来ない。」

43 こう言い、彼は愛する妻への所有欲を捨て去った故に、蓮華のような顔を輝かせ、揺るがぬ態度を心で取り戻した。

44 インドラ神は、マードリーが夫と引き離される悲しみに打ちひしがれているのを見て、憐れみでいっぱいになり、自身の元の姿に戻ると、彼女に語りかけた。

45-47 「娘よ、悲歎することはない。私は三十三天の王だ。彼があなたを乞い求める者に与えてしまうから、私が乞い求めたのだ。 私は今、手に入れたあなたをあの夫に託する。彼はもうあなたを別の者に与えることはない。なぜなら他者の所有であるものをどうして彼が布施できるだろうか。 私が必ずあなたを二人の子供と再会させてあげよう」と、そう言い、インドラはたちまち姿を消した。

48-49 その頃婆羅門は財を得ようとして、二人の子供を連れてヴィシュヴァーミトラ王の都へ行き、欲張って売ろうとした。王はそれが王子の二人の子供であるとはつきり認識すると、目に涙を滲ませながら、大財をもって買い取った。

50-51 時が経ち、ヴィシュヴァーミトラ王が天に昇った時、ヴィシュヴァンタラは都民や大臣たちから求められて、王権を受けた。無欲で布施に甚だ熱心な彼が有する善性によって、王国では繁栄がいや増し、物乞いは一人もいなくなった。

52 二人の子を売った金で十分な富を得た婆羅門ジャッジュカは、恩知らずにも、自身の勝れた力で私は成功を得たと人々に言っていた。

53 その時の婆羅門がデーヴァッタであり、ヴィシュヴァンタラが私であった。— このように、世尊は比丘たちに布施の説示をなされた。

54 [締め括りの詩節] 布施とは、百の深い穴（地獄）に落ちんとする時にすがりつく命綱、黑暗における光明、耐えがたい苦悩の時における慰め、他世で頼れる親友である。

第50章『〈十の業の連繋〉アヴァダーナ』

1 [緒言] 軽々と高まりくる超自然力の波によって様々な奇蹟を起こす方々、善性と強い意欲という地に基づいた、また自性において浄らかな智慧の輝く心をもつ、そんな[聖者]たちであっても、驚くべきことに、あたかも創造神という王の命令書の文字としてあるかのような、途切れることなく続くカルマ（業）を、越え出することは出来ない。海が湾曲した浜辺を越え出ることができないように。

2 シュラーヴァステイーにおいて、あのように卑しい振舞いをする者たちにそそのかされて仏の名声を破壊しようとした外道の女は、肉体をそなえたまま、地獄に堕ちた。

3-4 その後、功德ある[四つの]大河に囲まれて清らかな水を湛え、宝石の階段があり、黄金の蓮たちの雄しべによって黄色く染められた蜜蜂たちがいる、アナヴァタプタという湖において、世尊は蓮華の座に坐り、比丘らに囲まれていた。

5 一切智たる仏は、誰もカルマという因果の糸をとび越えることができないことをお示しになるため、御自身の『カルマの連繋』（karmapluti）の驚くべきありさまを語り始められた。

6 カルマの説法に入るその瞬間、篤信の弟子を愛する世尊は、舍利弗（シャーリプトラ）をここに呼ぶように、目連（マウドガリヤーナ）に命じた。

7-8 その目連は、靈鷲山の僧院において、製作に慣れ親しんだサンガーティー（上衣）を針と糸で縫っている舍利弗のもとに到着したが、説法に遅れることを恐れて、威神力をもつ者として〔神通で〕五本の指を用いて、急いで舍利弗の針仕事を済ませてやり、彼に語った。

9-10 「さあ、早く来られよ。一切智たる世尊が無熱惱池で比丘たちにカルマ（業報）の説法を行なおうとしておられる。 仕事に熱中して、あなたがのんびりぐずぐずしているなら、私が大神通力であなたを連れて行こう。私の巨大な力をみるがよい。」

11 その彼の言葉を聞くと、舍利弗は彼に言った。「ではまず、わたしの衣の裾を引っ張ってごらん。それであなたの力を私は知れるから」。

12-14 こう言うのと彼はそれ（衣の端）を靈鷲山の頂きに縛りつけた。目連がそれを引っ張ると、山が震れ動いた。 舍利弗はその靈鷲山が崩れることを恐れ、スメール山（須弥山）にその布を縛りつけた。それにもかかわらず目連がそれを引っ張ったので、神々の住まいがあるその山が揺れ動いた。 そこで舍利弗がその布を仏の座席である宝石で出来た黄金の蓮華の茎の所に縛りつけると、それを競争者たる目連は動かすことが出来なかった。

15-16 これら一連の神通によって、目連は舍利弗に敗北した。彼が世尊のもとに帰ると、その舍利弗の方がより早く達していた。 彼ら二人の大神通〔が引き起こしたスメール山〕の震動によって、ナンダとウパナンダの両龍は恐怖してパーターラ（地下世界）から出てきて、世尊を礼拝した。

17 さて智慧の眼をお持ちになる世尊は、勝った舍利弗の秀でた力について比丘たちに尋ねられると、彼らの前世の出来事をお説きになった。

18 昔ベナレスにシャンカとリキタという二人の仙人がいた。雨と無雨による〔神通力の〕争いをもって、彼ら二人は互いに競い合った。

19-21 またある時、螺髻（婆羅門の特殊な髪型）をシャンカの足で触られたリキタは、怒りのあまり、彼を〔呪って〕言った。「太陽が昇る時、なんじの頭に破裂あれ」。するとシャンカは「私の言葉の力により、太陽は昇ることがない」と答えた。こう彼が宣言すると、世の人々は長い間ずっと〔明けぬ夜の〕闇をもつことになった。 その後リキタは彼らへの憐れみにより、土製の頭を作った。太陽が昇った時、それはたちまち百の破片となって地面に崩れ落ちた。

22 前世でのそのシャンカが、今世で目連となった。またリキタがこの舍利弗となった。彼はかの前世の時も目連に勝利した者であった。――

23 このように一切智たる仏が彼ら二人の過去の出来事を説いた時、聖者たちはカルマの〔因果の〕糸がもつ驚くべきありさまについて再び尋ねた。

24 「世尊よ、いかなるカルマがその驚きの結果を生じさせるのでしょうか、それ（結果）が智慧から出来ておられるあなた様のご身体にまで、影響を及ぼすとは。

25-29 (1) なぜあなた様の御足の親指は、石のへりで傷ついたのでしょうか。(2) なぜこの御足は、カディラ樹の尖った先に突き刺されて怪我をしたのでしょうか。(3) なぜあなた様は今世で、施食を托鉢で得られず、空っぽの鉢のままで戻ってこられたのでしょうか。(4) なぜかの女遊行者スンドリーは嘘をついてあなた様を誹謗したのでしょうか。(5) チャンチャー・マーナヴィカーはなぜあなた様を嘘で誹謗したのでしょうか。(6) なぜかつて、あなた様はヴァイランビヤで馬麦（家畜用飼料）を食べることになったのでしょうか。(7) 世尊はなぜ6年間、苦行をなされたのでしょうか。(8) あなた様のお体はなぜ下痢の病に罹ったのでしょうか。(9) かの釈迦族が滅亡した時、なぜあなた様に頭痛がおありになったのでしょうか。(10) あなた様は神的なお体をおもちなのに、なぜ風〔の病〕によって背痛があったのでしょうか。」

30 このように彼らが尋ねると、世尊は微笑して彼らに説かれた。— カルマの相続がもつ、切れ目なく続く不思議のありさまをお聞きなさい。

31 生き物は皆カルマという束縛で縛られています。まるで忠実な召使いたちのように、行けば、それは後からついてくるし、立ち止まれば、前に立つ。

32 カルマは大密林の奥にも入り込んでくるし、あらゆる方角の空間を行き来する。諸海を飛び越える。最高の山々の上まで登ってくる。インドラ神の住まいにも踏み込んでやってくる。パーターラ（地下世界）や〔諸世界の間の〕闇の領域にも入ってくる。それが絶えず生き物たちを追いかけるとき、道を遮るものはどこにも存在しない。まるで時の流れのように。

33 カルマという長くて新鮮な蔓は、古えの果実によっていつも充たされている。それは生き物にとって、あの世でも全く心変わりすることのない、稀有なる、随行する忠実な女のようなものである。老練の者たちによってたとえ引つ張られ、包まれ、破かれ、引き裂かれ、碎かれ、すりつぶされ、粉々にされても、それは無くなることがない。

34 美しい月も、体に黒い欠点の斑点をもつ。あるいは黒い蛇も、恐ろしい姿をもちながら頭に光の髻としての宝石をもつ。不思議な過程を経て熟した、カルマが創造物を書く描線は、さまざまな形をもって、生き物たちがもつ白黒の色の〔異熟の〕行為を示して現れる。

35-36 〔第1話：〕 むかし或る市場町で、カルヴァタという名の、無量の財をつくった資産家が、沢山の息子と妻を持っていた。彼の腹違いの弟であり、財産をまだ分けてもらっていないムグダという名の若い男の子が、彼のやさしさにより、彼の庇護下で家に居た。

37 ある時、家のことを心配して話し合っていた折に、カーリカーという心の邪な愛しい妻が、その資産家に遠慮無くこう話した。

38-41 「だんな様、あなたは正直で勤勉ですが、愚かにも家で異母弟という毒樹を育てているのです。独り者で出費がないあの異母弟は、多くの息子がいて出費があるあ

あなたの未分割の財産から、その半分を法に従って奪ってゆくことでしょう。 大きくなる病に対して投薬を行うように、大きく成長したあの子に対しては、殺してしまうのが一番の薬です。人にとって、親族を失うことよりも財産を失うことの方が耐えがたいのですから。 稼いで得た利益の喪失という深刻な行為は、輪廻に慣れ親しんだ生をもつ立派な人々にとって、まるで象王が倒れ落ちるような、破滅的な落下となります。」

42 このような女の残酷な言葉を聞いて、彼の心は震えた。妻への愛情の故に、愛という罫の支配下にあった彼は、彼女に語った。

43-46 「なるほどお前は利益を語ったが、しかしこのことは極悪の犯罪だ。誰が自分と同じ血を分けたものを切れるだろうか、[人にとって] 外的なものである財の獲得のために。 財に愛着する者たちが財を得るため、犯罪を考えるのは正しいことではない。たとえ守っても、財産はあっという間に無くなるものだ。 カルマという大波のすさまじい力が引き起こす激動の揺さぶりを受けた時に、絶えず消え去ろうとする財を、誰がくいとめることができようか、山の急流を誰もくいとめることが出来ないように。 だから、眉の美しい女よ、私は弟に危害を加えようと思わない。財産が失われてもわたしには生活が残る。しかし徳行を失ったなら、いかなる死後の運命が待っているだろうか。」

47 このように言う夫の心を、彼女はさまざまな理由を示すことで次第に犯罪へと向かわせた。

48-50 [感想:] 剃刀の刃のように無残な心の女たちは、多くの愛情をもって育てられた、自分と同じ血を分けた者をも、まるで頭髪を切るように、ばつさり切って捨てるものである。 愚かさに打ち負かされた男たちがもつ、悪しき女と悪しき理性の両者は、はなはだ佞悪であり、とても残酷であって、人がしてはならない行為に事を進めるために堅固に努力するので、必ず男たちを破滅に導いてしまう。 親族や友に無関心で、心は自分の幸福に酔っている、財産をそなえた者たちに、謙虚さ（ナティ）があるはずがないように、どうして女に支配された者に理性（マティ）があるだろうか。

51 彼は弟を呼び、花を集めるために連れ出して、人気のない森の中で、叫んでも声が人に聞かれなくなった者を、石で殺した。

52 彼はほかならぬ私（釈尊）である。多くの前生でその罪惡の報いを味わい、今世においても私は[石による足の] 親指の怪我という相としてカルマの残滓をもつ。[第1節]

53 [第2話:] むかし、アルタダッタという行商団の長が、船に荷を満たし、風に恵まれて、宝石島から帰路にあった。

54-56 第二の行商団長は財を失い、彼を頼って[帰路に乗船させてもらったが]、憎惡のゆえにその船にこっそり孔を開けようとした。 幾度もアルタダッタに見つかっては阻止されたが、憎しみに盲目となった彼は、片時も悪行（船の破壊工作）の努力をや

めようとしなかった。そのため嫉妬のあまり理性を失っている彼を、行商団の長（菩薩）は怒りのあまり、尖った槍で突き殺してしまった。

57 その彼が私である。その者（第二の行商団長）を殺したゆえに、他の生において、その悪業の果報を味わい、今世においても、私はカディラ樹〔の尖端〕による足の怪我という、カルマの残滓をもつ。〔第2節〕

58 〔第3話：〕 むかし、憐れみのあるやさしい心をもったウパーリシュタという辟支仏が、鉢を手にして托鉢のためカーシーの都城に入った。

59 彼の鉢が食に満ちたのを見ると、憎悪のあまり悪心を起こしたチャパラカという者が、無益なことに、手でその鉢を地面にたたき落とした。

60 その彼が私である。その聖者の食事を妨げたことから生じた罪惡の報いを多くの生において味わい、なお今生でも私は残余の報いによって、鉢が空っぽであることを得た。〔第3節〕

61 〔第4話：〕 むかし、ヴァシシュタという名の、阿羅漢の境地を得て心が浄らかな者が、静かな園林がある、都民が建ててくれた僧院に住んでいた。

62-63 民衆の間で彼への敬意が常に高まるのを見て、〔嫉妬のあまり〕彼の兄弟である出家者バラドヴァージャは憎悪の火に焼かれた。〔感想：〕徳性ある者に捧げられる尊敬を見ると、人はその尊敬を失わせるために努力するが、自分の徳性を保持することには努力しないものだ。

64-65 熱心な信者から布施された高価な上下の衣を、素直な〔人を疑わない〕心をもつヴァシシュタは、やさしい心で、兄弟である彼（バラドヴァージャ）に贈った。しかしその徳性を嫌悪する彼は、それを受け取っても、敵意をもつことをやめようとしなかった。〔感想：〕やさしい心で恩恵を施されても、悪人は味方になることはない。

66 その彼は誰もいない一隅の場所に、一人の寺の世話女を呼び出し、彼女にその上下の衣を与え、感謝の意を示されると、次のように語った。

67 「美しい腰の女よ、この上下の衣をお前が着ていて、もし人に尋ねられたら、『ヴァシシュタ様がくださったのです』と、おもむろに答えなさい。」

68 このように彼に言われた彼女が同意し、その命令を実行すると、その結果人々はヴァシシュタの破戒の行為を疑った。戒行に欠けるという噂のために、彼は都民たちから供養されることがなくなった。偉大な者たちは敬意ある待遇を失うことを恐れるものである故に、彼は遠方に去った。

70 そのバラドヴァージャが私である。聖者の誹謗をなしたことで、他の幾多の生において罪惡の報いを味わい、そのカルマの残余によって、今世に虚言でスンドラーに苦しめられた。〔第4節〕

71 [第5話の1:] むかしベナレスで、この私であった或る一人のバラモンが、嫉妬のあまり不実な謗りをなしたために、五神通をもつ賢い苦行者の名声が減ばされてしまった。

72 [第5話の2:] むかしベナレスに、バドラーという美貌の娼婦がいた。まるで愛神カーマの名誉の旗のような美人であった。

73 ある時、ムリナーラ（蓮根）という、よこしまな生き方をしているやくざ者が彼女を見て、夜の享楽のために、彼女に衣と装飾品を贈った。

74-75 その後、揺れうごく赤色をもつ女である『黄昏』と同衾しようと望む太陽が、天空の庭の隅に沈もうとしていた時、バドラーは自分の住まいに行き、すでに美という飾りをもっているのに、花や衣や装飾品で不必要なお化粧をした。

76 彼女は仕事をしようと欲し、足に紅を塗り、真珠の首飾りを首に懸けて、鏡に向かいあい、娼婦としての準備を見事に行なった。

77 華奢な彼女は、首においても[首飾りという]別の飾りを、顔においても別の飾りを、唇においても別の飾りを、また同様に心中にも別の飾りをつけた。男たちへの『誘惑』そのものである、まるで女として自分がすべき仕事具象化したかのような、とてもきれいな外飾りを。

78 若い情欲をそなえ、体に塗る軟膏をつけた彼女は美しく輝いた。まるで立ち昇るお香の煙によって闇がまだらに混じる『夕暮れ』のように。カーマ神の勝利の名声の具現化たる姿、編んだ髪（アラカ）と額の飾印（ティラカ）の描線を伴った、新月の三日月の形を優美に線で描いたような姿を、かたち作りつつ。

79-81 その後マカリカーという名の女召使が急いで入ってきて、彼女に告げた。「新しい若者の客が外にいて、すぐに登楼することを望んでいます。彼はまるで草のように五百カールシャーパナを投げ与えて、入ってすぐ出てゆくことでしょう。この者はあなたにとって、やって来た宝の蔵です。多くの財をもち、気前よく与える者は、忙しいゆえ、長く居ることがありません。美しい女よ、欲望を伏したままで我慢強くねばる愛人（お客）がどこにいますでしょうか。」

82 召使女のこの言葉を聞いて一瞬、公正さと強欲の間でまるでブランコのように心が揺れる女となったバドラーは、微笑みつつ語った。

83-85 「どうして私は道に立つ女（下級娼婦）のように、欲されると、他の人から代金を受け取っておきながら、同時に別の人に手を差し出すことができるのでしょうか。世間一般の人々におけるが如く、すべての男たちに対して[商売上]独立している女たちにおいてもまた、もし[契約によって]一瞬でも先にすでに女たちが或る男によって選ばれている場合は、彼がその遊女たちの主人となります。今夜の一晩はムリナーラが買ったのです。何を議論する必要があるのでしょうか。別の男は明朝に来るべきです。私たちは常に新しい務めをもちます。」

- 86 こうバドラーが返事すると、あたかも蜜を欲する蜂のように次々に〔儲けの〕新たな味にひどく執着している召使女は怒って、彼女にこう語った。
- 87 「もしせったく得た者を手放すならば、去った者が明朝来ることはないでしょう。娼婦と商人にとって、高い売上は幸運によるのです。
- 88 こちらで少し、あちらで少し、と夜も昼も集め続ける娼婦たちの、男らの獲得は、花々を摘み集めるようなものです。
- 89 多くの人に愛される娼婦が、きれいに飾られるのは、ダルマ（宗教的義務）のためでもなく、愛欲のためでもなく、常にお金のためなのです。多くの人に愛用される『物乞いの呪文』（yācaka-vidyā）のように。
- 90 多くの男と交わることによって、娼婦は不浄さに至ることはありません。彼女の誓戒は破られません。むしろ逆に望ましい状態になります。
- 91 娼婦というものは、王の謁見場に似ています。或る者たちは出てゆき、或る者たちは入り、他の者たちは外で待っています。
- 92 みじめな商人のもつ秤のように、空っぽのまま家に横たわること、これよりもっと悪い他のいかなる運命が、売り物である女にとってあるでしょうか。
- 93 不幸にして買い手が誰もいないので、空しく眠る娼婦は、翌朝に「愛人たちによってドアが壊されてしまった」と、偽って〔無客のわけを〕語るものです。
- 94 遠くにいる客に期待するあまり、〔寄って来た客に〕すぐ売ることをやめてしまうと、まるで売り台に置かれた（店晒しにされた）花輪のように、張見世に置かれた娼婦たちは、急速に萎れるものです。
- 95 あ、気晴らしだけを求める、仕事に忙しく、気前が良い者は、入ってすぐ出てゆくでしょう。何の損がありますか。お金は受けとりなさい。」
- 96 そのほうが得であることを聞き、かのバドラーは「そうするわ」と同意した。強欲は娼婦たちの自性であり、また人を悦ばせることは彼女たちの習性である。
- 97 「ちょっとの間、堪忍して待っておくれ。こちらでは私はまだ化粧支度が済んでいません」と、彼女はことづけを伝える召使女をムリナーラのもとに遣った。
- 98 彼女はたちまちスンドラカという名の、多くの財を与える愛人によって享楽されて、まるで一匹の象に享楽された蓮池のように、滅茶苦茶に乱された状態になった。
- 99 彼が去った時、歯によって切り裂かれ食べ残しのよう吐き出された唇を得た彼女は、わずかな間に、彼の無慈悲な幾度もの抱擁によって、傷んで廃棄された花環のような状態にされていた。
- 100 彼女は再び化粧をすませると、自分への憎しみを隠し持つ女友達を、ムリナーラのもとに遣って、「早くいらしてください」と伝えた。
- 101 その使いの女が告げ口として語った、彼女のとった行為をムリナーラは知ると、「バドラーよ、こちらにいらっしゃい」と怒りを隠し、返事をした。

102-103 伝言をもらって、彼女は芳香に引き寄せられる蜜蜂のように、ムリナーラが好んでよく訪れる、花に満ちた植物のある園林へ向かった。女がやって来たのを見るやいなや、欲愛と嗔りの毒に溢れた彼は、まるで目に見える輪廻の有様であるかのようになり、恐ろしく様変わりをした者になった。

104-105 彼は考えた。「この浮気女は私のために化粧をしたのに、他の男に享楽され、その化粧は女の強欲のため台なしになった。ああ、やくざ者によって食べ残され傷つけられた下唇の美をもつ、やつれ顔をしたこの雌蛇は、新しく刻まれたばかりの彎曲した『爪の引っ掻き傷』によって描かれた自分のすべての不正直な行為を、胸の側面に〔証拠として〕もっていて、激しい毒を私の全身に吹きかける。」

106 一瞬ちらりとそのように考えて、まるで大きな『怒り』という火が煙を出していると見紛うほど、両眉を変化させ、青黒くなった顔で、彼は驚怖に満たされた彼女に向かって言った。

107 「僅かの間に多くの者と交わる者であっても、娼婦が、前もって他人の金を受け取るのは何のためなのか。お前は、私のためだけに着たはずのこの服を他の男の汗のしずくが残るものとしている。」

108 そう語った彼に対して、美しい女の震え揺れる腰帯〔の金属の飾り〕が発する震え声は、まるで「どうかお慈悲をお与えください。まだ年若く非力で、殺すべきではない女をお守りください」と、哀れにも懇願しているかのようであった。

109 また女への憐愍により、つる草たちもまるで、離れたところから、入り乱れる蜂の群の羽音という泣き声をあげ、かしこまった顔で、若枝という手を振り動かしながら、その男を四方八方から止めようとしているかのようであった。

110-111 まるで無慈悲な虎が雌鹿に対してするように、兇悪な彼は恐怖のあまり力が抜けた蔓草のような四肢をもつ、震える大きな眼をした女を、恐ろしい一撃で殺した後、血染めのナイフを握ったまま、急いで立ち去った。〔感想：〕目が怒りの闇によって覆われ、いつも心に憐れみが欠け、残忍性によって恐ろしい行為をする人々には、いかなる『してはならない行為』というものがありえようか。

112 その時、「誰もいない所でバドラーが悪人に殺された」と女召使が大騒ぎをして、人々が集まってきた時、彼は辟支仏（独覺）スルチが住む森の奥に入りこんだ。

113 一人の辟支仏の前に血に濡れた刀を置いて、彼が人々の間に紛れ込んでしまっただけから、町の人々は刀という証拠を見つけたため、無罪の人にもかかわらず、その辟支仏をすぐさま捕まえた。

114 王の命令によって、その辟支仏が残酷な犯罪に相応しい処刑場へと連れられてゆく時、ムリナーラは激しく後悔を生じ、「この悪事は私がしました」と告白した。

115 そこで王は彼の言葉にもとづき取り調べを行なった後、深く頭を下げながら辟支仏を解放してやり、ムリナーラはその悪行にふさわしい、耐えがたい処罰を十分味わうことになった。

116 彼こそが私である。数十万という多くの生の間、その酷い悪行の報いを地獄の中で味わった。今世においてもなお、そのカルマの果報の残余のせいで、私は異教徒の女により虚言をもって誹謗された。〔第5節〕

117 〔第6話：〕 むかし都城バンドゥマティーに、都民たちから供物を供養されて尊ばれている世尊・ヴィパッシン仏が、比丘たちに圍繞されて、おられた。

118-119 かの仏が供養を受けているのを見て、マタラというバラモンは都民たちに言った。「禿頭の比丘どもに供養してはならぬ。この連中には、古い馬麦（家畜用の麦）で食を与えるべきだ。禿頭どものばかでかい口は、最上等の食事に値しない。」

120 そのバラモンが私である。そのようなことを言ったため、その悪行の報いを多くの生において味わい、今世においてもカルマの残余によって、馬麦の食事を得た。〔第6節〕

121 〔第7話：〕 むかし私がウッタラという名のバラモン少年であった時、プドガラ（如来）の悪口を言ったので、私は罪業を得た。

122 今世でもそのカルマによって、私は六年間苦行を行なったものの、そこから菩提心を守る以上のことは得なかった（六年間、悟りが得られなかった）。〔第7節〕

123 〔第8話：〕 むかしダナヴァットという資産家が或る市場町にいた。彼のシュリーマットという息子は体が虚弱であった。

124 ティクタムカ（渋顔）という医者は、多くの財が得られると期待して、その子を健康に導いたが、彼の父はその医者にも何も与えなかった。

125 時がたつと病気の状態に陥るその子はその医者のおかげで幾度も健康を取り戻した。しかし彼の父は約束した何物も与えなかった。

126 憤怒という熱病に苦しめられ、喉の渇きにふらふら揺れ、荒い息遣いをしたその医者は、病人にすら嘲られて、苦しみのあげく、こう考えた。

127-131 「ああ、素直な心をもつ私はいかさま野郎に騙された。病人というお宝は私の手から去った。私は今、何をすべきか。医者とは、まるで苦い薬のようであって、治療の前には苦しむ者から尊重されるが、治療が済んだ後は、患者が〔彼を〕思い出ただけでも顔を顰めるものだ。乞う目的を遂げた者にとって金持ち（施主）が不要になるように、また海を渡り終えた者にとって船乗りが不要になるように、病からすっかり解放されたいかなる者にとって、医者が何の用があるろう。医者は、足許にひれ伏すほどの敬意をもって病人たちからひどく鄭重に扱われるが、治療が済んだ後には、名前が語られる度に、健康になった者たちからフンフンと小馬鹿にされる。しかし福

徳のおかげで捕獲から逃れたとしても、鹿は猟師の支配圏に、盗賊は王の支配圏に、健康な者は医者 of 支配圏に、再び陥るものだ。」

132 彼がこのようなことを考えながら、ずっと憔悴し消耗していると、[それを癒してくれる] 少し怒りをもつ医者であるかのような、少年の病気を再び彼は獲得した。

133-134 憤怒を隠してその医者は有害成分を混ぜて調合することで、すぐさま肉体の破壊をもたらす、腸を引き裂く薬を彼に与えた。 彼が与えた不適切な薬を飲んだその少年の腸はずたずたになった。[感想:] 強欲に盲目となった者たちが罪惡の淵に落ちてゆく時、いったい何をしでかさないだろうか。

135 その医者が私にほかならない。その罪惡の報いを数千万の生において味わってきた。今世もカルマの残余によって、下痢の病の名残をもつ。[第8節]

136 [第9話:] むかし巨大な体をもつ二匹の魚が、漁師たちによって引き上げられた。二匹が身を切断されてゆくを見て、漁師の子は喜悅した。

137 その子が私である。その喜悅から得た罪惡の報いを他の生において味わい、また[今世においても] 釈迦族の人々が滅ぼされたその時、わずかの間、頭痛に襲われた。[第9節]

138 [第10話:] むかしバラという名の力士が、王の寵愛の力士であった地方の国に住む一人の力士を、ずるく騙すことで、格闘試合において倒し、彼の背中を二つに折った。

139 その彼が私である。大きなその罪惡の報いを多くの生において味わった。今世においてもわずかな瞬間、背中に『風の疝痛』が襲う。[第10節]

140 以上のように、完全な悟りを得て罪過がない私の、この身体の上にも、カルマの泥の残滓が、苦の水滴として落ちた。

141 誕生祭の時や死の時に、その身体に花輪が巻かれるように、白黒の『カルマの糸』（業の連続）が[生き物に] 巻きついている。男たちについてくる愛する女のようなそれは、楽や苦の境界において、味わわれ捨てられても、なお残り香の残余をつける。—

142 このように世尊が説かれたのを聞いて、すべての比丘たちは、業の束縛は決して跳び越える（逃げる）ことができないことを知った。

〔附〕 Kalpalatā 梵文古写本に記された古典修辞学の用語について

2本のデーブン寺梵文古写本を見ると、写本の本文中のあちこちの箇所で、一つの詩節が終わった次の位置に、インド古典修辞学で使われる様々な専門用語が1語だけ、メモのように記されていることがよくある。それらは特に Kalpalatā 作品の前半部にある複数の章で頻繁に見出される。それは写本の読者が或る詩節を読み終えた後にそこで用いられた修辞学の技法に注意を向けさせるために作られた教育用のメモを思わせる。そのことを私は昨年度の『南アジア古典学』の拙稿の末尾に記した。そして Kalpalatā 第25章～第27章の3つの章にあるそれらの修辞学の用語をすべて列挙した。

それに続く今回の論文では第23章・第24章・第50章の3つの章を扱ったので、前回と同じ書き方で、以下にそれらの章に見つかる修辞学のメモ書きを列挙したい。

(以下、例えば 23.15 は、第23章の第15詩節の直後にその指示があることを意味する。指示の中には "2" や "3" のように、数字しか記さない指示もあるが、第50章を見ると明らかにその数字は章テキストを小さいセクション(節)に分ける番号であり、その番号の節が終了したことを示すものであることがわかる。)

第23章：

arthāntaranyāsaḥ (他事例導入) 23.6; utprekṣā (空想) 23.13; "2" (第二節) 23.14; adbhutaḥ (驚異) 23.18; utprekṣā (空想) 23.20; utprekṣā (空想) 23.22; arthāntaranyāsaḥ (他事例導入) 23.25; "3" (第三節) 23.33; sahoktiḥ (共描写) 23.45; śāntaḥ (寂靜) 23.48; arthāntaranyāsaḥ (他事例導入) 23.53; utprekṣā (空想) 23.55; arthāntaranyāsaḥ (他事例導入) 23.64; arthāntaranyāsaḥ (他事例導入) 23.75; arthāntaranyāsaḥ (他事例導入) 23.86; "6" (第六節) 23.88; śāntaḥ (寂靜) 23 colophon.

第24章：

upamā (直喩) 24.17; śleṣaḥ (掛詞) 24.18; arthāntaranyāsaḥ (他事例導入) 24.29; dānavīraḥ (布施勇猛) 24.54.

第50章：

"1" (第一節) 50.52; "2" (第二節) 50.57; "3" (第三節) 50.60; "4" (第四節) 50.70; "5" (第五節) 50.116; "6" (第六節) 50.120; "7" (第七節) 50.122; "8" (第八節) 50.135; "9" (第九節) 50.137; "10" (第十節) 50.139.

参考文献 References

- Bechert, Heinz 1961:** *Bruchstücke buddhistischer Verssammlungen aus zentralasiatischen Sanskrithandschriften, Tl. 1: Die Anavataptagāthā und die Sthaviragāthā*, Berlin.
- Das & Vidyābhūṣana 1888-1918** = Sarat Chandra Das and Hari Mohan Vidyābhūṣana (and Satis Chandra Vidyābhūṣana): *Avadānakalpalatā*, 2 vols, Calcutta. [Abbr.: Das]
- Das Gupta, Kabita 1978:** *Viśvantarāvadāna, eine buddhistische Legende. Edition eines Textes auf Sanskrit und Tibetisch eingeleitet und übersetzt*, Inauguraldissertation, Berlin.
- Degener, Almuth 1990:** *Das Kaṭhināvadāna*, (Indica et Tibetica 16), Bonn.
- de Jong, J. W. 1979:** *Textcritical Remarks on the Bodhisattvāvadānakalpalatā (Pallavas 42-108)*, The Reiyukai Library, Tokyo.
- **1996:** "Notes on the Text of the Bodhisattvāvadānakalpalatā, Pallava 7-9 and 11-41", 『法華文化研究』 (*Hokke Bunka Kenkyū*) 22, pp. 1-93.
- Hofinger, Marcel 1954:** Le congrès du Lac Anavatapta (Vies de saints bouddhiques): Extrait du Vinaya des Mūlasarvāstivādin Bhaiṣajyavastu 1, Légendes des anciens (Sthavirāvadāna), Louvain.
- **1990:** Le congrès du Lac Anavatapta (Vies de saints bouddhiques): Extrait du Vinaya des Mūlasarvāstivādin Bhaiṣajyavastu 2, Légendes du Bouddha (Buddhāvadāna), Louvain.
- Gnoli, Raniero 1977-1978:** *The Gilgit Manuscript of the Saṅghabhedavastu, being the 17th and last section of the Vinaya of the Mūlasarvāstivādin*, Two Parts, Roma.
- Liu Zhen 2019:** "A Briefer Introduction to Two Manuscripts of Bodhisattvāvadānakalpalatā Found in Tibet", *Acta Orientalia Academiae Scientiarum Hungaricae*, 72 (1): 33-46.
- Matsumura, Hisashi 1980:** "Four Avadānas from the Gilgit Manuscripts." PhD diss. Australian National University.
- Salomon, Richard & Glass, Andrew 2008:** *Two Gāndhārī Manuscripts of the Song of Lake Anavatapta (Anavatapta-gāthā): British Library Kharoṣṭhī Fragment 1 and Senior Scroll 14*. Gandharan Buddhist Texts, vol. 5.
- 岩井昌悟 (Iwai Shogo) 2000:** 『クシェーメンドラの作品中の仏伝の研究』 東洋大学博士論文 (PhD thesis, Toyo University, 2000, Tokyo). [Abbr.: Iwai]
- **1997:** 「アヴァダーナ・カルパラター第22章ピターブトラサマーダーナ試訳」、『東洋大学大学院紀要』第33集、177-188頁。
- 岡野潔 (Okano Kiyoshi) 2006:** 「Anavataptagāthāの釈尊の業の残滓を説く因縁話の形成」、印度学宗教学会『論集』第33号、2006年12月、136-116頁 [(73)-(93)頁]。
- **2007:** 「KṣemendraのDaśakarmaplutyavadāna — Bodhisattvāvadānakalpalatā 第50章の校訂と訳 —」、『南アジア古典学』第2号、201-301頁。

—— **2010a**：「業縛の生死観との戦い — 大乘方便経はいかに釈尊の悪業の伝承を変えたか —」、『日本仏教学会年報』75号、2010年8月、53-67頁。

—— **2010b**：「釈尊が前世で犯した殺人 — 大乘方便経によるその解釈」、『哲学年報』69輯、2010年3月、139-175頁。 [= 『九州大学文学部創立八十五周年記念論文集』、2010年3月、上巻、139-175頁。]

—— **2019**：「Kalpalatā と Avadānamālā の研究 (8) — Jayamuni, TJAM 第14章 (I), SM-RAM 第21章, Kalpalatā 第84章 —」、『南アジア古典学』第14号、1-123頁。

—— **2023**：「Kalpalatā と Avadānamālā の研究 (12) — 25 Abhiniṣkramaṇa、26 Māra-vidrāvaṇa、27 Śākyotpatti —」、『南アジア古典学』第18号、197-300頁。

引田弘道 (Hikita Hiromichi) **2012**：「ヴィシュヴァンタラ王子物語: 『ボーディサットヴァ・アヴァダーナ・カルパラター』第23章」、『愛知学院大学文学部紀要』42号、111-121頁。

引田弘道・大羽恵美・山崎一穂 (Hikita Hiromichi, Oba Emi, Yamasaki Kazuho) **2022**：『菩薩伝の如意の華鬘：ボーディサットヴァ・アヴァダーナ・カルパラター第27章—38章和訳』、あるむ (2018~2020年度科学研究費成果刊行物、研究代表者 引田弘道)。

辛島 静志・中村 元 (Karashima Seishi, Nakamura Hajime) **1988**：「布施太子前世物語」『ジャータカ全集 10』、春秋社。

杉本瑞穂 (Sugimoto Mizuho) **2016**：「Anavatapta-gāthā にみられる仏弟子の偈頌と「是第一弟子」の仏弟子伝承」、『龍谷大学佛教学研究年報』第20号、(L) 3-48頁。

八尾史 (Yao Fumi) **2013**：『根本説一切有部律薬事』、連合出版。

本論文で行った第23章の校訂は、上記の岩井昌悟先生の博士論文 (2000年) の仕事に大いに助けられた。岩井博士に深く感謝する。

※ 本研究は JSPS 科研費 (21H00470) の助成を受けたものである。

<キーワード> Kṣemendra, Bodhisattvāvadānakalpalatā, avadāna, Pitāputrasamāgama、Viśvantarāvadāna、Daśakarmaplutyaavadāna, karmaploti, Saṃghabhedavastu, 父子相見、ヴィシュヴァンタラ、十の業の連繋、業報説話、インド仏教説話文学、インド古典修辞学

(九州大学大学院教授, Ph.D.)

南アジア古典学 第19号

2024年7月30日発行

編集委員会：岡野潔，片岡啓

発行者：九州大学文学部インド哲学史研究室

〒819-0395 福岡県福岡市西区元岡744

イーストゾーン 九州大学文学部

TEL & FAX 092-802-5087

<https://www2.lit.kyushu-u.ac.jp/~indology/>

印刷所：佐賀市鍋島町森田909番地

(株)サガプリンティング

TEL 0952-34-5100

South Asian Classical Studies 19

July 30, 2024

Edited and published by

Department of Indology

Kyushu University

Motooka Nishi-ku Fukuoka-city

Fukuoka 819-0395 JAPAN

Editorial Board: OKANO Kiyoshi, KATAOKA Kei

Printed by Saga Printing

南アジア古典学

2024

第19号

目次

<i>Vinayasūtravṛtṭyabhidhānasvavyākhyāna</i> の Naissargika に引用される典籍生野 昌範	1
新校訂テキスト <i>Cāndravyākaraṇa 1.3</i> の写本系統分析 —系統推定ソフトウェアによる分析とともに— 矢崎 長潤	39
神へのバクティは何を契機とするのか 眞鍋 智裕	55
詩論家ヴィディヤーダラの間接表示機能論 柴 優人	83
ネパールの演劇写本 ジャガトプラカーシャ・マッラ王のネワール語歌集 (7) スワスターニー女神譚 北田 信	123
古典インド聖典解釈学における認識推理対象説の解釈の変遷 石村 克	131
A Collated Text of Kṛṣṇayajvan's <i>Mīmāṃsāparibhāṣā</i> Kei KATAOKA	187
On the Knowing and Establishment of <i>Apoha</i> : A Foundationalist/Antifoundationalist Interpretation Long Yin SIN	235
マンダナミシュラの知覚論 齊藤 茜	251
Kalpalatā と Avadānamālā の研究 (13) —23 Pitāputrasamāgama、24 Viśvantara、50 Daśakarmapluti— 岡野 潔	301

九州大学大学院人文科学府・文学部

インド哲学史研究室

SOUTH ASIAN CLASSICAL STUDIES

No. 19

2024

CONTENTS

Quotations in the <i>Naissargika</i> Section of the <i>Vinayasūtravṛttiyabhidhānasvavyākhyāna</i>	SHŌNO Masanori	1
Analysis of the Relationship of the <i>Cāndravṛtti</i> Manuscripts by Applying a Phylogenetic Approach	YAZAKI Chojun	39
What Triggers <i>Bhakti</i> to the Supreme Deity for the Devotee?	MANABE Tomohiro	55
Vidyādhara's Discourse on the Indicative Function of Words (<i>lakṣaṇā</i>) and Its Classification	SHIBA Yuto	83
Dramatic Manuscripts from Nepal: Jagatprakāśa Malla's Newari songs (7) Svasthānī	KITADA Makoto	123
Changing Interpretations of the Inference of Cognition in the <i>Mīmāṃsā</i>	ISHIMURA Suguru	131
A Collated Text of Kṛṣṇayajvan's <i>Mīmāṃsāparibhāṣā</i>	KATAOKA Kei	187
On the Knowing and Establishment of <i>Apoha</i> : A Foundationalist/Antifoundationalist Interpretation	SIN Long Yin	235
Maṇḍana Miśra's Theory of Direct Perception	SAITO Akane	251
A Study of the <i>Avadānakalpalatā</i> and the <i>Avadānamālās</i> (13) —23 Pitāputrasamāgama, 24 Viśvantara, 50 Daśakarmapluti—	OKANO Kiyoshi	301

KYUSHU UNIVERSITY
DEPARTMENT OF INDOLOGY